

文化振興に関する市民意識調査
報告書

令和6年2月

国分寺市

もくじ

I 調査概要	1
1 調査の概要	1
(1) 調査目的	1
(2) 調査設計	1
(3) 回収結果	1
(4) 標本誤差	1
(5) 留意事項	2
(6) 文化芸術の定義	2
2 回答者の属性	3
(1) 年齢	3
(2) 職業	3
(3) 同居者	3
(4) 居住地域	4
(5) 居住年数	4
II 調査結果のまとめ	5
■回答者属性について	5
1 文化芸術活動について	5
2 国分寺市の歴史や文化活動について	6
3 市内施設の利用状況などについて	6
4 市の文化振興施策・事業について	7
5 新型コロナウイルス感染症の影響について	7
III 調査結果	8
1 文化芸術活動について	8
2 国分寺の歴史や文化活動について	31
3 市内の施設の利用状況などについて	37
4 市の文化振興施策・事業について	51
5 新型コロナウイルス感染症の影響について	61
6 自由意見	76
■参考資料	89
1 市外施設の利用状況 全回答（問B9）	89
(1) 隣接している市	89
(2) 多摩地域（隣接市を除く）	90
(3) 東京23区	91
(4) 東京都外	93
2 調査票	94

I 調査概要

1 調査の概要

(1) 調査目的

第2次国分寺市文化振興計画が計画期間を迎えるにあたって、市民の文化芸術活動に関する実態や市民ニーズを把握し、(仮称)第3次国分寺市文化振興計画の策定の基礎資料とすることを目的に実施した。

(2) 調査設計

調査は以下の内容で実施した。

対象者	令和5年9月1日現在、国分寺市に住民登録している満18歳以上の市民
対象人数	3,000人
抽出方法	住民基本台帳に登録されている満18歳以上の在住者から無作為抽出
調査期間	令和5年10月6日(金)～10月25日(水) ただし、10月31日(火)までに投函・回答されたものを有効回答とした。
配付方法	郵送配付
回答方法	郵送回答またはインターネット回答

(3) 回収結果

標本数	有効回答数(うちインターネット回答数)	回収率
3,000 標本	1,242 件(436 件)	41.4%

(4) 標本誤差

- 回答結果から、調査対象となる母集団全体(国分寺市に住む18歳以上の市民)の比率を推定するため、単純無作為抽出の場合の標本誤差の算出式及び早見表を以下に示す。なお、信頼度は95%と設定している。
- 統計学上の標本誤差は、①比率算出の基数(サンプル数)及び②回答の比率(p)によって誤差幅が異なる。今回の調査で1,242サンプルが回答する設問の誤差幅は±2.82%以内となる。

【標本誤差算出式】

$$\text{標本誤差} = \pm 2 \sqrt{\frac{N-n}{N-1} \times \frac{p(1-p)}{n}}$$

N = 母集団数(市内在住の18歳以上人口109,502人)
n = 比率算出の基数(回答サンプル数)
p = 回答の比率(0 ≤ p ≤ 1)

標本誤差早見表

回答比率(p)	5%又は95%程度	10%又は90%程度	20%又は80%程度	30%又は70%程度	40%又は60%程度	50%程度
標本数(n)						
1,242	±1.23%	±1.69%	±2.26%	±2.59%	±2.76%	±2.82%

(5) 留意事項

- ① 図表中の「総数」及びカッコ内の数値は設問に対する回答者の総数を示しており、回答者の構成比(%)を算出するための基数である。
- ② 図表中の構成比(%)はすべて小数点第2位以下を四捨五入して算出している。そのため、数値の合計が100%にならない場合がある。
- ③ 複数回答の設問は、回答が2つ以上あるため、合計が100%を超えることもある。
- ④ 属性別の集計結果で、サンプル数(属性ごとの回答者数)が少ないもの(概ね50サンプル未満)は、十分な精度が得られないことから分析は控えている。
- ⑤ 平成28年に実施している調査(以下、「前回調査」という。)と比較可能なもので、経年的な変化がみられるものについては、前回調査との比較を掲載している。
- ⑥ 前回調査比較や属性別比較で、標本誤差を上回る有為な差がない場合は、分析を控えている。
- ⑦ 「居住地域」は、『国分寺市都市計画マスタープラン』(平成28年2月)による「生活行動の実態に即した空間の広がり(圏域)や地形等の自然的条件、土地利用の状況等を考慮した5地域」に区分して集計分析している。また、集計分析にあたっては、地域名が長いことから、以下に示す略称を使用している。

地域区分	本町・本多・東恋ヶ窪	南町・東元町・西元町・泉町	西恋ヶ窪・日吉町・内藤	新町・北町・並木町・戸倉・東戸倉・富士本	高木町・光町・西町
地域略称	本町地域	南町地域	西恋ヶ窪地域	新町地域	高木町地域

- ⑧ 統計数値を考察するにあたり、割合の表現を概ね以下の表記としている。

例	19.5～ 20.4%	20.5～ 20.9%	21.0～ 23.9%	24.0～ 26.4%	26.5～ 28.9%	29.0～ 29.4%	29.5～ 30.4%
表現	2割	約2割	2割強	2割半ば	3割弱	約3割	3割

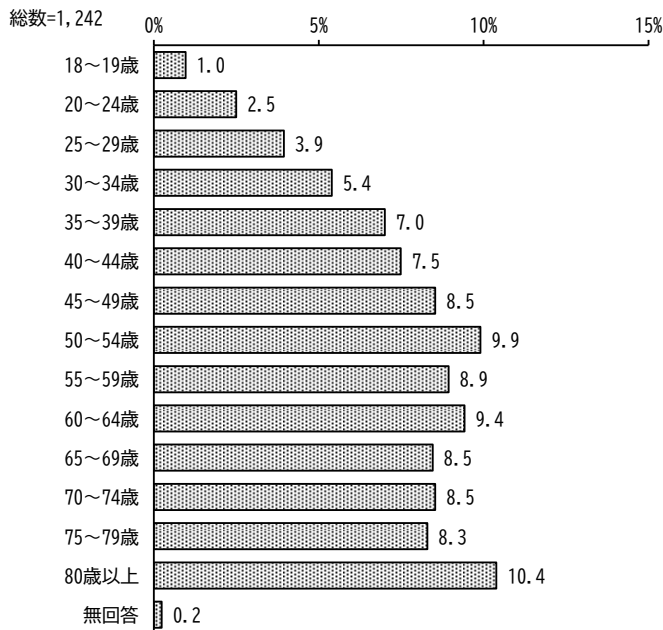
(6) 文化芸術の定義

本調査においては、「文化芸術」の各分野を以下のように区分している。

分野	具体例
文学	小説, 詩, 短歌, 俳句など
音楽	オペラ, オーケストラ, 合唱, 吹奏楽, ジャズ, ポップスなど
美術	絵画, 版画, 彫刻, 工芸, 陶芸, 書など
写真	—
演劇	現代演劇, ミュージカル, 人形劇など
舞踊	日本舞踊, バレエ, コンテンポラリーダンスなど
メディア芸術	映画, 漫画, アニメーション及びコンピュータその他の電子機器等を利用した芸術
伝統芸能	雅楽, 能楽, 文楽, 歌舞伎, 組踊その他の我が国古来の伝統的な芸能
芸能	講談, 落語, 浪曲, 漫談, 漫才, 歌唱など
生活文化	茶道, 華道, 書道, 食文化その他の生活に係る文化
国民娯楽	囲碁, 将棋その他の国民的娯楽
歴史的な建物や遺跡	建造物, 遺跡, 名勝など

2 回答者の属性

(1) 年齢

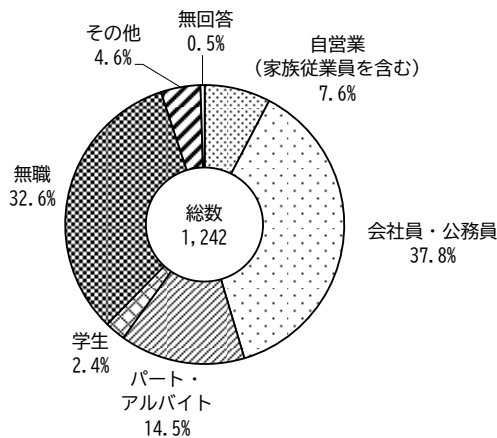


「80歳以上」が10.4%で最も多く、以下、「50～54歳」9.9%、「60～64歳」9.4%と続いています。

70歳以上が3割弱、60歳以上では4割半ばとなっており、比較的年齢層の高い方の回答が多くなっています。

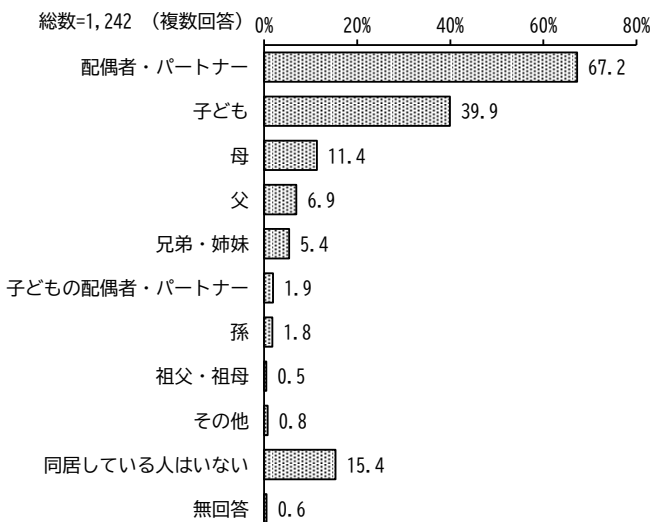
一方、30代以下では2割に止まっています。

(2) 職業



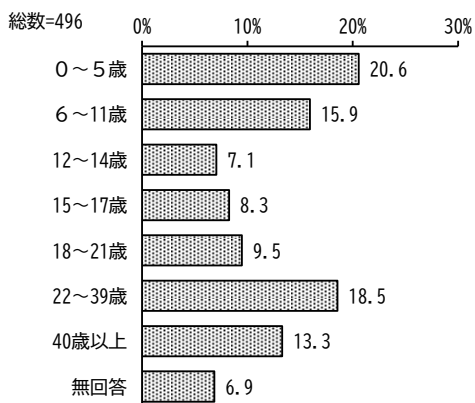
「会社員・公務員」が37.8%で最も多く、以下、「無職」32.6%、「パート・アルバイト」14.5%と続いています。

(3) 同居者



同居者では、「配偶者・パートナー」が67.2%で最も多く、「子ども」39.9%、「母」11.4%と続いています。

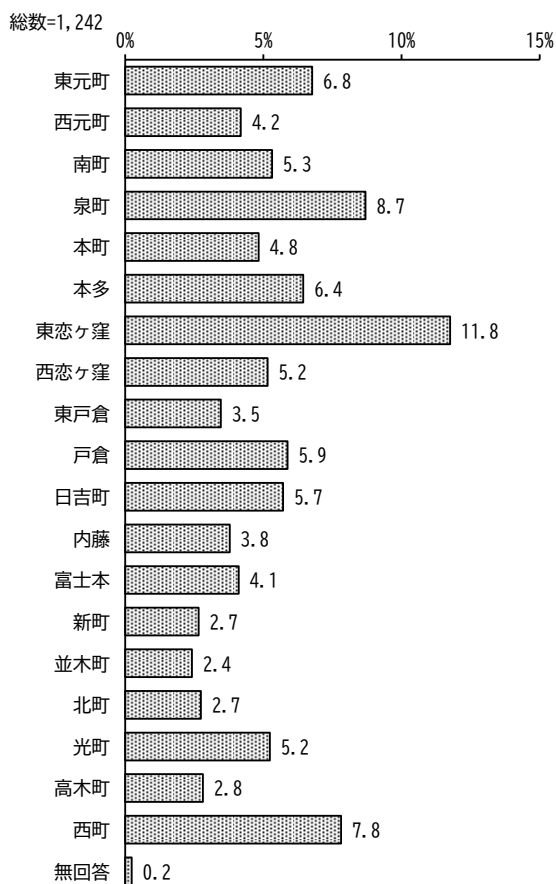
「同居している人はいない」は15.4%となっており、回答者の8割半ばは同居者と生活しています。



同居している「子ども」がいる方で、最も小さいお子さんの年齢は「0～5歳」が20.6%で最も多くなっています。

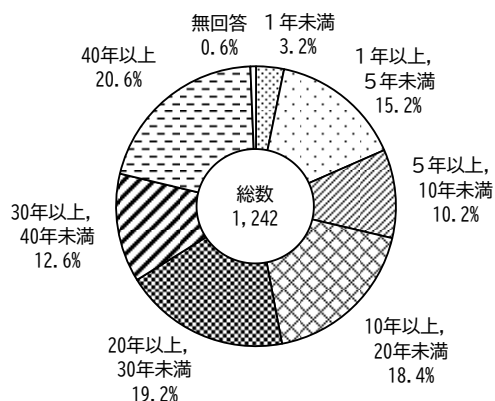
さらに「0～5歳」に「6～11歳」を加えた小学生以下のお子さんを持っている方は4割弱、「12～14歳」までを加えた中学生以下では4割強となっています。

(4) 居住地域



「東恋ヶ窪」が11.8%で最も多く、以下、「泉町」8.7%、「西町」7.8%と続いています。都市計画マスタープランの5地域別にみると、本町地域(本町・本多・東恋ヶ窪)23.0%、南町地域(南町・東元町・西元町・泉町)25.0%、西恋ヶ窪地域(西恋ヶ窪・日吉町・内藤)14.7%、新町地域(新町・北町・並木町・戸倉・東戸倉・富士本)21.3%、高木町地域(高木町・光町・西町)15.8%となっています。

(5) 居住年数



「40年以上」が20.6%で最も多く、以下、「20年以上, 30年未満」19.2%、「10年以上, 20年未満」18.4%と続いています。

20年以上住んでいる方が全体の5割強と過半数を占めており、5年未満の比較的最近暮らし始めた方は2割弱となっています。

II 調査結果のまとめ

■回答者属性について

▼70歳以上が3割弱と高齢層の回答者が多い

- ・70歳以上が3割弱、60歳以上では4割半ばを占め、比較的年齢層の高い方の回答が多くなっています。一方、30代以下は2割に止まっています。(F1)

▼職業では会社員・公務員が4割弱、無職が3割強と多い

- ・比較的高齢の回答者が多いことの反映として無職が3割強と多くなっています。(F2)

▼全体の3分の2は配偶者等と同居、約2割は0～5歳の子もと同居

- ・「配偶者・パートナー」との同居が7割弱、子どもとの同居は4割で、その半数は0～5歳の子どもと同居しています。また、単身者は1割半ばとなっています。(F3)

▼20年以上住んでいる方が全体の5割強

- ・20年以上住んでいる方が全体の5割強で、5年未満の比較的最近暮らし始めた方は2割弱となっています。(F5)

1 文化芸術活動について

▼市民の7割が最近1年間で文化芸術活動を実施

- ・新型コロナウイルス感染症の流行などの影響もあり、平成28年実施の前回調査と比較すると、活動している人の率は13.1ポイント低下しています。(問B1)

▼活動ジャンルでは音楽が6割強と多い

- ・活動ジャンルとしては、「音楽」6割強、「美術」4割、「文学」4割弱、「メディア芸術」3割半ばなどが多くなっています。(問B1-1)
- ・前回調査にくらべて音楽、美術、演劇は増加していますが、文学は大幅に減少しています。

▼活動内容は鑑賞・読書が9割弱と多い

- ・「鑑賞や読書」が9割弱と多く、「創作活動や演技・演奏」や「講座や教室に参加」などは1割台と少なくなっています。(問B1-2)
- ・「講座や教室に参加」や「自主的なサークルや勉強会」などは新型コロナウイルス感染症の影響などもあり、前回調査にくらべて減少しています。(問B1-2)

▼希望する活動頻度は週1回以上が3割強

- ・希望活動頻度は「週に1回以上」及び「月に1～3回程度」が3割以上となっていますが、前回調査と比較すると希望する活動頻度は下がっています。(問B1-3)

▼時間帯を特に決めずに活動している人が比較的多い

- ・「休日時間は決まっていない」が4割弱で最も多く、「平日時間は決まっていない」も2割半ばと比較的多くなっています。(問B1-4)
- ・時間帯を決めて活動している人では、休日や平日の午後が多くなっています。(問B1-4)

▼活動していない理由は時間がないためが多い

- ・回答者の4割強が、時間がないことを活動していない理由としてあげており、特に40代や50代が多くなっています。(問B1-5)

- ▼現在の情報入手先は市報こくぶんじが約5割、今後はSNSを利用したい人が比較的多い
 - ・現在の入手先では市報こくぶんじが約5割で最も多くなっていますが、30代以下ではSNSが最も多くなっています。(問B2)
 - ・今後の入手先でも市報こくぶんじが最も多くなっていますが、29歳以下などでは6割半ばがSNSと回答しています。(問B2)
- ▼活動に必要な情報は市内外のイベント情報が多い
 - ・活動のために欲しい情報としては、市内のイベント情報が6割、市外のイベント情報が4割弱と多くなっています。(問B3)
- ▼活動に必要な場所は劇場・ホール、映画館、美術館、図書館が多い
 - ・活動のために必要な場所では、劇場・ホールが4割強、映画館、美術館、図書館が3割台と多くなっています。(問B4)
 - ・前回調査と比較すると図書館が20ポイント以上減少しています。(問B4)
- ▼文化芸術に関するボランティア活動は低調。活発化にはきっかけや参加しやすい工夫が必要
 - ・回答者の9割弱はボランティア活動をしていないと回答しています。(問B5)
 - ・ボランティア活動への参加条件としては、「機会やきっかけ」、「短時間」や「気軽さ」などが比較的多くなっています。(問B6)

2 国分寺市の歴史や文化活動について

- ▼市内文化財では多くが前回調査よりも認知度が低下
 - ・「名勝・殿ヶ谷戸庭園(随宜園)」、「名勝・真姿の池湧水群」、「史跡・武蔵国分寺跡附東山道武蔵路跡」は6割以上が知っているものの、前回調査と比較すると低下しており、特に30代を中心に若年層で認知度が低くなっています。(問B7)
- ▼6つの市内文化行事では「国分寺まつり」の認知度は高いものの、それ以外は高くない
 - ・「国分寺まつり」は7割強の認知度があるものの、それ以外は「ぶんぶんウォーク」、「公民館まつり」が3割、「市民文化祭」が2割半ば、「地域センターまつり」が2割、「いずみ春の祭典」が1割弱と認知度が低い状況となっています。(問B8)
- ▼お住まいの地域の継承したい活動は盆踊りや神社のお祭りなどが比較的多い
 - ・「国分寺まつり」などの全市的な文化行事を除くと、地域の公民館などのまつりや盆踊り、神社のお祭りなどが多くなっています。(問B9)

3 市内施設の利用状況などについて

- ▼市内施設での良かった催しは、クラシック、吹奏楽のコンサート等の音楽関連のものが多い
 - ・鑑賞や参加して良かった市内施設の催しでは、「クラシックコンサート」、「映画」、「吹奏楽コンサート」、「合唱」などが上位となっていますが、すべて1割未満で、見たり、参加したりしたことがない人が半数以上となっています。(問B10)
- ▼回答者の7割半ばは市内施設を利用していない
 - ・文化芸術活動で市内施設を利用した人は、鑑賞で11.4%、自分の活動で5.5%と少なく、7割半ばは利用していないと回答しています。(問B11)

- ・利用施設はいずみホールが6割半ばと多く、公民館や図書館、cocobunji プラザが2～3割程度となっています。(問B11-1)
- ・市内施設の利用頻度は催しの鑑賞で1年に1回程度、自分の活動では毎月1回以上が約3割と比較的多くなっています。(問B11-2)

▼情報提供や催しの内容、施設の使い勝手が利用しない原因

- ・市内施設を利用しなかった理由としては、「どのような催しをやっているかわからなかったから」が4割弱、「興味のある催しがなかったから」が3割弱、「市外の施設を利用しているから」が1割半ばとなっており、情報提供や催しの企画、施設の使い勝手などの面で問題があることを示しています。(問B11-3)

▼市外施設では東京23区や隣接市の施設利用が多い

- ・市外施設では、東京23区内の大規模文化施設や隣接市の文化施設を利用している人が多くなっています。(問B12)

4 市の文化振興施策・事業について

▼市文化振興条例が目指す4つのまちの実現については、すべてが前回調査よりも低評価

- ・『③豊かな緑や湧水に恵まれた憩いのあるまち』では約7割が「実感している」もしくは「ある程度実感している」と回答しているものの、『①市民が市内の歴史的文化遺産を市民共有の財産として身近に感じ、次の世代に引き継ぐまち』では3割半ば、『④温かくふれあいにあふれるまち』が3割強、『②市民が身近に芸術にふれあえるまち』が1割半ばと低い評価となっています。(問B13)
- ・前回調査と比較すると4項目ともに前回調査をわずかに下回っており、評価が上がっていません。(問B13)

▼情報提供や交流、相談、場の提供、学習機会の提供等が求められている

- ・文化振興のための市の取組としては、「文化活動に関する情報提供、交流、相談等の充実」や「文化活動の場の提供」、「文化に関する学習機会の提供等の活動」などへの要望が多くなっています。(問B14)

▼子どもの文化体験については、学校における鑑賞体験の充実を求める意見が多い

- ・子どもの文化体験に必要なこととしては、「学校における公演などの鑑賞体験を充実させる」が6割半ばと多く、前回調査からは20ポイント以上の増加となっています。(問B15)

5 新型コロナウイルス感染症の影響について

▼新型コロナウイルス感染症の影響による活動への影響は変化なしが約4割、減少は2割半ば

- ・変化なしが40.5%、減少が25.2%、増えたが5.6%となっており、市民の文化芸術活動は減少したものの、影響は限定的であったととらえることができます。(問B16)

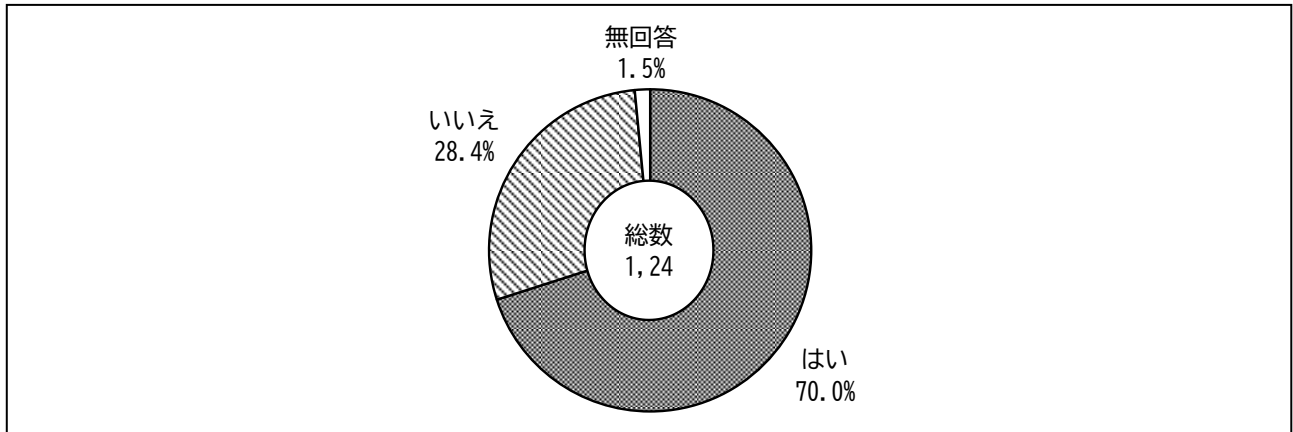
▼コロナ禍前にくらべ、施設利用型の活動は減少、インターネット等を使った活動は増加

- ・ホールや美術館等での鑑賞やコンサート等への参加など、施設での活動では、活動が減ったとの回答が多い一方、インターネット等を通じた鑑賞や活動など、自宅でできる活動については増えたとの回答が比較的多くなっています。(問B17)

Ⅲ 調査結果

1 文化芸術活動について

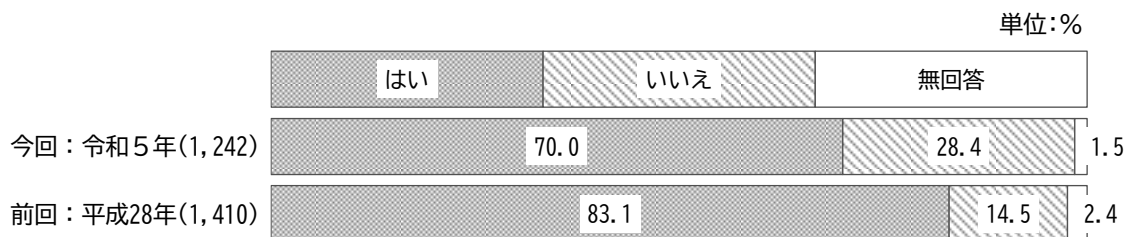
問B1 あなたは、最近1年間で文化芸術を鑑賞・体験しましたか。(○は1つ)



最近1年間で文化芸術を鑑賞・体験した人は70.0%で、多くの市民が文化芸術に親しんでいます。一方、していない人は28.4%となっています。

【前回比較】

前回調査と比較すると、最近1年間で文化芸術を鑑賞・体験した人は13.1ポイント減少しています。



【クロス集計】

■年齢別■

最近1年間で文化芸術を鑑賞・体験した人は40代、50代で多くなっています。60代以降では年齢層が上がるほど少なくなっており、80歳以上では60.5%となっています。

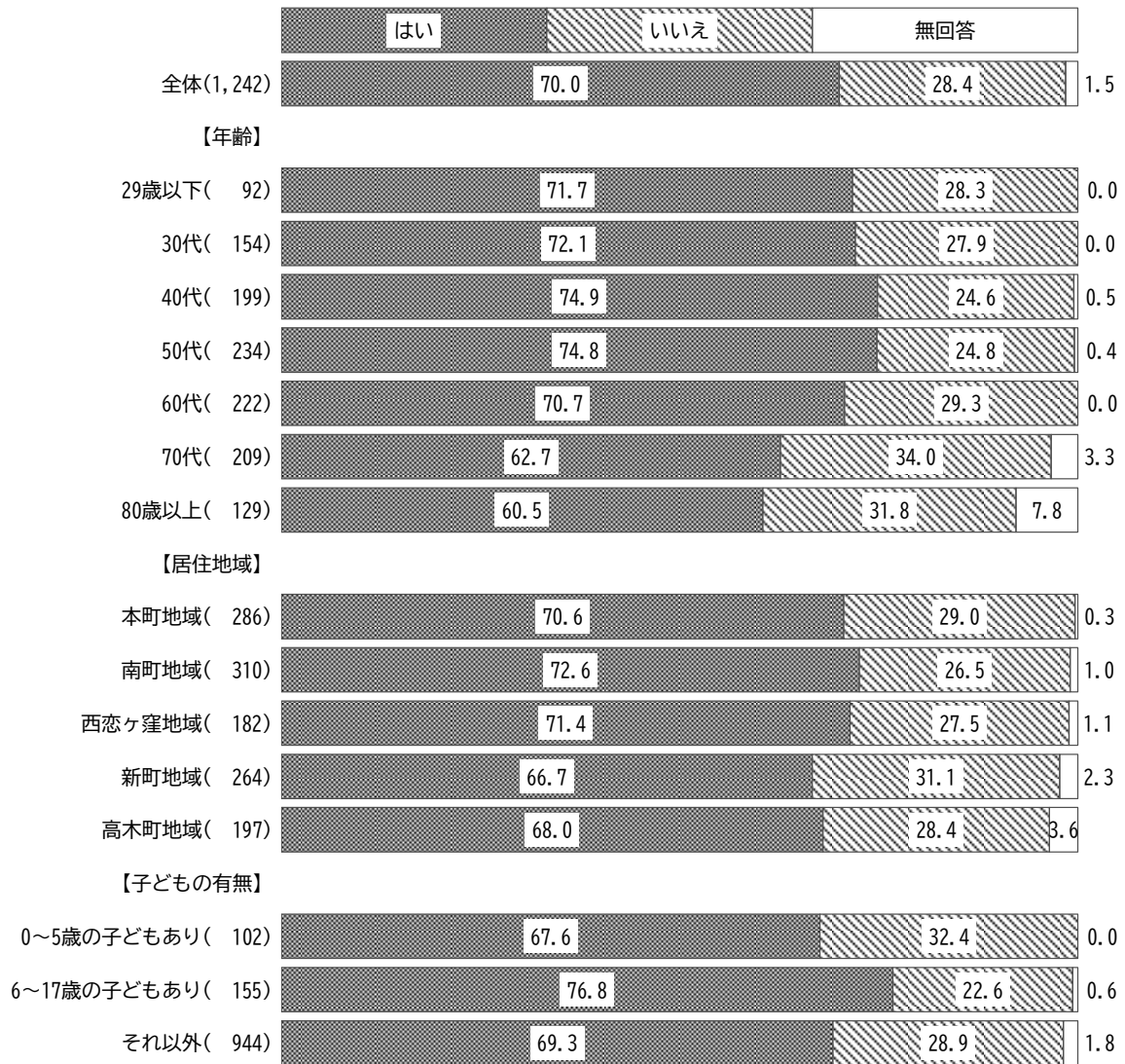
■居住地域別■

最近1年間で文化芸術を鑑賞・体験した人は南町地域、西恋ヶ窪地域、本町地域などの市域の東側の地域で70%以上となっているのに対し、市域西側の新町地域、高木町地域では60%台にとどまっています。

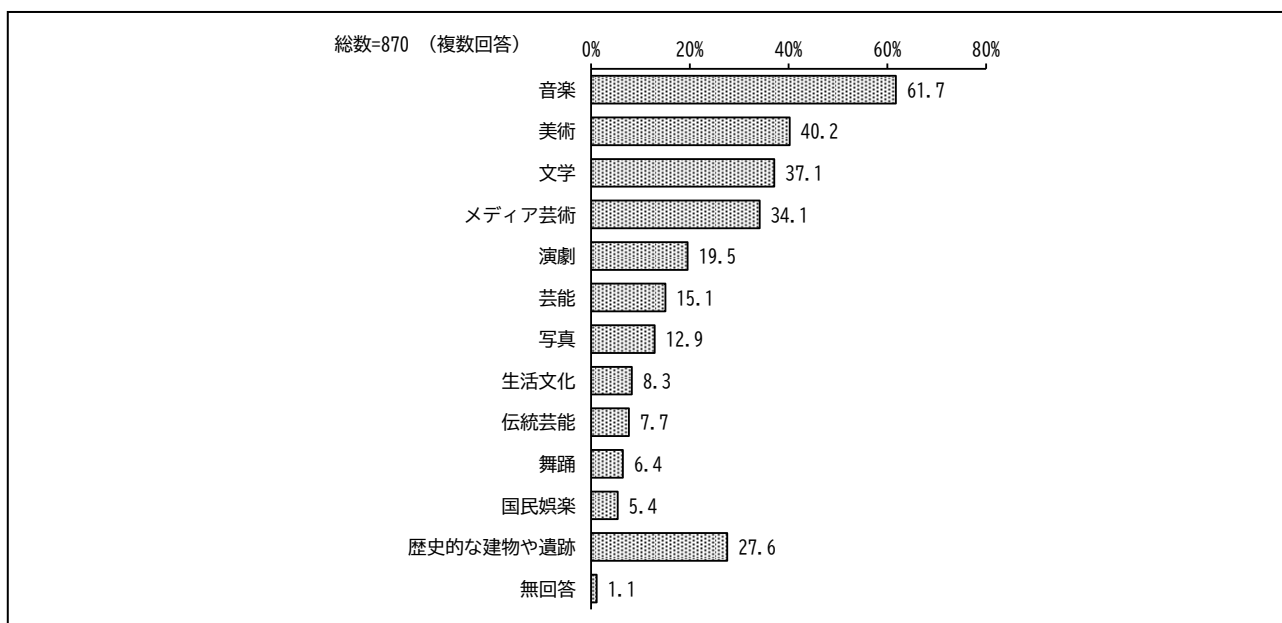
■子どもの有無別■

最近1年間で文化芸術を鑑賞・体験した人は、『6～17歳の子どもあり』で76.8%と多くなっています。

単位：%



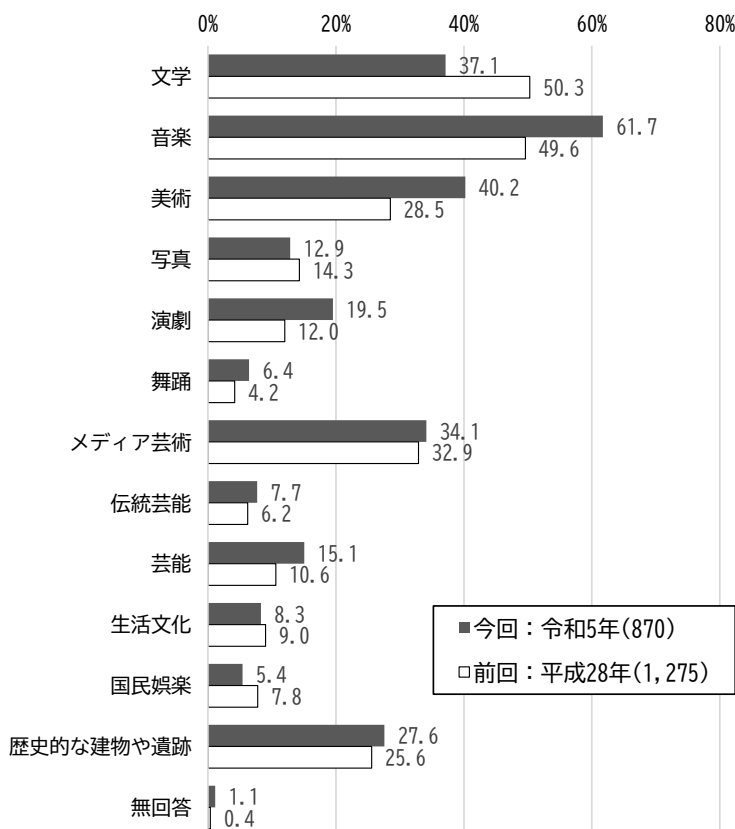
問B 1-1 あなたは最近、鑑賞や読書も含めどんな文化芸術活動をしていますか。(〇はいくつでも)



「音楽」が61.7%で最も多く、以下、「美術」40.2%、「文学」37.1%、「メディア芸術」34.1%と続いています。

【前回比較】

前回調査と比較すると、「音楽」、「美術」は10ポイント以上、「演劇」は7.5ポイントの増加と活動する方が増えています。一方、「文学」は10ポイント以上の減少となっています。



【クロス集計】

■年齢別■

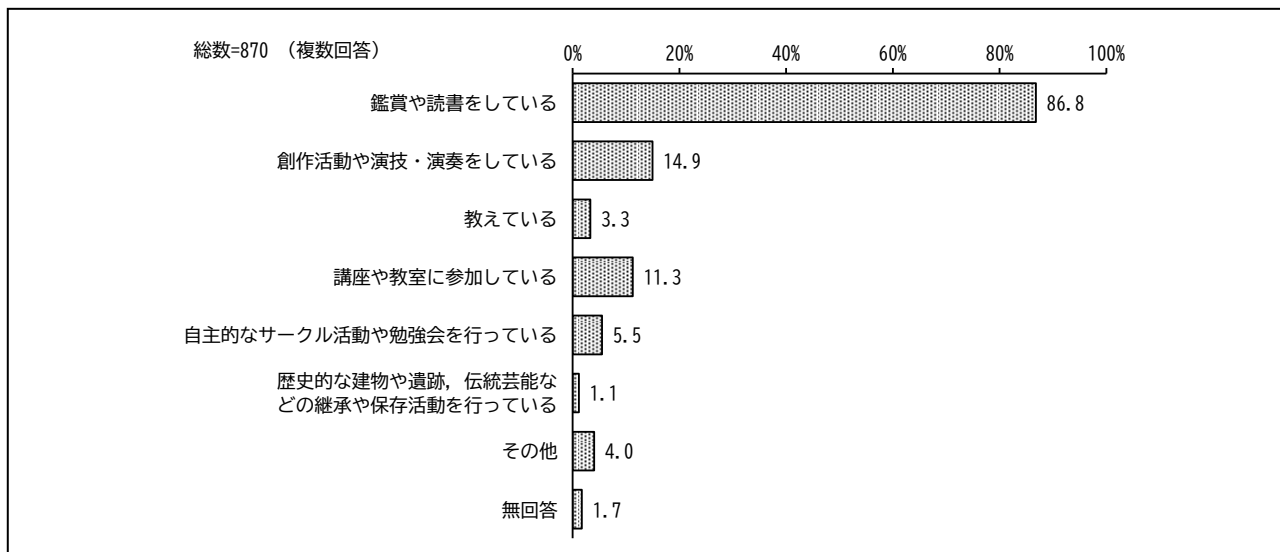
年齢層での違いが大きいのは「メディア芸術」で特に30代以下では5割以上と多く、高年齢層ほど少ない傾向があります。また、「音楽」は60代以下の層では6割以上と多くなっています。「文学」は29歳以下で5割以上と多いほか、40代でも4割強と他の年齢層にくらべて多くなっています。

■子どもの有無別■

「美術」及び「歴史的な建物や遺跡」は『6～17歳の子どもあり』や『それ以外』で多くなっています。また、「メディア芸術」は『0～5歳の子どもあり』で5割以上と多くなっています。

		全体	文学	音楽	美術	写真	演劇	舞踊	メディア芸術	伝統芸能	芸能	生活文化	国民娯楽	歴史的な建物や遺跡	無回答
全体		870	37.1	61.7	40.2	12.9	19.5	6.4	34.1	7.7	15.1	8.3	5.4	27.6	1.1
年齢	29歳以下	66	51.5	63.6	37.9	22.7	25.8	9.1	56.1	1.5	19.7	10.6	6.1	28.8	1.5
	30代	111	32.4	64.9	35.1	15.3	20.7	7.2	57.7	3.6	18.0	2.7	3.6	18.0	-
	40代	149	43.0	69.1	38.3	16.1	18.1	6.0	41.6	4.7	11.4	8.7	7.4	31.5	0.7
	50代	175	31.4	61.7	40.6	11.4	22.3	9.7	38.3	5.7	17.7	6.3	4.6	29.7	-
	60代	157	33.8	63.7	43.9	14.0	26.1	4.5	24.8	12.7	13.4	10.2	2.5	35.0	1.3
	70代	131	38.9	52.7	44.3	9.2	16.0	3.8	16.0	11.5	16.0	9.2	6.1	24.4	2.3
	80歳以上	78	37.2	53.8	39.7	2.6	2.6	5.1	6.4	11.5	9.0	12.8	10.3	19.2	3.8
居住地	本町地域	202	32.7	58.4	35.1	12.4	18.8	5.4	37.1	7.9	15.8	8.4	4.5	23.8	2.5
	南町地域	225	41.8	64.0	42.7	14.2	16.9	7.1	33.3	9.3	12.4	10.7	4.9	31.6	0.4
	西恋ヶ窪地域	130	32.3	68.5	40.0	10.0	21.5	3.8	32.3	6.9	14.6	6.2	5.4	23.1	-
	新町地域	176	38.1	58.5	39.8	15.9	23.9	7.4	31.3	7.4	15.9	6.8	8.0	31.3	1.7
	高木町地域	134	39.6	61.2	45.5	10.4	17.9	8.2	35.8	5.2	17.2	8.2	4.5	26.9	0.7
子どもの有無	0～5歳の子どもあり	69	34.8	58.0	26.1	14.5	14.5	5.8	52.2	5.8	17.4	2.9	10.1	13.0	1.4
	6～17歳の子どもあり	119	32.8	64.7	40.3	11.8	17.6	4.2	40.3	0.8	9.2	7.6	5.9	26.1	0.8
	それ以外	654	38.1	61.5	41.0	13.0	20.8	6.7	31.0	8.6	16.2	8.6	4.9	29.4	1.2
居住年数	5年未満	165	40.0	61.8	41.8	18.2	19.4	6.7	44.8	4.8	16.4	9.7	5.5	29.7	0.6
	5～9年	95	49.5	75.8	41.1	20.0	20.0	8.4	47.4	6.3	16.8	5.3	5.3	36.8	-
	10～19年	174	35.6	61.5	39.1	9.2	20.7	7.5	37.9	5.7	14.9	8.0	6.3	25.3	1.7
	20～29年	156	34.0	60.3	42.3	11.5	25.0	7.1	30.1	5.8	11.5	7.7	5.1	25.6	0.6
	30～39年	106	38.7	60.4	48.1	13.2	20.8	4.7	27.4	15.1	15.1	7.5	7.5	29.2	1.9
	40年以上	167	31.1	56.9	33.5	9.0	12.6	4.8	20.4	10.2	16.2	10.2	3.6	24.0	1.2

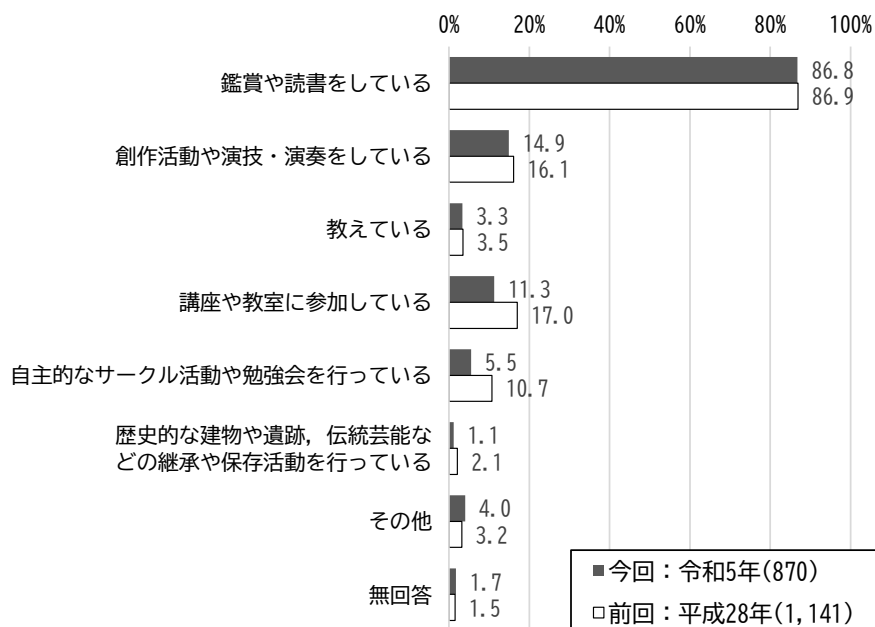
問B 1-2 あなたは、どのような形で文化芸術活動をしていますか。(〇はいくつでも)



「鑑賞や読書をしている」が 86.8%で最も多く、以下、「創作活動や演技・演奏をしている」14.9%、「講座や教室に参加している」11.3%と続いており、それ以外は1割未満となっています。

【前回比較】

前回調査と比較すると、「講座や教室に参加している」や「自主的なサークル活動や勉強会を行っている」が5ポイント程度減少しています。



【クロス集計】

■年齢別■

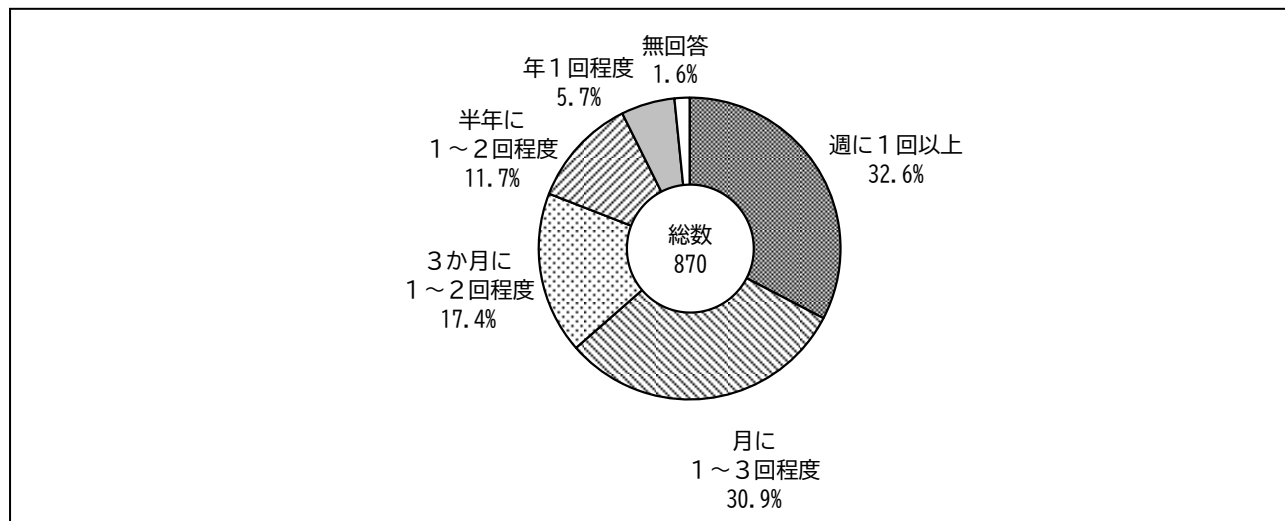
「鑑賞や読書をしている」や「創作活動や演技・演奏をしている」は低年齢層ほど多い傾向があります。一方、「講座や教室に参加している」は高年齢層ほど多くなっています。また、「自主的なサークル活動や勉強会を行っている」は80歳以上で約2割と多くなっています。

■子どもの有無別■

「講座や教室に参加している」は、子どもがいないか、子育てが一段落した『それ以外』で比率が高くなっています。

		全体	鑑賞や読書をしている	創作活動や演技・演奏をしている	教えている	講座や教室に参加している	自主的なサークル活動や勉強会を行っている	歴史的な建物や遺跡、伝統芸能などの継承や保存活動を行っている	その他	無回答
	全体	870	86.8	14.9	3.3	11.3	5.5	1.1	4.0	1.7
年齢	29歳以下	66	93.9	30.3	-	4.5	3.0	1.5	-	-
	30代	111	92.8	22.5	4.5	2.7	3.6	0.9	1.8	-
	40代	149	91.9	16.8	5.4	4.7	2.7	1.3	2.7	1.3
	50代	175	90.3	12.6	2.3	12.0	4.6	0.6	2.9	1.7
	60代	157	87.9	12.1	3.2	14.0	4.5	1.3	7.0	0.6
	70代	131	77.9	7.6	4.6	18.3	5.3	1.5	7.6	4.6
	80歳以上	78	66.7	11.5	1.3	23.1	20.5	1.3	3.8	3.8
居住地域	本町地域	202	89.6	14.4	2.0	15.3	4.5	-	3.5	1.0
	南町地域	225	87.1	19.1	3.1	8.9	7.6	0.9	5.8	1.3
	西恋ヶ窪地域	130	84.6	13.1	3.1	10.0	4.6	3.8	1.5	3.1
	新町地域	176	84.7	14.2	5.1	11.4	4.5	1.1	4.0	2.8
	高木町地域	134	86.6	11.9	3.7	10.4	6.0	0.7	4.5	0.7
子どもの有無	0~5歳の子どもあり	69	91.3	18.8	4.3	4.3	4.3	1.4	1.4	-
	6~17歳の子どもあり	119	93.3	10.1	5.0	5.0	2.5	0.8	1.7	0.8
	それ以外	654	85.6	15.3	3.1	13.0	6.4	1.2	4.4	1.8
居住年数	5年未満	165	92.7	19.4	2.4	5.5	3.6	-	0.6	2.4
	5~9年	95	90.5	18.9	1.1	10.5	5.3	1.1	5.3	1.1
	10~19年	174	91.4	15.5	6.3	8.0	2.3	1.7	2.3	1.1
	20~29年	156	89.1	11.5	1.3	13.5	4.5	0.6	3.8	1.9
	30~39年	106	84.9	15.1	0.9	13.2	5.7	1.9	8.5	1.9
	40年以上	167	73.1	11.4	6.0	17.4	12.0	1.8	6.0	1.8

問B 1-3 あなたは、どのくらいの頻度で文化芸術活動をしたいと思っていますか。(○は1つ)



「週に1回以上」が32.6%で最も多く、「月に1~3回程度」30.9%がこれに続いており、6割強の方は少なくとも月1回以上は活動したいと回答しています。

【前回比較】

前回調査と比較すると、「週に1回以上」は前回の46.5%から約14ポイント減少しており、活動頻度は低下する傾向となっています。



【クロス集計】

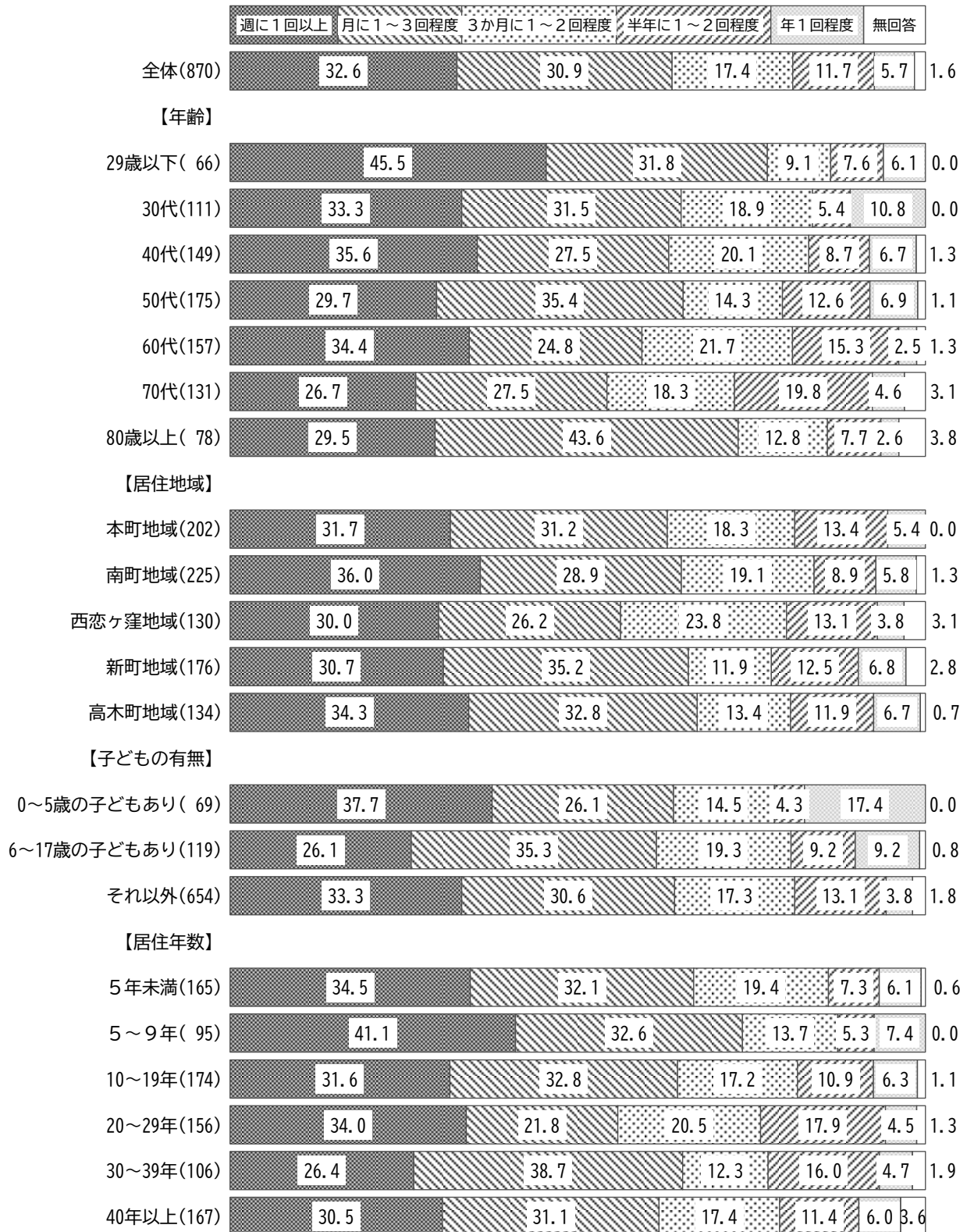
■年齢別■

「週に1回以上」は、29歳以下で4割半ばと多く、80歳以上では「月に1~3回程度」が4割強と多くなっています。

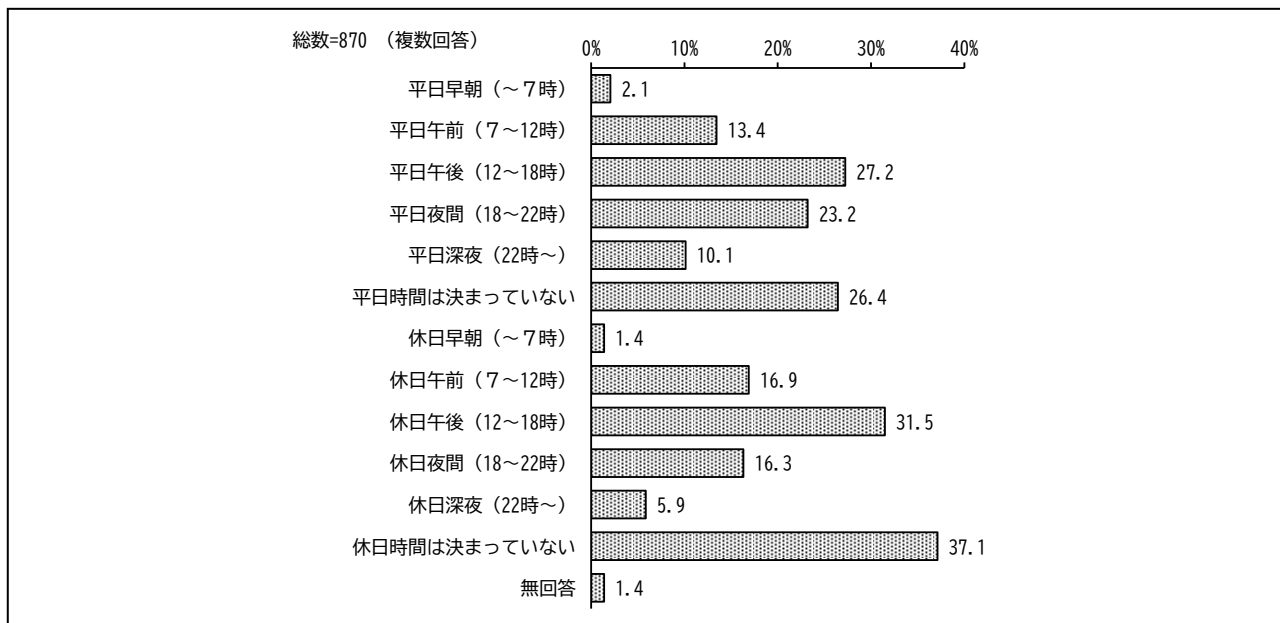
■子どもの有無別■

『6~17歳の子どものあり』で、「週1回以上」が2割半ばと少なくなっています。

単位:%



問B 1-4 あなたが文化芸術活動をする時間帯はいつですか。(○はいくつでも)



「休日時間は決まっていない」が37.1%で最も多く、以下、「休日午後 (12～18時)」31.5%、「平日午後 (12～18時)」27.2%、「平日時間は決まっていない」26.4%と続いています。また、「平日夜間 (18～22時)」23.2%と比較的多くなっています。

平日・休日ともに早朝や午前中、夜間に活動している方は少ない傾向です。

【クロス集計】

■年齢別■

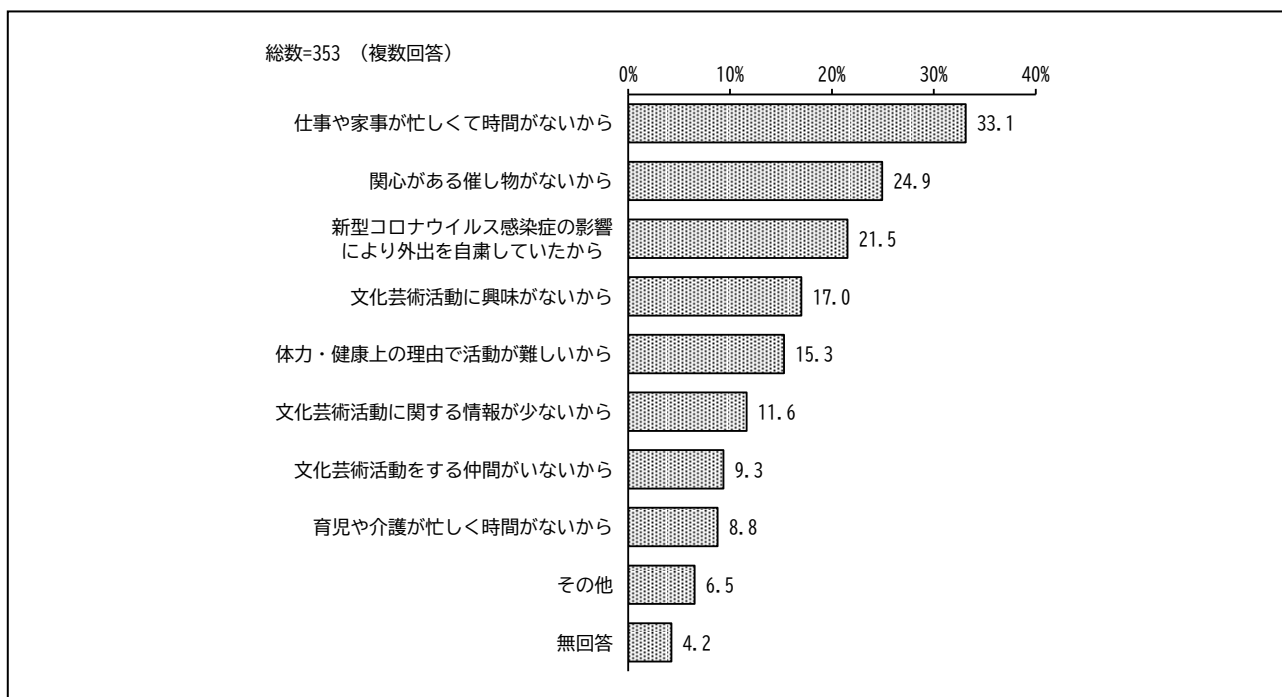
「休日時間は決まっていない」や「平日深夜 (22時～)」は低年齢層ほど多い傾向がみられ、特に「休日時間は決まっていない」では、30代以下では5割を占めています。一方、「平日午後 (12～18時)」や「平日午前 (7～12時)」は高年齢層ほど多い傾向があり、80歳以上では「平日午後 (12～18時)」が6割強となっています。

■子どもの有無別■

『0～5歳の子どもあり』では、平日や休日の午後の活動が他の属性にくらべて少ない一方、平日・休日の深夜での活動が相対的に多くなっています。

		全体	平日早期 (7時～7時)	平日午前 (7時～12時)	平日午後 (12時～18時)	平日夜間 (18時～22時)	平日深夜 (22時～)	平日時間は決ま っていない	休日早期 (7時～7時)	休日午前 (7時～12時)	休日午後 (12時～18時)	休日夜間 (18時～22時)	休日深夜 (22時～)	休日時間は決ま っていない	無回答
	全体	870	2.1	13.4	27.2	23.2	10.1	26.4	1.4	16.9	31.5	16.3	5.9	37.1	1.4
年齢	29歳以下	66	-	6.1	13.6	24.2	24.2	31.8	-	13.6	30.3	16.7	6.1	50.0	-
	30代	111	2.7	4.5	10.8	23.4	16.2	30.6	0.9	13.5	20.7	21.6	11.7	50.5	-
	40代	149	4.0	12.1	12.8	26.2	13.4	26.2	2.7	24.8	39.6	20.8	10.1	43.0	0.7
	50代	175	2.3	7.4	17.1	24.6	9.7	27.4	2.9	17.7	33.1	19.4	4.6	40.6	0.6
	60代	157	1.9	15.3	34.4	23.6	7.0	28.7	1.3	19.1	35.7	12.1	5.7	34.4	-
	70代	131	-	24.4	48.1	20.6	3.8	20.6	-	13.0	30.5	13.0	1.5	21.4	4.6
	80歳以上	78	2.6	26.9	62.8	16.7	1.3	19.2	-	9.0	21.8	6.4	-	20.5	5.1
居住地	本町地域	202	2.0	16.3	29.7	22.3	9.9	25.2	1.0	18.3	30.7	19.3	7.4	38.6	0.5
	南町地域	225	2.7	14.7	28.0	22.2	12.4	25.8	0.4	15.1	31.1	12.0	4.4	38.2	0.9
	西恋ヶ窪地域	130	0.8	5.4	22.3	16.9	9.2	25.4	0.8	20.8	34.6	18.5	3.8	36.9	2.3
	新町地域	176	2.3	17.0	27.8	25.0	8.0	26.1	2.8	14.8	33.0	15.9	5.7	35.8	2.3
	高木町地域	134	2.2	10.4	26.1	29.9	10.4	30.6	2.2	16.4	28.4	17.2	8.2	35.1	1.5
子どもの有無	0～5歳の子どもあり	69	5.8	11.6	4.3	21.7	15.9	24.6	-	17.4	20.3	15.9	13.0	43.5	-
	6～17歳の子どもあり	119	1.7	10.9	13.4	16.0	10.1	23.5	5.0	17.6	33.6	17.6	5.0	40.3	0.8
	それ以外	654	1.8	13.9	32.1	25.1	9.3	26.9	0.9	16.7	32.3	16.2	5.2	35.9	1.5
居住年数	5年未満	165	0.6	9.1	18.8	24.8	13.9	30.3	0.6	12.1	29.1	21.8	6.7	48.5	-
	5～9年	95	3.2	7.4	14.7	23.2	14.7	29.5	4.2	18.9	31.6	22.1	12.6	40.0	-
	10～19年	174	1.7	12.1	21.8	23.0	12.1	26.4	1.7	20.1	33.9	16.1	5.7	41.4	1.1
	20～29年	156	3.2	12.2	31.4	22.4	9.6	23.7	1.3	22.4	34.6	13.5	5.8	32.7	1.3
	30～39年	106	2.8	15.1	32.1	27.4	6.6	31.1	1.9	13.2	22.6	10.4	4.7	37.7	0.9
	40年以上	167	1.8	22.8	41.3	19.8	4.8	20.4	-	14.4	34.1	14.4	2.4	24.0	4.2

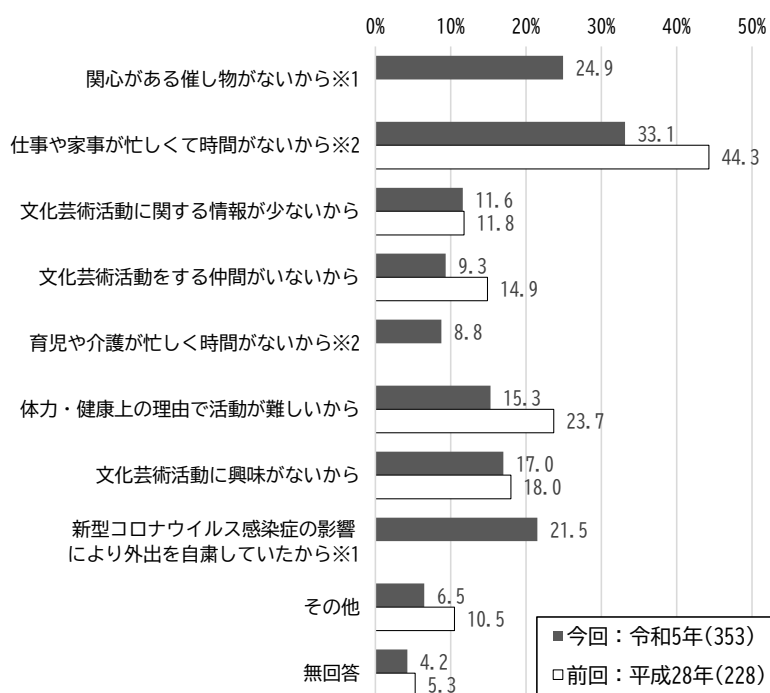
問B 1-5 最近1年間に鑑賞・体験をしなかったのは、どのような理由からですか。(〇はいくつでも)



「仕事や家事が忙しくて時間がないから」の33.1%が最も多く、「育児や介護が忙しく時間がないから」の8.8%を加えると、回答者の4割強が、時間がないことを理由としてあげています。それ以外の理由では、「関心がある催し物がないから」24.9%、「新型コロナウイルス感染症の影響により外出を自粛していたから」21.5%などが比較的多くなっています。

【前回比較】

前回調査と比較すると、「体力・健康上の理由で活動が難しいから」や「文化芸術活動をする仲間がないから」が5～8ポイント程度減少しています。



※1：前回調査では選択肢なし。また、前回調査であった「経済的な余裕がない」及び「活動場所がない」は今回調査では選択肢がない。

※2：前回調査の選択肢「活動する時間がない」を、今回調査では「仕事や家事が忙しくて時間がないから」と「育児や介護が忙しく時間がないから」に区分している。

【クロス集計】

■年齢別■

30代や40代では「仕事や家事が忙しくて時間がないから」や「育児や介護が忙しく時間がないから」が他の年齢層にくらべて多くなっています。

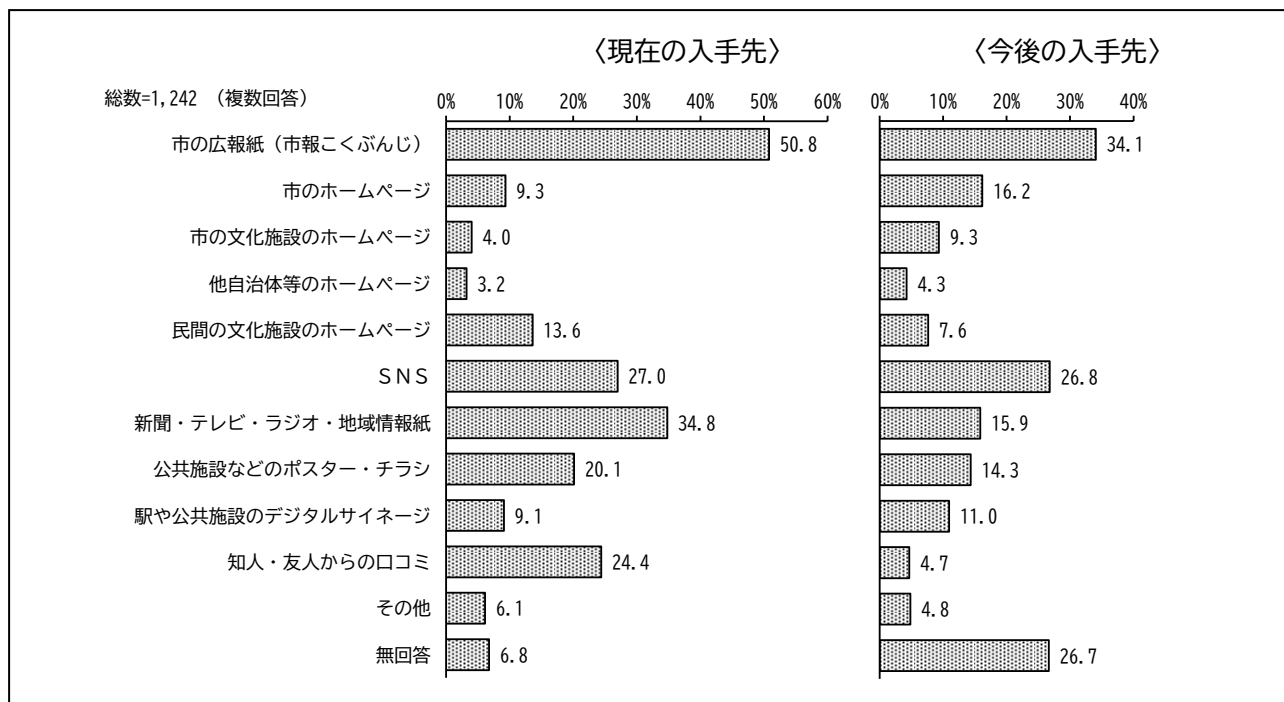
また、70代では「新型コロナウイルス感染症の影響により外出を自粛していたから」が約4割と多いほか、29歳以下では「文化芸術活動に興味がないから」が4割半ばと多くなっています。

■子どもの有無別■

『6～17歳の子どもあり』では「関心がある催し物がないから」が4割半ばと他の属性にくらべて多くなっています。

		全体	関心がある催し物がないから	仕事や家事が忙しくて時間がないから	文化芸術活動に関する情報が少ないから	文化芸術活動をする仲間がないから	育児や介護が忙しく時間がないから	体力・健康上の理由で活動が難しいから	文化芸術活動に興味がないから	新型コロナウイルス感染症の影響により外出を自粛していたから	その他	無回答
全体		353	24.9	33.1	11.6	9.3	8.8	15.3	17.0	21.5	6.5	4.2
年齢	29歳以下	26	34.6	38.5	11.5	7.7	-	-	46.2	3.8	3.8	3.8
	30代	43	25.6	51.2	14.0	9.3	32.6	2.3	25.6	7.0	4.7	2.3
	40代	49	28.6	61.2	10.2	4.1	26.5	-	8.2	10.2	4.1	4.1
	50代	58	29.3	43.1	13.8	8.6	1.7	8.6	13.8	20.7	6.9	-
	60代	65	32.3	27.7	15.4	20.0	4.6	10.8	21.5	23.1	10.8	3.1
	70代	71	19.7	12.7	11.3	8.5	-	25.4	11.3	40.8	5.6	7.0
	80歳以上	41	4.9	7.3	2.4	2.4	-	56.1	7.3	26.8	7.3	9.8
居住地域	本町地域	83	24.1	38.6	9.6	8.4	8.4	8.4	21.7	20.5	6.0	3.6
	南町地域	82	23.2	30.5	8.5	11.0	6.1	18.3	18.3	14.6	8.5	3.7
	西恋ヶ窪地域	50	24.0	32.0	16.0	12.0	14.0	14.0	20.0	14.0	6.0	6.0
	新町地域	82	22.0	28.0	9.8	7.3	8.5	20.7	11.0	28.0	7.3	4.9
	高木町地域	56	33.9	37.5	17.9	8.9	8.9	14.3	14.3	30.4	3.6	3.6
子どもの有無	0～5歳の子どもあり	33	18.2	57.6	9.1	6.1	51.5	3.0	15.2	6.1	6.1	3.0
	6～17歳の子どもあり	35	45.7	48.6	11.4	-	17.1	-	20.0	8.6	5.7	-
	それ以外	273	23.4	27.5	12.1	10.6	1.5	19.0	17.2	25.3	7.0	5.1
居住年数	5年未満	62	25.8	50.0	17.7	9.7	19.4	6.5	14.5	12.9	3.2	3.2
	5～9年	32	25.0	53.1	9.4	12.5	21.9	12.5	15.6	15.6	12.5	3.1
	10～19年	53	30.2	37.7	15.1	5.7	9.4	9.4	24.5	15.1	3.8	1.9
	20～29年	81	27.2	29.6	13.6	9.9	2.5	17.3	16.0	21.0	6.2	4.9
	30～39年	45	31.1	26.7	13.3	17.8	6.7	15.6	20.0	26.7	4.4	2.2
	40年以上	79	15.2	15.2	2.5	5.1	2.5	25.3	13.9	32.9	10.1	7.6

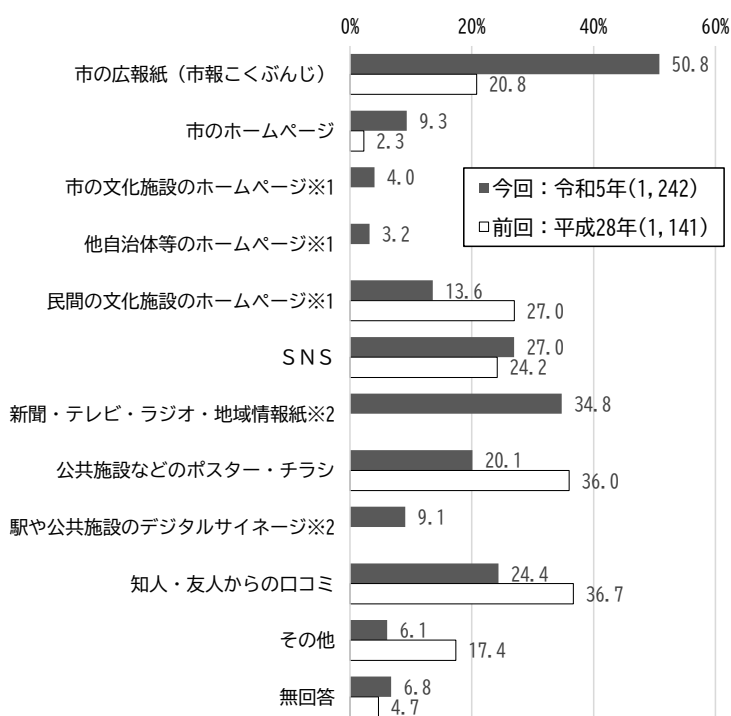
問B2 あなたは、文化芸術活動に関する情報をどのような手段で得ていますか。また、今後はどのような手段で情報入手したいですか。(〇はいくつでも)



〈現在の入手先〉では「市の広報紙 (市報こくぶんじ)」が 50.8% で最も多く、以下、「新聞・テレビ・ラジオ・地域情報紙」34.8%、「SNS」27.0%、「知人・友人からの口コミ」24.4%と続いています。

〈今後の入手先〉でも最も多いのは「市の広報紙 (市報こくぶんじ)」34.1% となっていますが、第2位は「SNS」26.8%、第3位は「市のホームページ」16.2%と続いており、オンラインでの情報入手希望が多くなっています。

【前回比較】 (現在の入手先のみ、今後の入手先は調査未実施)



現在の入手先について前回調査と比較すると、「市の広報紙 (市報こくぶんじ)」が 30 ポイントの増加、「市のホームページ」も 7 ポイント増加しています。一方、「公共施設などのポスター・チラシ」及び「知人・友人からの口コミ」は 10 ポイント以上減少しています。

※1: 前回調査の選択肢では「市以外のホームページ」(27.0%) として1つにまとめられている。

※2: 前回調査では選択肢なし

【クロス集計】

(1) 現在の入手先

■年齢別■

「市の広報紙（市報こくぶんじ）」及び「新聞・テレビ・ラジオ・地域情報紙」は70代を中心に多い傾向がみられる一方、「SNS」は30代を中心に多くなっています。また、「民間の文化施設のホームページ」は40代、50代を中心に利用が多くなっています。

■子どもの有無別■

17歳以下の子どもがいる層では「SNS」の利用が多い一方、「新聞・テレビ・ラジオ・地域情報紙」の利用は『それ以外』とくらべて少なくなっています。また、『6～17歳の子どもあり』では「民間の文化施設のホームページ」が他の属性にくらべて多くなっています。

■1年間での鑑賞・体験の有無別■

この1年間で文化活動をしていない人では「市の広報紙（市報こくぶんじ）」が6割半ばと多く、それ以外の手段を通じた入手は少なくなっています。

	全体	市の広報紙（市報こくぶんじ）	市のホームページ	市の文化施設のホームページ	他自治体等のホームページ	民間の文化施設のホームページ	SNS	新聞・テレビ・ラジオ・地域情報紙	公共施設などのポスター・チラシ	駅や公共施設のデジタルサイネージ	知人・友人からの口コミ	その他	無回答	
全体	1,242	50.8	9.3	4.0	3.2	13.6	27.0	34.8	20.1	9.1	24.4	6.1	6.8	
年齢	29歳以下	92	30.4	4.3	1.1	2.2	8.7	42.4	7.6	18.5	14.1	23.9	10.9	8.7
	30代	154	44.2	4.5	1.3	0.6	10.4	48.1	14.9	18.2	9.7	18.2	7.1	6.5
	40代	199	55.3	10.1	9.0	3.5	19.1	36.7	23.1	21.1	12.6	23.6	4.0	4.0
	50代	234	45.7	12.4	4.3	3.8	20.5	36.3	36.8	21.4	8.5	20.9	9.0	1.7
	60代	222	50.9	10.8	3.6	4.1	15.3	22.1	45.9	21.6	12.2	22.1	6.8	4.1
	70代	209	60.3	10.0	3.3	4.3	8.6	6.7	53.1	20.6	3.8	29.2	3.3	12.9
	80歳以上	129	61.2	8.5	3.1	2.3	4.7	-	43.4	17.1	3.9	35.7	2.3	14.0
居住地域	本町地域	286	52.8	9.8	2.8	2.4	13.6	26.2	32.5	21.0	9.4	22.0	5.6	6.3
	南町地域	310	50.3	10.0	6.1	3.5	14.2	29.0	35.5	22.9	10.3	27.1	5.8	5.5
	西恋ヶ窪地域	182	59.9	7.1	3.8	4.4	13.2	25.3	35.7	20.9	11.0	25.8	6.0	3.8
	新町地域	264	48.9	8.0	2.7	3.0	14.8	28.4	39.0	19.3	8.3	26.1	4.5	8.7
	高木町地域	197	43.7	11.7	4.6	3.0	11.2	24.4	30.5	15.2	6.1	19.8	9.1	9.6
子どもの有無	0～5歳の子どもあり	102	57.8	8.8	4.9	2.9	9.8	37.3	18.6	22.5	6.9	24.5	3.9	3.9
	6～17歳の子どもあり	155	51.6	11.0	6.5	2.6	25.2	34.8	25.8	16.8	8.4	19.4	7.7	3.2
	それ以外	944	50.1	9.0	3.4	3.4	12.3	24.9	38.1	20.6	9.6	25.6	5.7	7.4
居住年数	5年未満	229	45.0	8.7	3.9	1.7	14.0	40.6	17.0	20.5	9.2	18.8	4.4	5.7
	5～9年	127	54.3	8.7	0.8	3.1	11.8	38.6	34.6	26.0	16.5	22.0	4.7	3.1
	10～19年	228	48.2	8.8	7.0	4.4	18.9	30.3	28.1	18.9	10.1	19.7	10.1	5.7
	20～29年	238	52.5	11.8	5.0	5.0	12.6	26.1	35.7	18.5	8.4	28.2	7.1	4.6
	30～39年	156	44.9	12.2	3.8	2.6	14.1	18.6	44.9	20.5	9.6	25.6	4.5	10.3
	40年以上	256	59.0	7.0	2.3	2.3	9.4	12.5	49.2	19.9	5.1	29.7	4.7	10.5
体の1年間の鑑賞・体験の有無	はい	870	46.3	9.1	4.9	3.4	17.5	34.1	40.7	24.4	10.8	30.1	5.5	3.3
	いいえ	353	64.3	10.5	2.0	2.8	4.8	10.8	21.8	10.8	5.4	11.0	7.9	11.3

(2) 今後の入手先

■年齢別■

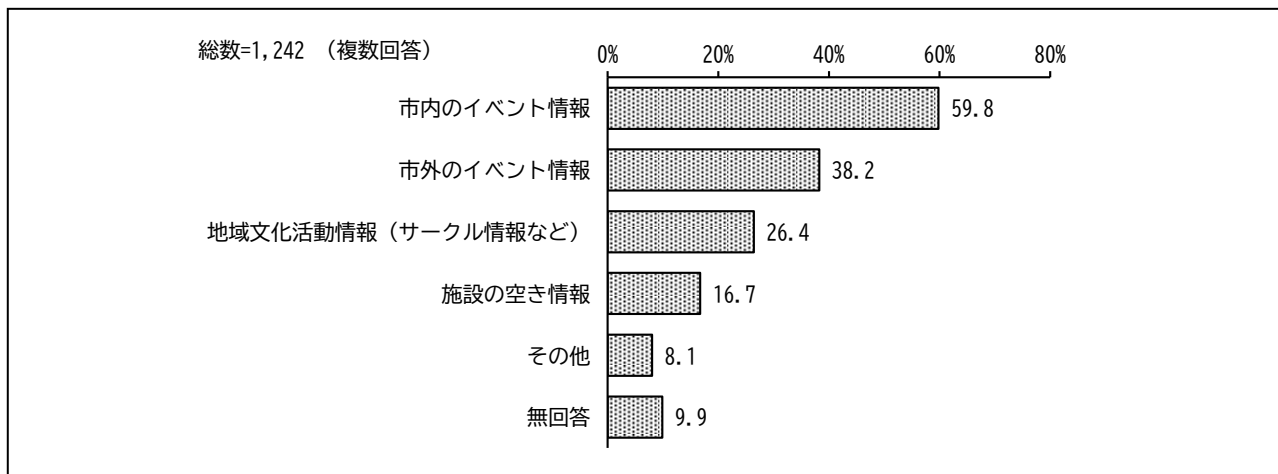
「SNS」は低年齢層ほど多く、「市のホームページ」は40～60代で2割前後と比較的多くなっています。また、29歳以下では「市の広報紙（市報こくぶんじ）」は約2割と少ない一方、「SNS」は6割半ばとなっており、SNSが情報入手先の中心となっています。

■子どもの有無別■

17歳以下の子どもがいる層では「SNS」が4割台と多くなっています。また、『0～5歳の子どもあり』では「市の広報紙（市報こくぶんじ）」や「公共施設などのポスター・チラシ」が他の属性にくらべて多くなっています。

	全体	市の広報紙（市報こくぶんじ）	市のホームページ	市の文化施設のホームページ	他自治体等のホームページ	民間の文化施設のホームページ	SNS	新聞・テレビ・ラジオ・地域情報紙	公共施設などのポスター・チラシ	駅や公共施設のデジタルサイネージ	知人・友人からの口コミ	その他	無回答	
全体	1,242	34.1	16.2	9.3	4.3	7.6	26.8	15.9	14.3	11.0	4.7	4.8	26.7	
年齢	29歳以下	92	20.7	12.0	6.5	6.5	9.8	65.2	9.8	14.1	16.3	10.9	6.5	10.9
	30代	154	32.5	11.7	6.5	1.9	6.5	44.8	7.8	20.1	16.9	5.2	5.8	13.6
	40代	199	33.7	19.1	11.1	7.0	10.6	42.7	15.6	17.6	18.1	5.5	5.5	14.1
	50代	234	33.3	22.2	12.4	4.3	11.5	29.1	14.5	11.1	9.0	2.6	6.8	18.8
	60代	222	41.0	21.6	10.4	6.3	9.0	18.5	18.5	13.5	12.6	3.2	5.0	28.8
	70代	209	32.1	11.5	7.2	1.4	2.4	4.3	22.0	13.4	2.9	4.8	1.9	49.3
	80歳以上	129	38.8	7.8	8.5	2.3	2.3	0.8	18.6	11.6	3.1	4.7	1.6	46.5
居住地域	本町地域	286	35.3	18.9	11.5	4.9	8.4	28.3	15.4	17.1	14.7	5.6	4.5	23.8
	南町地域	310	34.8	15.8	8.1	3.5	9.7	27.7	14.8	15.5	11.0	4.2	3.9	27.4
	西恋ヶ窪地域	182	38.5	17.6	9.3	6.0	4.4	26.4	18.1	15.4	13.7	6.0	4.9	21.4
	新町地域	264	33.3	13.6	7.6	3.4	8.0	25.4	17.0	14.0	9.5	4.5	5.3	30.3
	高木町地域	197	27.9	15.2	10.7	4.1	6.1	25.9	14.7	8.1	5.1	3.0	5.6	29.4
子どもの有無	0～5歳の子どもあり	102	42.2	11.8	6.9	1.0	4.9	42.2	10.8	22.5	12.7	8.8	3.9	15.7
	6～17歳の子どもあり	155	31.0	21.3	11.0	5.8	14.2	40.6	13.5	11.0	12.9	2.6	9.0	10.3
	それ以外	944	33.6	15.5	8.9	4.2	6.9	23.0	16.8	13.8	10.7	4.4	4.1	30.3
居住年数	5年未満	229	32.3	14.0	9.2	3.5	7.9	45.4	10.0	17.0	14.4	4.4	3.1	17.5
	5～9年	127	33.9	15.0	7.1	3.1	7.9	33.1	12.6	18.9	18.1	3.9	6.3	19.7
	10～19年	228	36.0	21.5	11.8	7.5	12.3	35.1	14.9	16.7	12.3	5.7	8.8	18.9
	20～29年	238	38.2	19.7	12.2	5.0	5.0	25.6	18.5	10.5	11.3	4.2	4.6	20.2
	30～39年	156	33.3	15.4	10.3	3.8	8.3	14.1	20.5	13.5	6.4	5.1	3.2	37.2
	40年以上	256	30.5	11.7	5.5	2.3	5.5	9.4	18.4	12.1	5.9	4.3	3.1	44.1
体の1年間の有無	はい	870	33.1	16.2	9.9	4.7	9.2	29.8	17.0	15.5	12.3	5.1	4.0	25.4
	いいえ	353	38.0	17.0	8.5	3.4	4.2	20.7	13.9	11.9	8.2	4.0	7.1	26.3

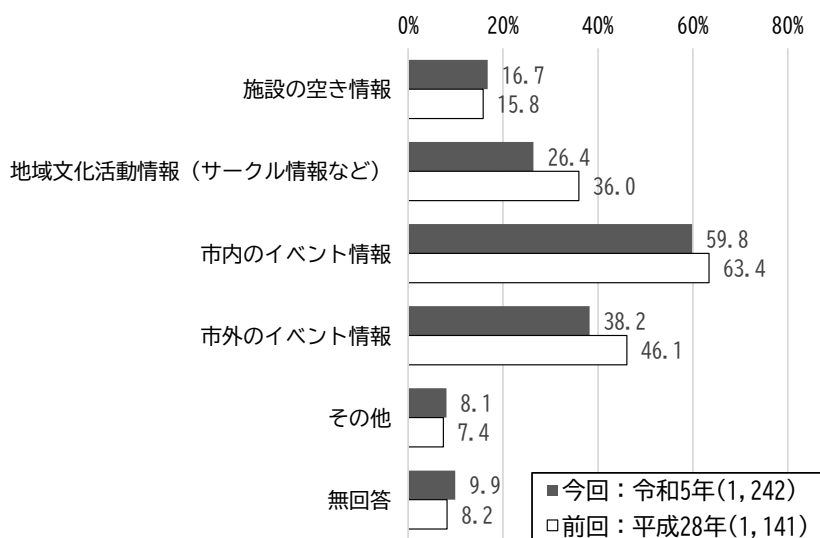
問B3 あなたは、文化芸術活動をするためにどのような情報が欲しいですか。(〇はいくつでも)



「市内のイベント情報」が59.8%で最も多く、以下、「市外のイベント情報」38.2%、「地域文化活動情報 (サークル情報など)」26.4%と続いています。

【前回比較】

前回調査と比較すると、「地域文化活動情報 (サークル情報など)」及び「市外のイベント情報」は5ポイント以上減少しています。



【クロス集計】

■年齢別■

「市内のイベント情報」や「市外のイベント情報」は60代以下で比較的多い傾向があり、70代以上では少なくなっています。「地域文化活動情報 (サークル情報など)」は50代以上で多く、40代以下では少なくなっています。また、「施設の空き情報」は低年齢層ほど多く、29歳以下では約3割となっています。

■子どもの有無別■

「市内のイベント情報」及び「市外のイベント情報」は17歳以下の子どもがいる層で多くなっています。

■居住年数別■

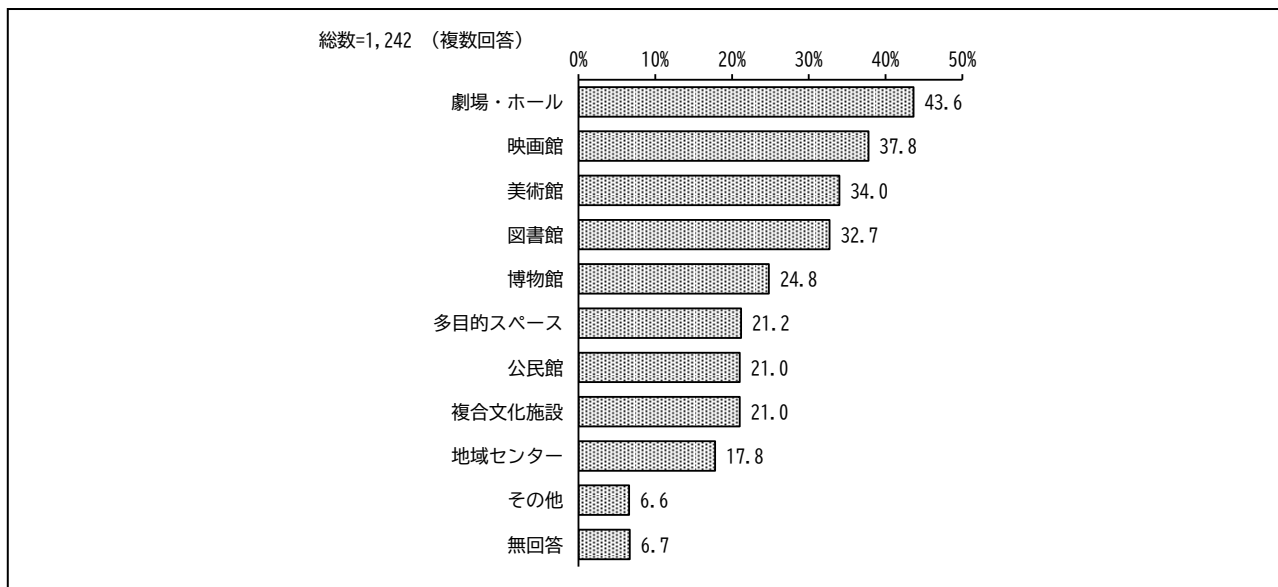
「市内のイベント情報」及び「市外のイベント情報」は『5年未満』や『5～9年』といった比較的居住歴の浅い層で多くなっています。

■1年間での鑑賞・体験の有無別■

全般的にこの1年間で文化活動をしていない人では、活動をしている人に比べて比率が低く、特に「市外のイベント情報」では19.1ポイント少なくなっています。

		全体	施設の空き情報	(サークル文化活動情報など)	市内のイベント情報	市外のイベント情報	その他	無回答
全体		1,242	16.7	26.4	59.8	38.2	8.1	9.9
年齢	29歳以下	92	29.3	19.6	48.9	43.5	5.4	6.5
	30代	154	20.8	17.5	61.7	46.1	8.4	5.2
	40代	199	22.1	21.1	67.8	44.2	8.5	6.0
	50代	234	16.2	33.3	64.1	42.7	8.1	5.6
	60代	222	14.0	27.5	68.5	42.8	7.7	6.3
	70代	209	10.5	29.7	51.2	28.2	7.7	17.7
	80歳以上	129	10.9	31.0	44.2	15.5	10.1	24.8
居住地域	本町地域	286	15.7	30.4	63.6	39.5	6.6	9.4
	南町地域	310	18.4	27.1	62.6	41.6	8.1	7.4
	西恋ヶ窪地域	182	18.7	27.5	59.9	36.3	9.3	8.8
	新町地域	264	15.5	21.2	58.3	36.0	7.6	13.3
	高木町地域	197	15.7	25.9	51.8	35.5	9.6	10.7
子どもの有無	0～5歳の子どもあり	102	19.6	19.6	72.5	52.0	5.9	4.9
	6～17歳の子どもあり	155	20.6	25.2	69.0	47.7	7.1	3.2
	それ以外	944	16.0	27.4	57.2	35.3	8.4	11.0
居住年数	5年未満	229	18.8	22.3	62.4	48.5	4.8	7.4
	5～9年	127	15.7	25.2	70.9	44.1	7.9	2.4
	10～19年	228	19.3	26.3	63.6	40.4	11.0	5.7
	20～29年	238	19.3	32.8	58.8	33.6	7.1	7.6
	30～39年	156	12.2	25.6	57.7	34.6	7.7	12.8
	40年以上	256	13.3	25.0	51.2	30.9	9.8	19.5
体の1年間鑑賞の有・体験の有・無	はい	870	18.4	28.0	62.9	44.3	6.6	7.5
	いいえ	353	13.6	23.5	55.2	25.2	12.2	11.9

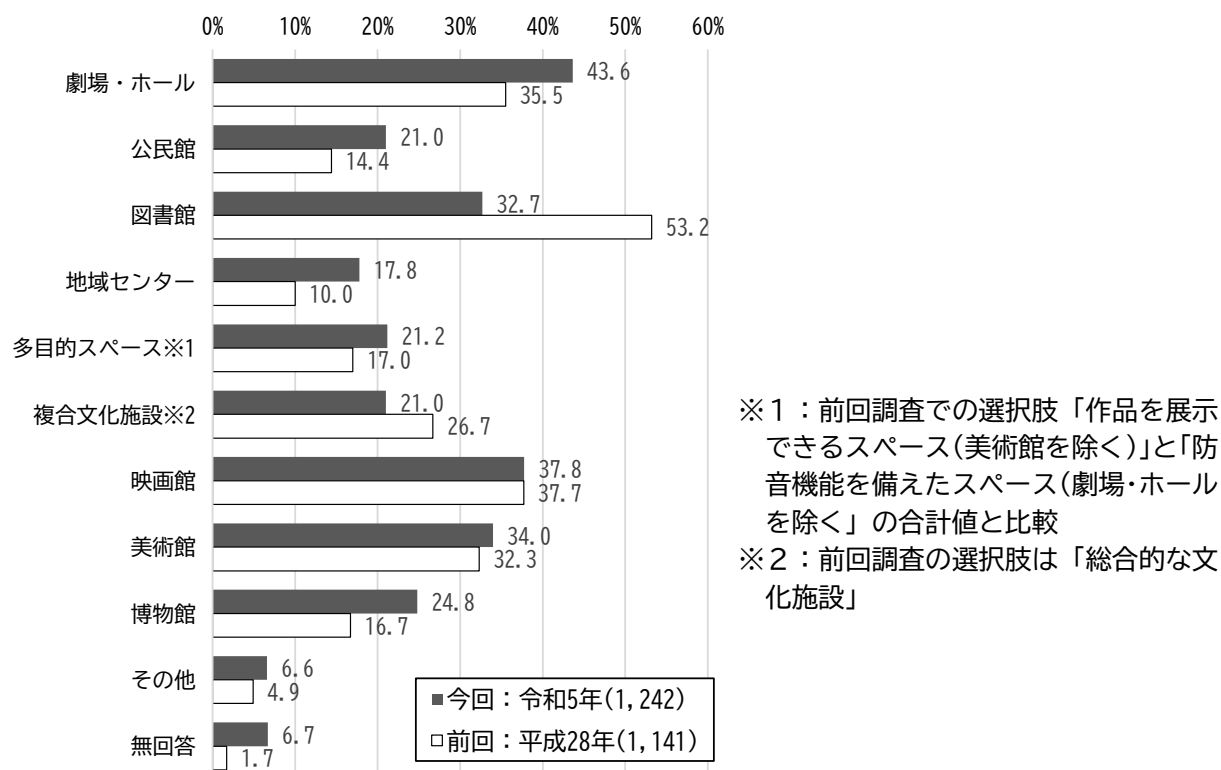
問B4 あなたが、文化芸術活動をするためにどのような場所が必要ですか。(〇はいくつでも)



「劇場・ホール」が43.6%で最も多く、以下、「映画館」37.8%、「美術館」34.0%、「図書館」32.7%と続いています。

【前回比較】

前回調査と比較すると、「図書館」が20ポイント以上と大幅に減少しています。一方、「劇場・ホール」、「博物館」、「地域センター」、「公民館」では5ポイント以上増加しています。



【クロス集計】

■年齢別■

「図書館」や「映画館」などは低年齢層ほど多い傾向があり、「公民館」や「地域センター」は70代以上の高年齢層で多くなっています。また、「劇場・ホール」は40～60代では5割弱～5割強と多く、「博物館」は30～40代で3割以上と多くなっています。

■子どもの有無別■

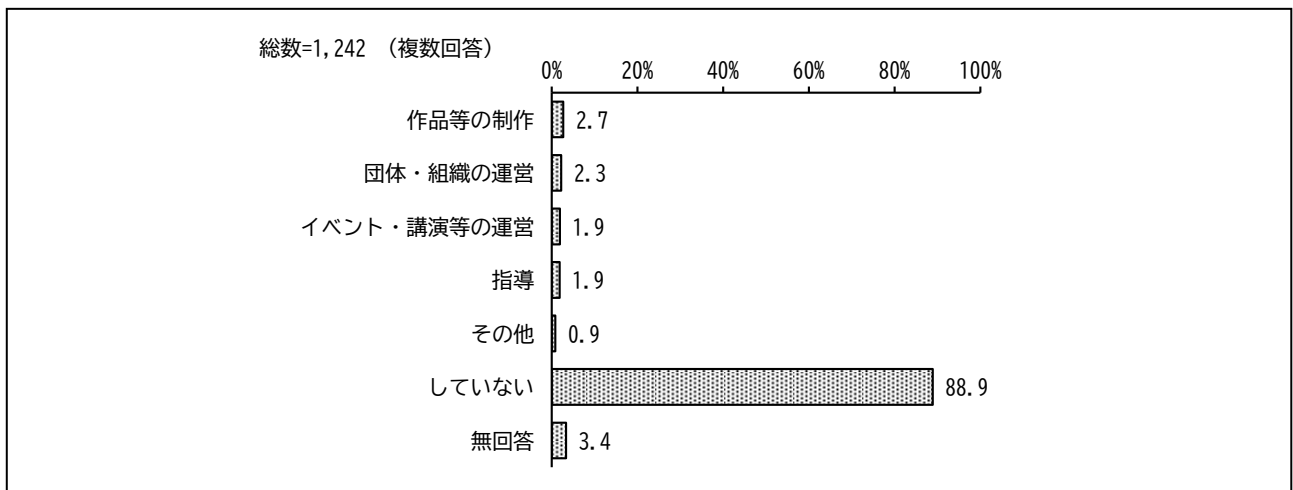
『0～5歳の子どもあり』では「図書館」が4割強で最も多くなっています。『6～17歳の子どもあり』では「映画館」及び「劇場・ホール」が5割以上と多くなっています。

■1年間での鑑賞・体験の有無別■

「劇場・ホール」、「図書館」、「映画館」、「美術館」、「博物館」では、この1年間で文化活動をしていない人の比率が、活動をしている人に比べて低くなっていますが、これら以外の施設についてはほぼ同率となっており、ニーズに大きな差はみられません。

	全体	劇場・ホール	公民館	図書館	地域センター	多目的スペース	複合文化施設	映画館	美術館	博物館	その他	無回答	
全体	1,242	43.6	21.0	32.7	17.8	21.2	21.0	37.8	34.0	24.8	6.6	6.7	
年齢	29歳以下	92	40.2	17.4	39.1	9.8	17.4	16.3	55.4	28.3	29.3	6.5	4.3
	30代	154	43.5	13.0	38.3	7.8	18.8	23.4	54.5	40.3	32.5	3.9	1.9
	40代	199	51.3	22.6	38.2	16.6	22.1	26.1	49.7	39.2	35.7	6.5	2.5
	50代	234	48.3	20.5	33.8	17.1	24.4	27.8	46.2	37.2	25.2	7.3	3.4
	60代	222	51.8	16.2	34.2	17.6	22.5	20.7	34.2	36.0	22.5	7.2	3.6
	70代	209	34.4	27.8	23.4	26.8	22.0	14.4	16.7	28.2	17.7	5.3	14.4
	80歳以上	129	26.4	29.5	23.3	24.8	15.5	12.4	10.9	22.5	10.1	9.3	19.4
居住地	本町地域	286	42.3	23.8	32.2	18.5	23.8	22.4	43.4	30.8	21.7	3.8	7.0
	南町地域	310	48.1	21.0	36.8	18.7	21.3	25.5	39.0	38.4	30.3	8.4	4.2
	西恋ヶ窪地域	182	42.9	17.6	30.2	14.8	19.2	17.6	36.3	31.9	18.7	8.8	6.6
	新町地域	264	41.7	21.6	31.8	19.3	22.3	20.8	32.6	34.5	26.1	6.1	6.8
	高木町地域	197	41.6	19.8	30.5	16.2	17.3	15.2	35.5	33.0	24.4	6.1	10.2
子どもの有無	0～5歳の子どもあり	102	42.2	20.6	43.1	12.7	16.7	28.4	42.2	36.3	34.3	3.9	3.9
	6～17歳の子どもあり	155	51.0	20.0	38.1	12.3	17.4	21.3	51.6	40.6	32.9	7.7	1.9
	それ以外	944	42.6	21.3	30.6	19.3	22.6	19.9	35.4	32.8	22.8	6.4	7.7
居住年数	5年未満	229	43.2	14.0	37.1	13.1	16.2	20.5	48.0	39.3	31.9	4.4	4.8
	5～9年	127	48.0	19.7	44.9	13.4	18.9	18.1	51.2	42.5	36.2	3.9	2.4
	10～19年	228	48.7	19.7	37.3	14.5	23.2	28.5	47.4	35.1	27.2	10.1	3.5
	20～29年	238	45.4	24.4	28.6	19.7	24.8	20.2	33.2	34.5	23.1	4.6	5.5
	30～39年	156	41.7	24.4	26.3	21.8	21.2	17.3	30.1	32.1	23.1	7.1	8.3
	40年以上	256	36.7	23.8	25.8	23.0	21.5	19.1	21.9	24.6	12.9	8.2	13.3
体の1年間の鑑賞・体験の有無	はい	870	49.2	20.8	38.2	17.7	21.7	22.4	44.6	41.0	29.4	4.8	3.6
	いいえ	353	32.3	22.1	20.7	18.1	21.0	18.4	22.4	18.1	14.7	11.3	11.0

問B5 この1年間に、文化芸術に関するボランティア活動などを実施しましたか。(〇はいくつでも)



88.9%が「していない」と回答しています。活動している人では「作品等の制作」2.7%、「団体・組織の運営」2.3%などになっており、活動間の差はほとんどありません。

【クロス集計】

■年齢別■

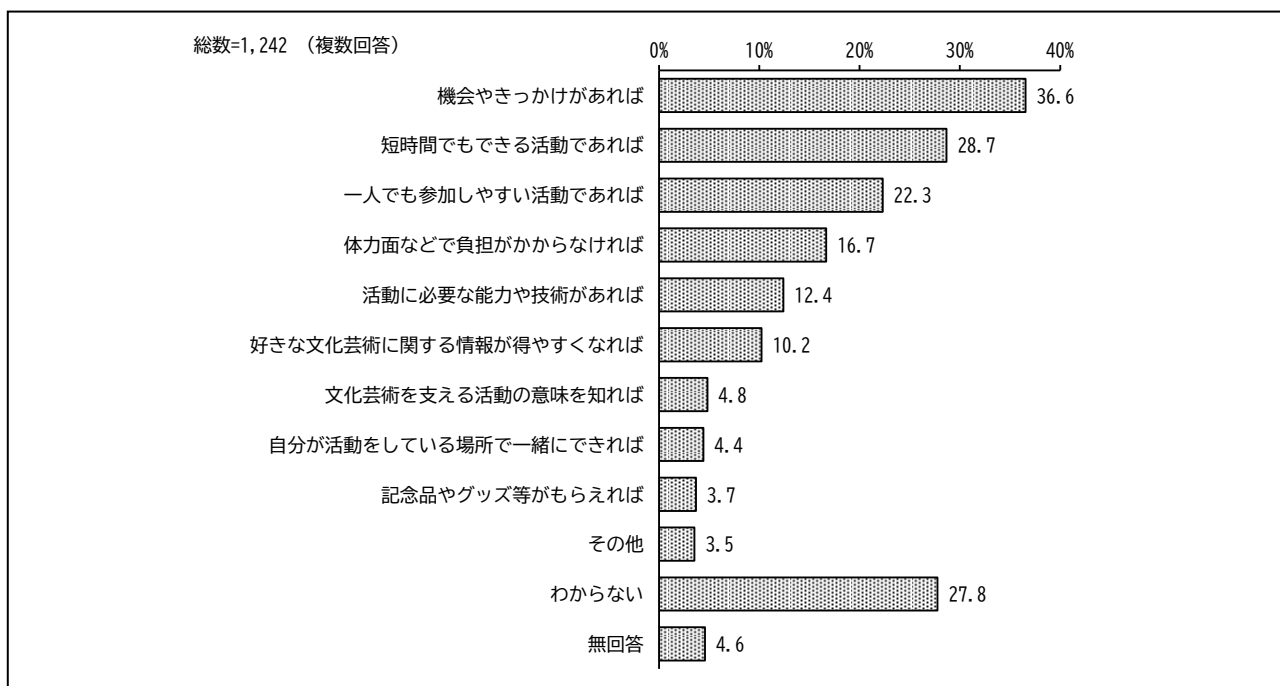
ボランティア活動を行っている人は高年齢層ほど多くなる傾向があります。

■子どもの有無別■

『それ以外』ではボランティア活動を行っている人の比率が17歳以下の子どもがいる層にくらべて多くなっています。

		全体	指導	作品等の制作	イベント・講演等の運営	団体・組織の運営	その他	していない	無回答
全体		1,242	1.9	2.7	1.9	2.3	0.9	88.9	3.4
年齢	29歳以下	92	1.1	5.4	2.2	1.1	-	91.3	-
	30代	154	1.9	1.9	2.6	1.9	-	91.6	1.9
	40代	199	1.0	4.0	0.5	0.5	0.5	92.5	2.0
	50代	234	1.7	1.7	1.7	1.7	1.3	93.6	0.4
	60代	222	2.7	0.5	2.3	2.3	1.8	91.0	1.4
	70代	209	2.9	2.4	2.4	3.3	0.5	84.7	7.2
	80歳以上	129	0.8	6.2	2.3	5.4	1.6	72.9	12.4
居住地	本町地域	286	1.0	3.8	1.4	2.1	1.0	88.5	3.5
	南町地域	310	2.6	2.6	2.9	1.6	1.6	88.1	2.9
	西恋ヶ窪地域	182	0.5	1.6	1.1	2.7	0.5	92.3	1.6
	新町地域	264	2.7	3.0	1.9	1.9	-	88.3	4.5
	高木町地域	197	2.0	2.0	2.0	3.6	1.0	88.3	4.1
子どもの有無	0～5歳の子どもあり	102	2.9	1.0	1.0	1.0	1.0	92.2	2.9
	6～17歳の子どもあり	155	0.6	1.9	1.3	1.3	0.6	95.5	1.3
	それ以外	944	2.0	3.0	2.2	2.6	0.8	87.3	3.9
居住年数	5年未満	229	1.3	2.2	2.6	1.7	0.4	90.0	3.5
	5～9年	127	1.6	3.1	0.8	0.8	0.8	94.5	0.8
	10～19年	228	1.3	3.1	2.2	0.9	0.9	93.0	1.3
	20～29年	238	1.3	2.1	1.7	1.3	1.3	90.8	2.1
	30～39年	156	0.6	0.6	0.6	0.6	0.6	91.0	6.4
	40年以上	256	4.3	4.7	2.7	6.6	1.2	78.9	5.1
体の1年間の鑑賞の有・無	はい	870	2.6	3.9	2.6	2.8	0.9	87.1	2.6
	いいえ	353	-	-	0.3	0.8	0.6	95.8	2.8

問B6 どのようなきっかけや条件を整えば、文化芸術に関するボランティア活動に関わりたいと思いますか。(〇はいくつでも)



「機会やきっかけがあれば」が36.6%で最も多く、以下、「短時間でもできる活動であれば」28.7%、「一人でも参加しやすい活動であれば」22.3%と続いており、「短時間」や「気軽さ」などがボランティア活動への参加を促す重要な要素になっていることがうかがわれます。

【クロス集計】

■年齢別■

「機会やきっかけがあれば」及び「短時間でもできる活動であれば」は、29歳以下及び40～50代では3割台と多くなっています。また、「一人でも参加しやすい活動であれば」は29歳以下で3割強と多くなっています。

■子どもの有無別■

17歳以下の子どもがいる層では、「機会やきっかけがあれば」が4割以上と多い一方、「一人でも参加しやすい活動であれば」では1割台と、『それ以外』にくらべて少なくなっています。

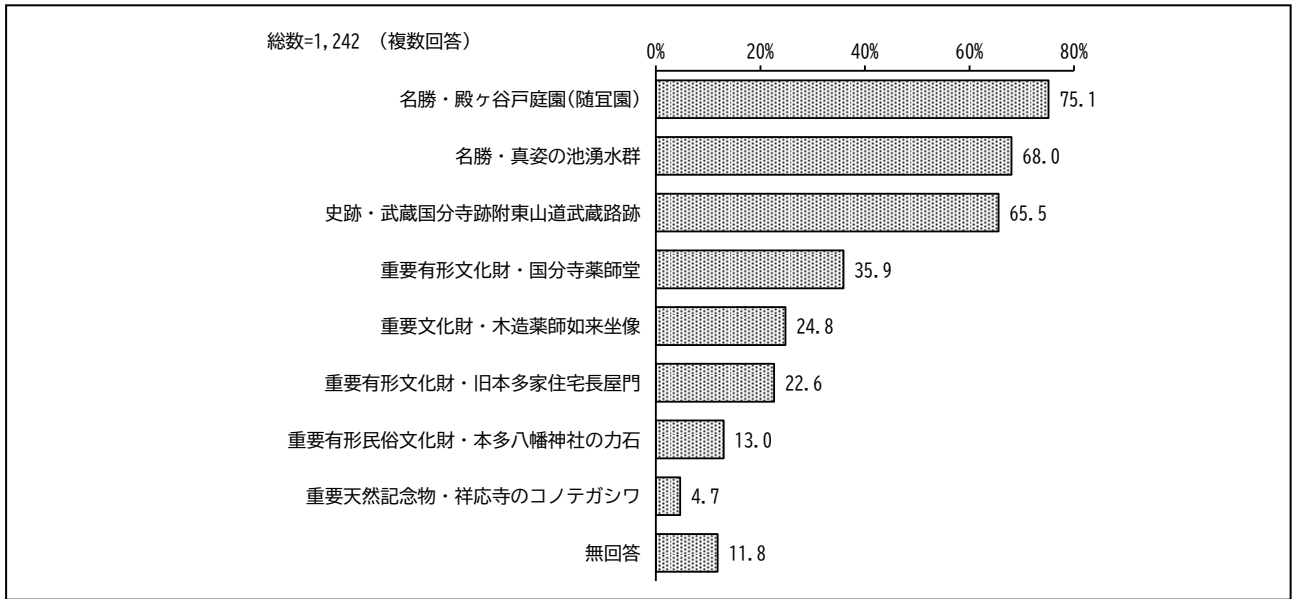
■1年間での鑑賞・体験の有無別■

この1年間で文化活動をしている人に比べ、活動していない人では「わからない」が多く、その他の項目については全般的に回答が少なくなっています。

		全体	短時間でもできる活動であれば	体力面などで負担がかからなければ	機会やきっかけがあれば	文化芸術を支える活動の意味を知れば	活動に必要な能力や技術があれば	一人でも参加しやすい活動であれば	自分が活動をしている場所で一緒にできれば	好きな文化芸術に関する情報が得やすくなれば	記念品やグッズ等がもらえれば	その他	わからない	無回答
	全体	1,242	28.7	16.7	36.6	4.8	12.4	22.3	4.4	10.2	3.7	3.5	27.8	4.6
年齢	29歳以下	92	33.7	10.9	40.2	4.3	14.1	31.5	3.3	12.0	7.6	1.1	27.2	1.1
	30代	154	26.0	11.0	37.7	2.6	9.7	18.2	3.2	11.7	7.8	5.8	29.2	1.9
	40代	199	37.7	13.6	45.2	6.0	11.1	21.6	5.0	17.6	3.5	3.5	22.6	2.0
	50代	234	33.3	14.5	45.3	6.4	13.2	26.1	5.1	6.4	5.1	1.7	27.4	-
	60代	222	28.8	17.1	36.5	5.4	14.4	23.9	5.0	9.5	2.7	2.7	31.5	2.3
	70代	209	20.1	21.5	26.8	4.8	13.9	19.6	3.3	7.7	1.0	4.8	28.2	9.1
	80歳以上	129	19.4	27.9	19.4	2.3	9.3	16.3	5.4	7.8	-	4.7	27.9	19.4
居住地域	本町地域	286	35.0	17.8	37.1	4.2	11.2	25.5	4.5	10.5	3.8	5.2	25.5	3.5
	南町地域	310	25.2	16.8	39.0	7.1	13.2	20.3	5.8	11.0	3.9	3.5	28.4	4.8
	西恋ヶ窪地域	182	28.0	11.5	35.2	3.3	11.0	23.1	2.7	6.0	3.3	3.8	28.6	1.1
	新町地域	264	28.0	20.5	33.7	5.3	14.4	22.7	4.2	11.4	4.2	1.1	27.7	6.1
	高木町地域	197	26.4	14.7	37.1	3.0	11.7	19.3	4.1	10.7	3.0	3.6	29.4	7.1
子どもの有無	0～5歳の子どもあり	102	27.5	13.7	41.2	2.9	5.9	15.7	3.9	11.8	5.9	7.8	28.4	2.9
	6～17歳の子どもあり	155	32.9	7.1	43.2	6.5	9.7	16.8	3.2	13.5	6.5	0.6	27.1	1.9
	それ以外	944	28.3	18.3	34.9	4.9	13.7	23.7	4.6	9.4	3.1	3.5	27.6	5.3
居住年数	5年未満	229	28.8	12.7	40.2	1.3	10.5	25.8	1.7	9.6	6.1	3.9	27.9	3.1
	5～9年	127	40.9	15.7	40.9	7.9	12.6	22.0	4.7	12.6	4.7	2.4	21.3	1.6
	10～19年	228	29.4	14.5	41.2	4.4	10.1	19.7	4.4	10.1	4.4	3.1	30.7	0.9
	20～29年	238	28.2	16.0	39.5	5.9	14.3	23.5	2.9	9.7	3.4	1.7	28.2	2.5
	30～39年	156	30.8	21.2	35.9	2.6	11.5	21.8	8.3	9.6	1.3	4.5	26.9	6.4
	40年以上	256	21.1	20.7	25.0	7.0	14.8	20.3	5.5	10.2	2.0	5.1	28.5	10.9
体の1年間の有無	はい	870	32.1	18.3	41.8	5.1	13.7	24.6	4.8	11.0	3.8	3.9	22.9	3.2
	いいえ	353	21.2	12.5	24.9	4.5	9.6	17.3	3.4	8.5	3.7	2.8	41.1	5.4

2 国分寺の歴史や文化活動について

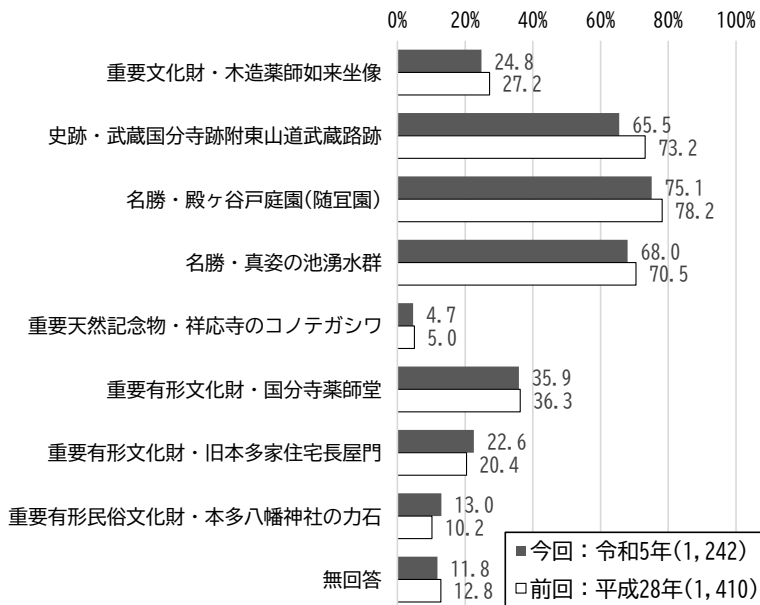
問B 7 次の市内の文化財のうちあなたが知っているものに○をしてください。(○はいくつでも)



「名勝・殿ヶ谷戸庭園(随宜園)」が75.1%で最も多く、以下、「名勝・真姿の池湧水群」68.0%、及び「史跡・武蔵国分寺跡附東山道武蔵路跡」65.5%と続いており、この3つは6割を超えています。それ以外については4割未満となっています。

【前回比較】

前回調査と比較すると、「重要有形文化財・旧本多家住宅長屋門」及び「重要有形民俗文化財・本多八幡神社の力石」についてはわずかに増加しているものの、それ以外は減少しており、文化財の認知度は低下傾向にあります。



【クロス集計】

■年齢別■

すべての文化財で、高齢層ほど認知度が高い傾向があります。また、「重要文化財・木造薬師

如来坐像」及び「重要有形文化財・日本多家住宅長屋門」以外の文化財では 30 代の認知度が最も低くなっています。

■居住地域別■

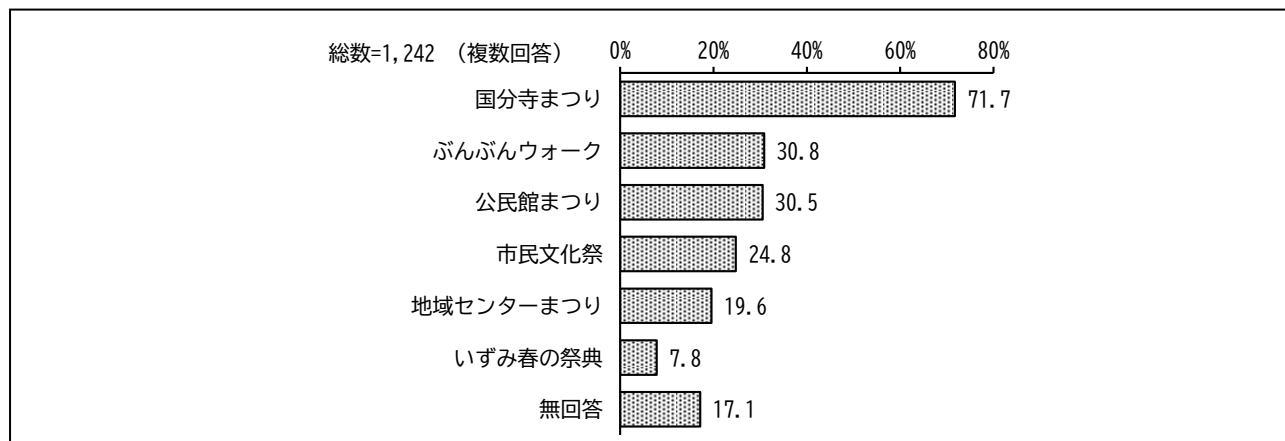
「重要天然記念物・祥応寺のコノテガシワ」及び「重要有形民俗文化財・本多八幡神社の力石」では本町地域で最も認知度が高く、それ以外の項目はすべて南町地域で最も認知度が高くなっています。

■居住年数別■

すべての文化財で、居住年数が長い層ほど認知度が高い傾向があります。

		全体	重要文化財・木造薬師如来坐像	史跡・武蔵国分寺跡附東山道武蔵路跡	名勝・殿ヶ谷戸庭園（随宜園）	名勝・真姿の池湧水群	重要天然記念物・祥応寺のコノテガシワ	重要有形文化財・国分寺薬師堂	重要有形文化財・日本多家住宅長屋門	重要有形民俗文化財・本多八幡神社の力石	無回答
全体		1,242	24.8	65.5	75.1	68.0	4.7	35.9	22.6	13.0	11.8
年齢	29歳以下	92	10.9	55.4	54.3	46.7	2.2	23.9	6.5	8.7	16.3
	30代	154	11.0	47.4	51.9	39.6	1.3	16.2	11.7	7.1	23.4
	40代	199	16.6	60.8	68.8	64.3	5.0	26.6	15.6	15.1	15.1
	50代	234	23.9	67.9	81.2	70.1	2.6	35.0	17.5	9.4	9.4
	60代	222	30.2	65.8	82.4	77.5	4.1	45.0	29.7	16.7	9.0
	70代	209	31.6	78.5	85.6	79.9	8.6	44.5	30.1	13.9	7.7
	80歳以上	129	45.7	76.0	86.8	82.9	8.5	55.0	43.4	18.6	6.2
居住地域	本町地域	286	19.6	58.0	81.8	69.9	8.7	32.2	19.2	26.2	7.7
	南町地域	310	35.5	80.0	87.4	82.9	4.2	53.2	37.1	12.9	5.2
	西恋ヶ窪地域	182	26.4	71.4	72.0	67.0	4.4	41.2	25.3	9.9	12.6
	新町地域	264	22.3	63.6	70.1	63.3	2.7	28.0	15.2	6.8	14.8
	高木町地域	197	17.8	50.8	55.8	48.7	2.5	20.3	12.7	5.1	23.9
子どもの有無	0～5歳の子どもあり	102	8.8	51.0	55.9	46.1	2.0	15.7	7.8	7.8	24.5
	6～17歳の子どもあり	155	21.9	71.0	78.1	67.7	2.6	31.0	18.1	10.3	10.3
	それ以外	944	27.3	65.9	76.5	70.4	5.3	39.0	25.2	14.0	10.8
居住年数	5年未満	229	13.1	42.8	49.3	36.7	1.7	17.0	10.9	10.0	24.9
	5～9年	127	13.4	56.7	70.1	56.7	1.6	29.9	11.0	9.4	18.1
	10～19年	228	19.3	71.5	78.9	74.1	3.5	34.6	20.6	11.0	8.3
	20～29年	238	23.9	71.0	81.9	73.1	3.4	36.6	17.6	12.2	7.1
	30～39年	156	30.8	73.1	80.1	80.8	5.1	37.2	25.0	12.2	6.4
	40年以上	256	43.4	75.8	88.7	84.4	10.9	55.9	44.5	20.7	7.0
体の1 無 験鑑年 有 の賞間 で	はい	870	25.5	69.2	77.0	70.9	4.6	39.3	24.8	14.0	10.6
	いいえ	353	22.9	56.9	70.8	60.6	5.1	26.6	17.0	10.5	14.4

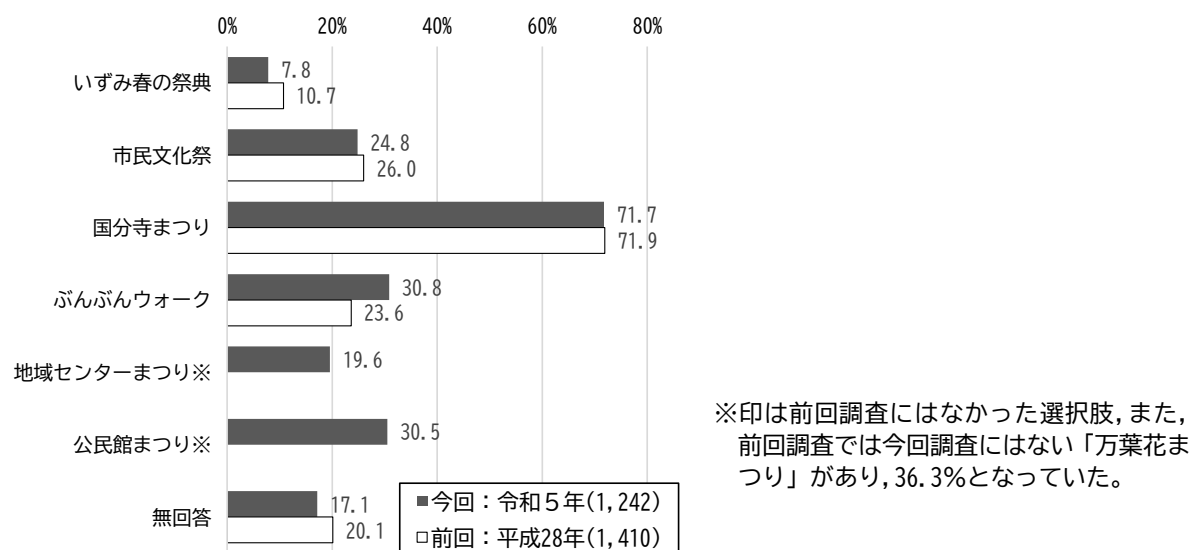
問B8 次の市内で行われる6つの文化行事のうち、知っているものに○をしてください。(○はいくつでも) その他、知っている文化行事があれば、「その他の文化行事」欄にその名称を記入してください。



「国分寺まつり」が71.7%で最も多く、以下、「ぶんぶんウォーク」30.8%、「公民館まつり」30.5%と続いています。

【前回比較】

前回調査と比較すると、「ぶんぶんウォーク」は認知度が7.2ポイント上昇しています。それ以外の文化行事では前回調査と大きな差はありませんが、「いずみ春の祭典」や「市民文化祭」ではわずかに認知度が低下しています。



【クロス集計】

■年齢別■

「ぶんぶんウォーク」は40代を中心に、30～50代での認知度が高くなっています。また、「国分寺まつり」や「公民館まつり」などは、特に30代以下の年齢層で認知度が低くなっています。

■居住地域別■

「ぶんぶんウォーク」は南町地域で、「公民館まつり」は新町地域で認知度が高い一方で、「国分寺まつり」では高木町地域で認知度が低くなっています。

■子どもの有無別■

『6～17歳の子どもあり』では「国分寺まつり」、「ぶんぶんウォーク」、「地域センターまつり」、「公民館まつり」の各行事で、他の属性にくらべて認知度が高くなっています。

■居住年数別■

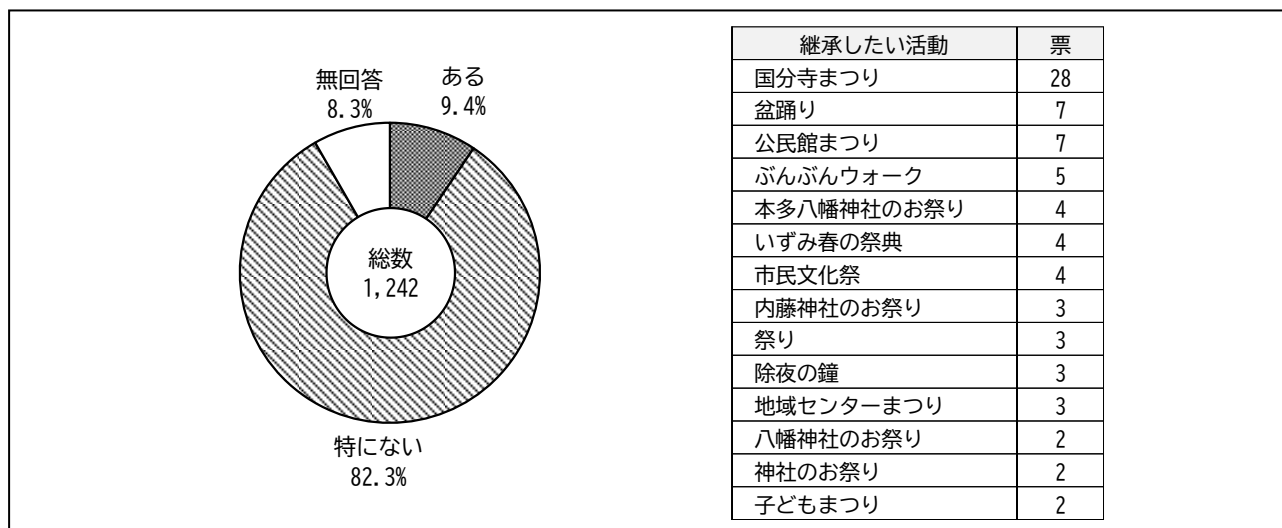
「ぶんぶんウォーク」は、5～19年の居住年数が比較的短い人で認知度が高くなっています。それ以外の文化行事では居住年数が長いほど認知度が高い傾向があります。

■1年間での鑑賞・体験の有無別■

すべての文化行事で最近1年間での鑑賞・体験がある人の方が認知度が高くなっています。

		全体	いずみ春の祭典	市民文化祭	国分寺まつり	ぶんぶんウォーク	地域センターまつり	公民館まつり	無回答
全体		1,242	7.8	24.8	71.7	30.8	19.6	30.5	17.1
年齢	29歳以下	92	2.2	13.0	68.5	21.7	12.0	18.5	17.4
	30代	154	1.9	9.7	58.4	35.7	11.7	17.5	26.6
	40代	199	6.5	13.1	72.9	47.2	16.1	34.2	15.1
	50代	234	8.1	18.8	73.5	39.3	22.2	32.9	13.7
	60代	222	7.7	29.7	74.3	26.1	15.8	27.5	17.1
	70代	209	12.0	40.2	75.1	22.5	29.7	36.8	17.7
	80歳以上	129	14.0	46.5	74.4	13.2	24.8	39.5	14.7
居住地域	本町地域	286	8.0	23.4	68.2	27.6	12.2	26.2	19.2
	南町地域	310	11.0	28.7	79.7	41.9	11.6	24.8	11.6
	西恋ヶ窪地域	182	8.2	23.6	72.0	29.1	28.0	29.1	18.1
	新町地域	264	6.8	25.4	77.3	29.9	28.4	42.4	14.0
	高木町地域	197	3.6	20.8	56.3	21.3	22.8	31.0	26.4
子どもの有無	0～5歳の子どもあり	102	2.0	8.8	57.8	39.2	14.7	28.4	21.6
	6～17歳の子どもあり	155	5.2	16.1	80.0	57.4	24.5	42.6	9.7
	それ以外	944	8.8	28.0	72.2	25.8	19.6	28.8	17.9
居住年数	5年未満	229	0.9	7.4	52.0	22.7	5.2	11.8	31.9
	5～9年	127	1.6	11.8	58.3	42.5	14.2	28.3	23.6
	10～19年	228	6.6	22.8	78.1	48.2	19.3	32.9	12.7
	20～29年	238	6.7	26.9	74.8	27.7	19.3	30.7	12.2
	30～39年	156	10.3	28.2	75.0	17.3	24.4	33.3	16.7
	40年以上	256	17.6	44.5	85.5	28.9	32.4	44.5	9.4
1年間の鑑賞・体験の有無	はい	870	8.9	27.2	72.5	33.8	21.3	32.4	17.0
	いいえ	353	5.4	19.0	70.8	24.6	15.0	26.3	16.4

問B9 あなたの住んでいる地域で行われている文化活動で継承していきたいものはありますか。
 「1. ある」に該当する場合は、継承していきたい活動の名称についても記入してください。
 (〇は1つ)

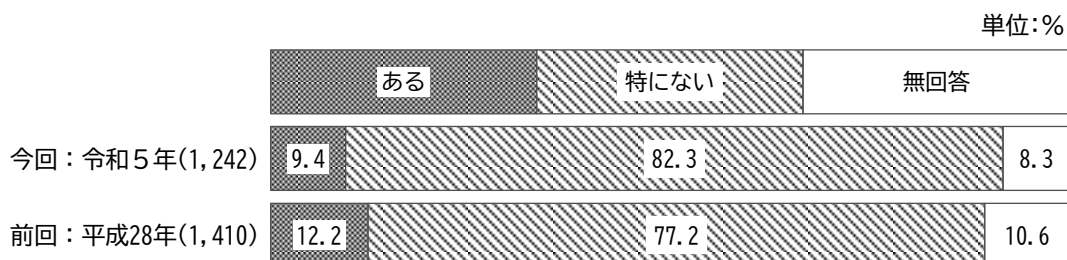


「ある」が9.4%、「特にない」が82.3%となっています。

継承したい活動としては、国分寺まつりやぶんぶんウォークなどの全市的なイベントのほか、公民館祭りや地域センターまつりといった地域施設のイベント、地域の神社などの祭りなどが多く上げられています。

【前回比較】

前回調査と比較すると、「ある」との回答はわずかに減少しています。



【クロス集計】

■年齢別■

「ある」との回答は30代以下では1割未満と少なくなっています。

■居住地域別■

「ある」との回答は新町地域及び高木町地域で1割未満と少なくなっています。

■子どもの有無別■

「ある」との回答は『6～17歳の子どもあり』で14.8%と多く、『0～5歳の子どもあり』では3.9%と少なくなっています。

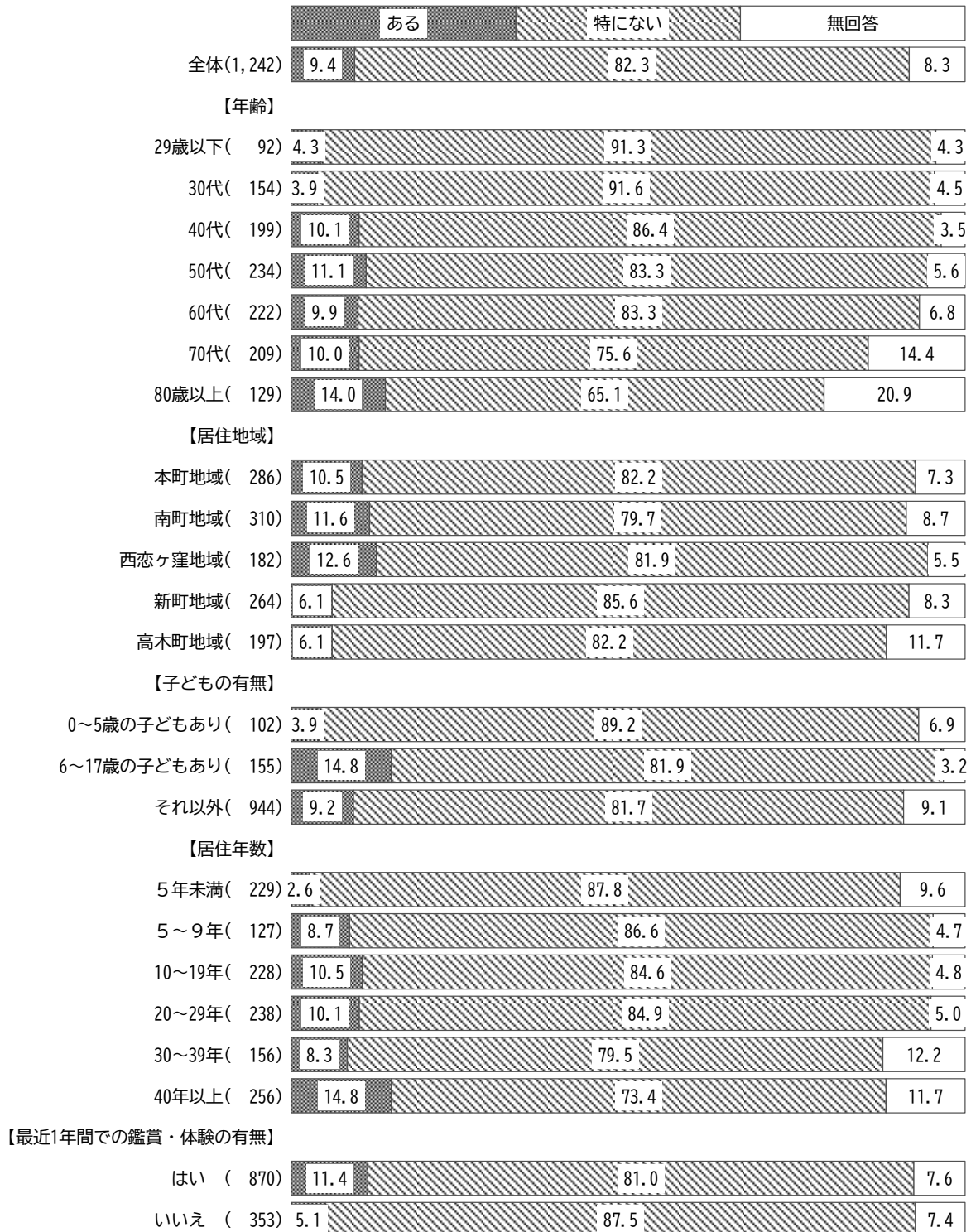
■居住年数別■

「ある」との回答は40年以上で14.8%と多く、5年未満では2.6%と少なくなっています。

■ 1年間での鑑賞・体験の有無別 ■

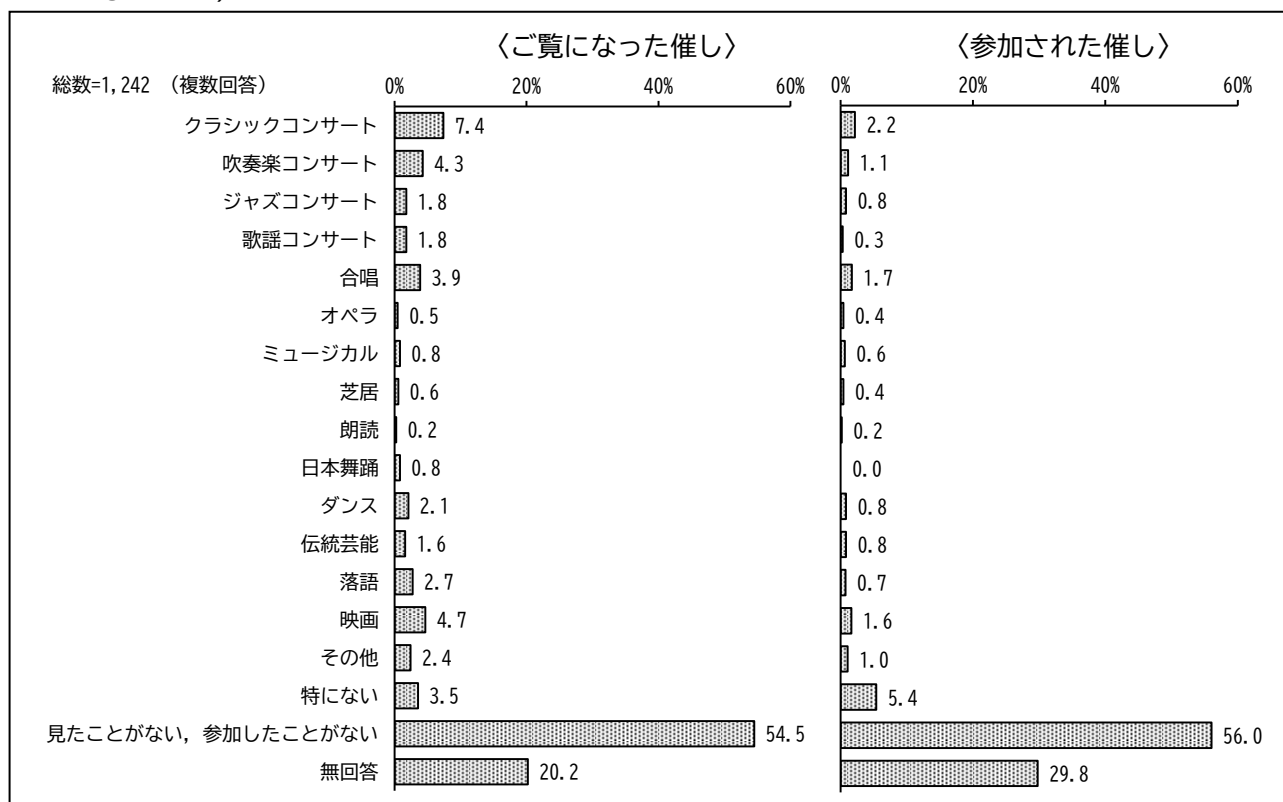
「ある」との回答は最近1年間で活動していない人で5.1%と少なくなっています。

単位:%



3 市内の施設の利用状況などについて

問B10 あなたが、今までに市内の施設でご覧になった催し、及び参加された催しで良かったと思うジャンルの催しの番号を選び、下の回答欄にそれぞれご記入ください。(記入はそれぞれ3つまで)



〈ご覧になった催し〉、〈参加された催し〉ともに、「見たことがない、参加したことがない」が半数以上を占めています。

〈ご覧になった催し〉では、「クラシックコンサート」が7.4%で最も多く、以下、「映画」4.7%、「吹奏楽コンサート」4.3%、「合唱」3.9%と続いており、音楽関連の催しの評価が高くなっています。

〈参加された催し〉でも、「クラシックコンサート」の2.2%が最も多く、以下、「合唱」1.7%、「映画」1.6%、「吹奏楽コンサート」1.1%と続いており、こちらも音楽関連の催しの評価が高くなっています。

【クロス集計】

(1) ご覧になった催し

■年齢別■

「見たことがない、参加したことがない」は、低年齢層ほど多く、30代以下では7割を超えています。

■子どもの有無別■

「見たことがない、参加したことがない」は、17歳以下の子どもがいる層では6割以上と多くなっています。

■居住年数別■

「見たことがない、参加したことがない」は、居住年数が短い層ほど多く、居住年数10年未満では7割を超えています。

■ご覧になって良かった催し

		全体	クラシックコンサート	吹奏楽コンサート	ジャズコンサート	歌謡コンサート	合唱	オペラ	ミュージカル	芝居	朗読	日本舞踊	ダンス	伝統芸能	落語	映画	その他	特にな	見たことがない、参加したことがない	無回答
全体		1,242	7.4	4.3	1.8	1.8	3.9	0.5	0.8	0.6	0.2	0.8	2.1	1.6	2.7	4.7	2.4	3.5	54.5	20.2
年齢	29歳以下	92	4.3	5.4	1.1	1.1	-	-	2.2	1.1	-	-	2.2	-	-	3.3	2.2	4.3	72.8	7.6
	30代	154	2.6	1.3	1.3	0.6	-	-	-	-	-	-	0.6	-	-	4.5	0.6	3.9	78.6	9.7
	40代	199	6.5	4.5	1.5	1.5	3.0	1.0	2.0	1.5	0.5	1.5	4.5	3.0	-	2.0	3.0	6.0	62.3	9.5
	50代	234	6.4	6.0	1.7	0.4	3.0	0.9	0.9	0.9	-	0.9	2.1	1.7	1.3	3.4	4.7	3.4	59.4	14.1
	60代	222	10.8	3.6	1.4	1.4	4.1	0.5	0.5	-	0.5	0.5	1.8	0.9	3.6	6.8	1.8	2.7	50.0	22.5
	70代	209	8.1	3.3	2.9	2.9	4.3	-	0.5	0.5	-	-	1.4	1.9	5.7	6.2	2.9	1.4	34.9	40.7
	80歳以上	129	11.6	6.2	2.3	5.4	13.2	0.8	-	-	0.8	3.1	1.6	3.1	8.5	6.2	-	3.9	31.0	31.8
居住地	本町地域	286	8.0	2.8	2.4	0.7	3.5	1.4	1.0	0.3	-	0.3	2.1	2.4	2.4	4.9	3.1	2.4	58.4	18.2
	南町地域	310	9.0	3.2	1.9	1.3	5.2	0.3	0.6	-	0.3	1.0	1.6	2.3	4.2	5.8	1.9	5.5	51.9	19.7
	西恋ヶ窪地域	182	6.0	6.6	1.6	2.7	2.7	-	-	0.5	-	-	1.6	1.1	3.8	4.9	2.7	4.4	53.3	19.8
	新町地域	264	6.4	6.1	1.5	1.9	3.0	0.4	1.5	1.5	0.4	1.5	2.3	1.1	1.5	2.7	1.9	1.5	53.4	22.7
	高木町地域	197	6.6	3.6	1.0	3.0	4.6	-	0.5	0.5	0.5	1.0	3.0	0.5	1.5	5.1	2.5	4.1	55.3	20.8
子どもの有無	0~5歳の子どもあり	102	1.0	2.0	-	1.0	1.0	1.0	1.0	-	-	2.0	1.0	-	-	2.9	2.9	5.9	68.6	13.7
	6~17歳の子どもあり	155	5.2	5.8	1.9	0.6	2.6	0.6	1.3	1.3	-	0.6	5.8	0.6	0.6	3.9	4.5	3.9	64.5	7.7
	それ以外	944	8.4	4.3	1.9	2.1	4.1	0.3	0.7	0.5	0.2	0.6	1.6	1.8	3.4	5.2	2.0	3.3	51.8	22.5
居住年数	5年未満	229	2.2	0.9	-	0.9	1.3	0.4	1.3	0.9	-	0.4	0.9	0.4	0.4	5.2	-	3.5	74.2	12.2
	5~9年	127	3.1	1.6	2.4	1.6	1.6	-	-	-	-	-	1.6	-	-	1.6	6.3	0.8	70.9	12.6
	10~19年	228	8.3	6.6	2.6	2.2	2.2	0.4	0.4	0.9	0.9	0.4	2.6	0.9	1.8	3.1	3.1	3.1	59.2	14.5
	20~29年	238	10.1	5.5	2.5	1.7	3.4	0.4	1.3	0.8	-	0.4	2.9	1.7	3.4	2.9	3.4	5.9	49.6	19.3
	30~39年	156	6.4	3.2	1.9	1.3	6.4	-	-	0.6	-	0.6	0.6	4.5	3.2	3.2	1.9	2.6	48.7	28.8
	40年以上	256	11.7	6.3	1.6	2.7	7.8	1.2	1.2	-	0.4	2.3	3.1	2.3	5.9	9.4	1.6	3.9	33.2	30.9
体の1年間で無鑑賞の有無	はい	870	9.5	5.4	1.7	2.1	5.3	0.6	0.9	0.5	0.3	0.8	2.5	2.2	3.2	5.6	3.1	3.3	51.3	18.9
	いいえ	353	2.3	1.4	2.0	1.1	0.6	0.3	0.6	0.8	-	0.6	1.1	0.3	1.7	2.3	0.8	4.2	63.7	21.5

(2) 参加された催し

■年齢別■

「見たことがない、参加したことがない」は、低年齢層ほど多く、30代以下では7割を超えています。

■子どもの有無別■

「見たことがない、参加したことがない」は、17歳以下の子どもがいる層では6割台後半と多くなっています。

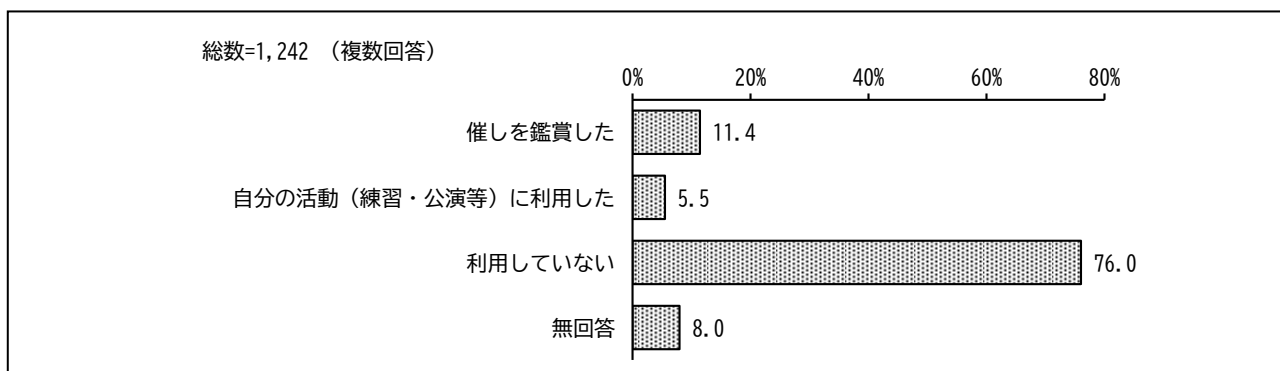
■居住年数別■

「見たことがない、参加したことがない」は、居住年数が短い層ほど多く、居住年数10年未満では7割を超えています。

■参加して良かった催し

	全体	クラシックコンサート	吹奏楽コンサート	ジャズコンサート	歌謡コンサート	合唱	オペラ	ミュージカル	芝居	朗読	日本舞踊	ダンス	伝統芸能	落語	映画	その他	特にない	見たことがない 参加したことがない	無回答	
全体	1,242	2.2	1.1	0.8	0.3	1.7	0.4	0.6	0.4	0.2	-	0.8	0.8	0.7	1.6	1.0	5.4	56.0	29.8	
年齢	29歳以下	92	1.1	2.2	-	1.1	2.2	-	1.1	-	-	1.1	1.1	2.2	-	1.1	7.6	76.1	7.6	
	30代	154	1.3	0.6	0.6	-	-	-	0.6	-	-	-	-	-	3.2	1.3	5.8	74.7	13.0	
	40代	199	4.0	1.0	1.5	-	2.0	1.0	2.0	1.5	-	-	1.5	2.0	0.5	1.5	-	8.0	66.8	15.1
	50代	234	1.7	2.6	1.7	-	1.3	1.3	0.4	0.9	-	-	0.4	0.4	0.4	1.7	1.7	5.6	61.5	21.8
	60代	222	2.7	0.5	0.9	0.9	0.9	-	-	-	0.5	-	0.9	0.5	1.8	2.7	0.9	6.3	52.3	32.9
	70代	209	2.4	1.0	-	-	3.3	-	-	-	-	-	0.5	0.5	0.5	0.5	1.4	1.4	35.9	54.5
	80歳以上	129	0.8	-	-	0.8	2.3	-	0.8	-	0.8	-	1.6	1.6	-	0.8	0.8	3.9	31.8	57.4
居住地域	本町地域	286	2.8	0.3	1.4	-	2.1	0.3	0.7	0.3	-	-	1.4	1.7	1.0	2.1	1.4	4.2	58.7	26.6
	南町地域	310	2.6	1.0	0.3	-	1.6	0.3	0.3	-	0.3	-	1.3	1.0	1.6	1.3	6.1	53.2	31.9	
	西恋ヶ窪地域	182	1.6	1.6	1.1	1.1	1.1	-	0.5	0.5	-	-	0.5	0.5	1.1	1.1	-	8.8	53.8	30.8
	新町地域	264	1.1	2.7	0.8	-	1.9	0.8	0.4	0.8	0.4	-	1.1	-	0.4	0.8	0.8	3.0	56.8	31.8
	高木町地域	197	2.5	-	0.5	1.0	1.5	0.5	1.5	0.5	-	-	1.0	-	-	2.5	1.5	6.1	57.4	27.4
子どもの有無	0~5歳の子どもあり	102	2.0	2.9	1.0	-	1.0	-	-	-	-	-	1.0	-	-	1.0	2.0	7.8	69.6	14.7
	6~17歳の子どもあり	155	2.6	2.6	2.6	-	1.3	1.3	2.6	1.3	-	-	0.6	-	1.3	1.9	0.6	5.2	67.7	16.1
	それ以外	944	2.2	0.6	0.4	0.4	1.9	0.3	0.3	0.3	0.2	-	0.6	0.8	0.7	1.7	1.0	5.3	53.1	33.2
居住年数	5年未満	229	0.9	1.3	0.4	-	-	-	0.9	0.4	-	-	0.4	-	0.4	2.2	-	5.2	73.8	15.7
	5~9年	127	3.1	-	4.7	-	-	-	0.8	0.8	-	-	0.8	-	-	1.6	2.4	0.8	70.1	20.5
	10~19年	228	3.1	2.2	0.9	1.3	1.8	0.9	0.9	0.4	0.4	-	0.9	0.4	0.9	0.9	1.3	6.1	62.3	19.7
	20~29年	238	1.7	1.3	0.4	-	2.1	0.4	0.8	0.4	-	-	0.8	1.3	0.4	1.7	1.7	8.8	54.6	29.0
	30~39年	156	1.3	-	-	-	-	-	-	0.6	-	-	-	0.6	-	-	-	3.8	50.6	42.9
	40年以上	256	3.1	1.2	-	0.4	4.7	0.8	0.4	-	0.4	-	1.6	2.0	2.0	2.7	1.2	5.1	32.8	47.7
体の1 年間の 賞 有・無	はい	870	2.6	1.3	0.6	0.5	1.8	0.5	0.6	0.2	0.2	-	0.8	1.0	0.7	1.8	1.4	5.4	53.8	30.7
	いいえ	353	1.1	0.8	1.4	-	1.1	0.3	0.8	0.8	-	-	0.8	0.3	0.8	1.1	0.3	5.7	62.9	25.8

問B11 市内の施設を文化芸術活動を行うために、最近1年間の間に利用しましたか。(○は2つまで)



「利用していない」が76.0%で最も多くなっています。利用した方では、「催しを鑑賞した」が11.4%、「自分の活動(練習・公演等)に利用した」が5.5%となっています。

【クロス集計】

■年齢別■

「催しを鑑賞した」は、70代の17.7%が最も多く、40代以上では1割台となっています。「自分の活動(練習・公演等)に利用した」では、80代の13.2%が最も多くなっています。一方、「利用していない」は低年齢層ほど多く、29歳以下では9割強となっています。

■子どもの有無別■

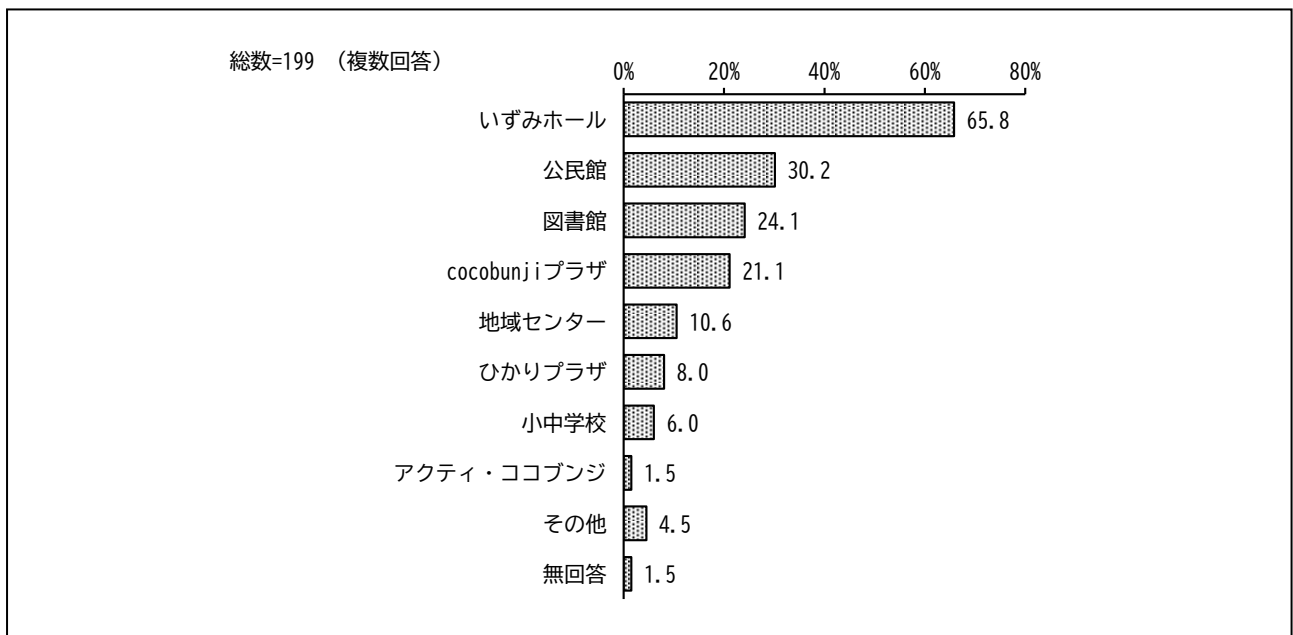
「催しを鑑賞した」は、『0～5歳の子どもあり』で6.9%と少なくなっています。

■居住年数別■

「利用していない」は、居住年数が短い層ほど多くなる傾向があります。

		全体	催しを鑑賞した	自分の活動（練習・公演等）に利用した	利用していない	無回答
	全体	1,242	11.4	5.5	76.0	8.0
年齢	29歳以下	92	2.2	1.1	93.5	3.3
	30代	154	3.9	2.6	87.7	5.8
	40代	199	11.6	3.5	81.4	4.5
	50代	234	12.4	6.0	80.8	2.6
	60代	222	11.3	5.0	78.8	5.0
	70代	209	17.7	6.7	57.9	17.7
	80歳以上	129	15.5	13.2	56.6	18.6
居住地	本町地域	286	10.8	6.6	76.6	7.3
	南町地域	310	12.9	5.8	73.9	7.4
	西恋ヶ窪地域	182	13.2	2.2	80.2	4.9
	新町地域	264	10.6	5.3	75.8	8.7
	高木町地域	197	9.6	6.6	74.6	11.7
子どもの有無	0～5歳の子どもあり	102	6.9	3.9	84.3	4.9
	6～17歳の子どもあり	155	12.3	4.5	80.0	4.5
	それ以外	944	11.4	5.9	74.7	8.8
居住年数	5年未満	229	6.6	2.2	85.6	6.1
	5～9年	127	13.4	5.5	78.0	3.9
	10～19年	228	10.5	4.4	80.7	4.8
	20～29年	238	11.8	4.2	76.1	9.2
	30～39年	156	9.6	5.8	73.1	12.2
	40年以上	256	16.8	10.2	64.5	10.2
体の1年間の鑑賞の有・無	はい	870	14.8	7.1	72.2	7.0
	いいえ	353	3.1	1.4	88.4	7.1

問B11-1 文化芸術活動（催しの鑑賞も含む）を目的として、最近1年間のうちに利用した市内の施設をすべて選んでください。（○はいくつでも）



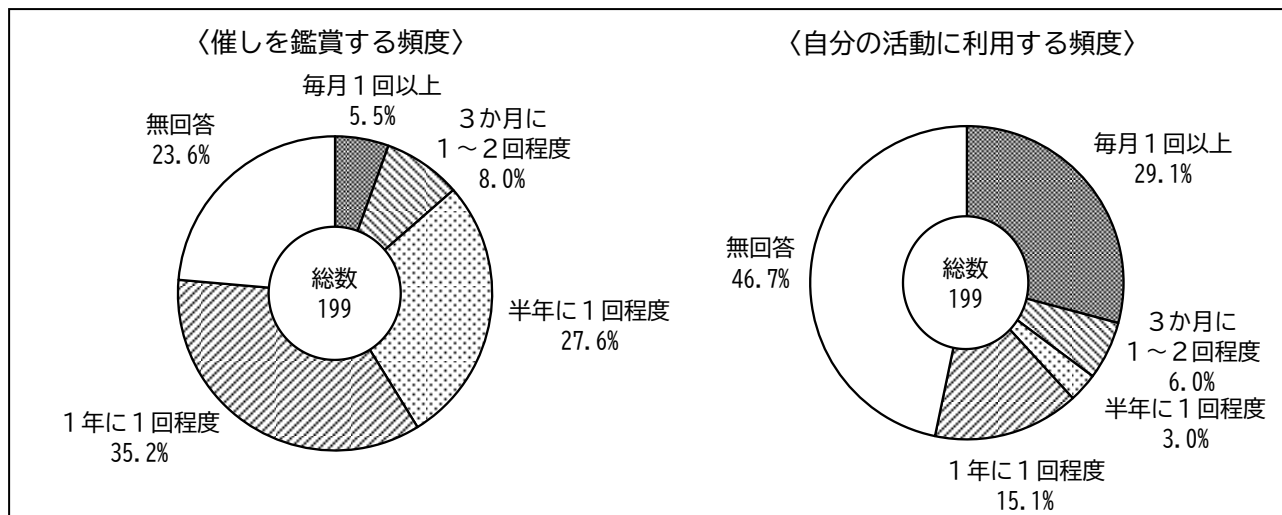
「いずみホール」が65.8%で最も多く、以下、「公民館」30.2%、「図書館」24.1%、「cocobunji プラザ」21.1%と続いています。

【クロス集計】

※属性ごとのサンプル数が少ないため、分析は行わない。

		全体	い ず み ホ ー ル	c o c o b u n j i プ ラ ザ	公 民 館	図 書 館	地 域 セ ン タ ー	ひ か り プ ラ ザ	ア ク テ ィ ・ コ コ ブ ン ジ	小 中 学 校	そ の 他	無 回 答
	全体	199	65.8	21.1	30.2	24.1	10.6	8.0	1.5	6.0	4.5	1.5
年 齢	29歳以下	3	33.3	33.3	66.7	-	-	-	-	-	-	-
	30代	10	50.0	20.0	20.0	40.0	-	-	-	-	10.0	-
	40代	28	64.3	17.9	25.0	25.0	-	7.1	-	14.3	7.1	-
	50代	39	64.1	30.8	10.3	35.9	2.6	2.6	-	2.6	2.6	2.6
	60代	36	63.9	13.9	36.1	13.9	5.6	8.3	2.8	-	8.3	-
	70代	51	68.6	23.5	33.3	25.5	17.6	11.8	2.0	9.8	3.9	2.0
	80歳以上	32	75.0	15.6	46.9	15.6	28.1	12.5	3.1	6.3	-	3.1
居 住 地 域	本町地域	46	65.2	21.7	39.1	34.8	8.7	2.2	2.2	4.3	-	2.2
	南町地域	58	72.4	27.6	27.6	17.2	8.6	3.4	1.7	6.9	3.4	3.4
	西恋ヶ窪地域	27	74.1	33.3	22.2	33.3	14.8	11.1	3.7	7.4	-	-
	新町地域	41	56.1	12.2	34.1	24.4	7.3	17.1	-	7.3	12.2	-
	高木町地域	27	59.3	7.4	22.2	11.1	18.5	11.1	-	3.7	7.4	-
子 ど も の 有 無	0～5歳の子どもあり	11	63.6	27.3	-	54.5	-	18.2	-	-	-	-
	6～17歳の子どもあり	24	54.2	25.0	16.7	16.7	-	8.3	-	12.5	8.3	4.2
	それ以外	156	66.0	19.2	34.6	23.7	12.8	7.7	1.9	4.5	4.5	1.3
居 住 年 数	5年未満	19	52.6	21.1	10.5	26.3	5.3	10.5	-	5.3	15.8	-
	5～9年	23	65.2	34.8	8.7	34.8	-	4.3	-	8.7	-	-
	10～19年	33	63.6	15.2	27.3	18.2	3.0	-	-	6.1	9.1	-
	20～29年	35	65.7	17.1	34.3	20.0	8.6	8.6	-	2.9	2.9	2.9
	30～39年	23	65.2	21.7	39.1	30.4	8.7	8.7	-	-	4.3	4.3
	40年以上	65	70.8	21.5	38.5	21.5	21.5	10.8	4.6	9.2	1.5	1.5
体 の 1 年 間 の 鑑 賞 有 無	はい	181	67.4	21.0	30.4	24.9	10.5	7.2	1.7	6.6	5.0	-
	いいえ	16	43.8	25.0	18.8	18.8	6.3	18.8	-	-	-	18.8

問B11-2 あなたは、どれぐらいの頻度で市内の施設を利用していますか。(○は1つずつ)



〈鑑賞する頻度〉では、「1年に1回程度」が35.2%で最も多く、「半年に1回程度」が27.6%となっており、6割強の方は年に1~2回利用する程度となっています。

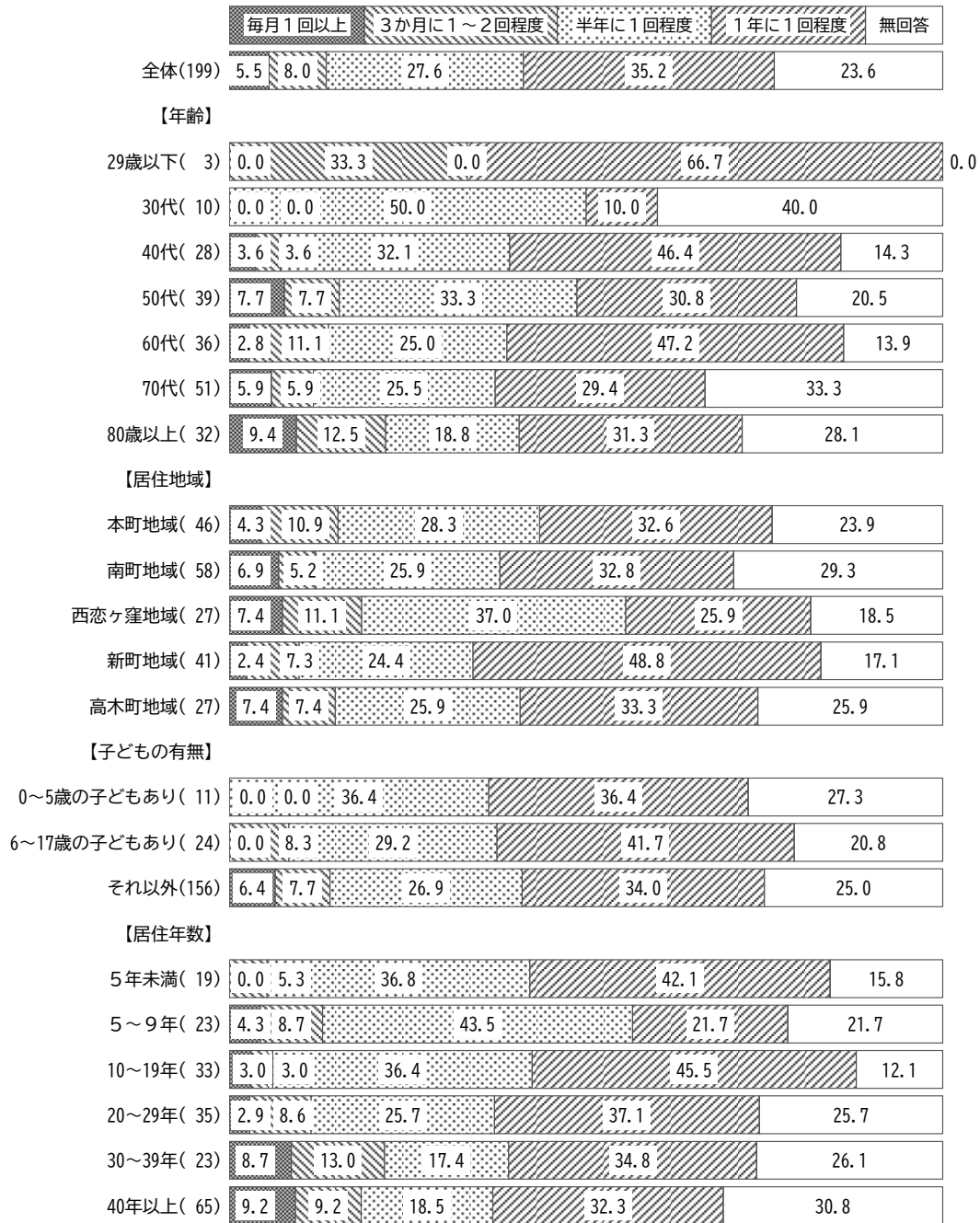
〈自分の活動に利用する頻度〉では、「毎月1回以上」が29.1%で最も多く、以下、「1年に1回程度」15.1%、「3か月に1~2回程度」6.0%と続いており、よく利用する方とあまり利用しない方が2極化していることがうかがえます。

【クロス集計】

※属性ごとのサンプル数が少ないため、分析は行わない。

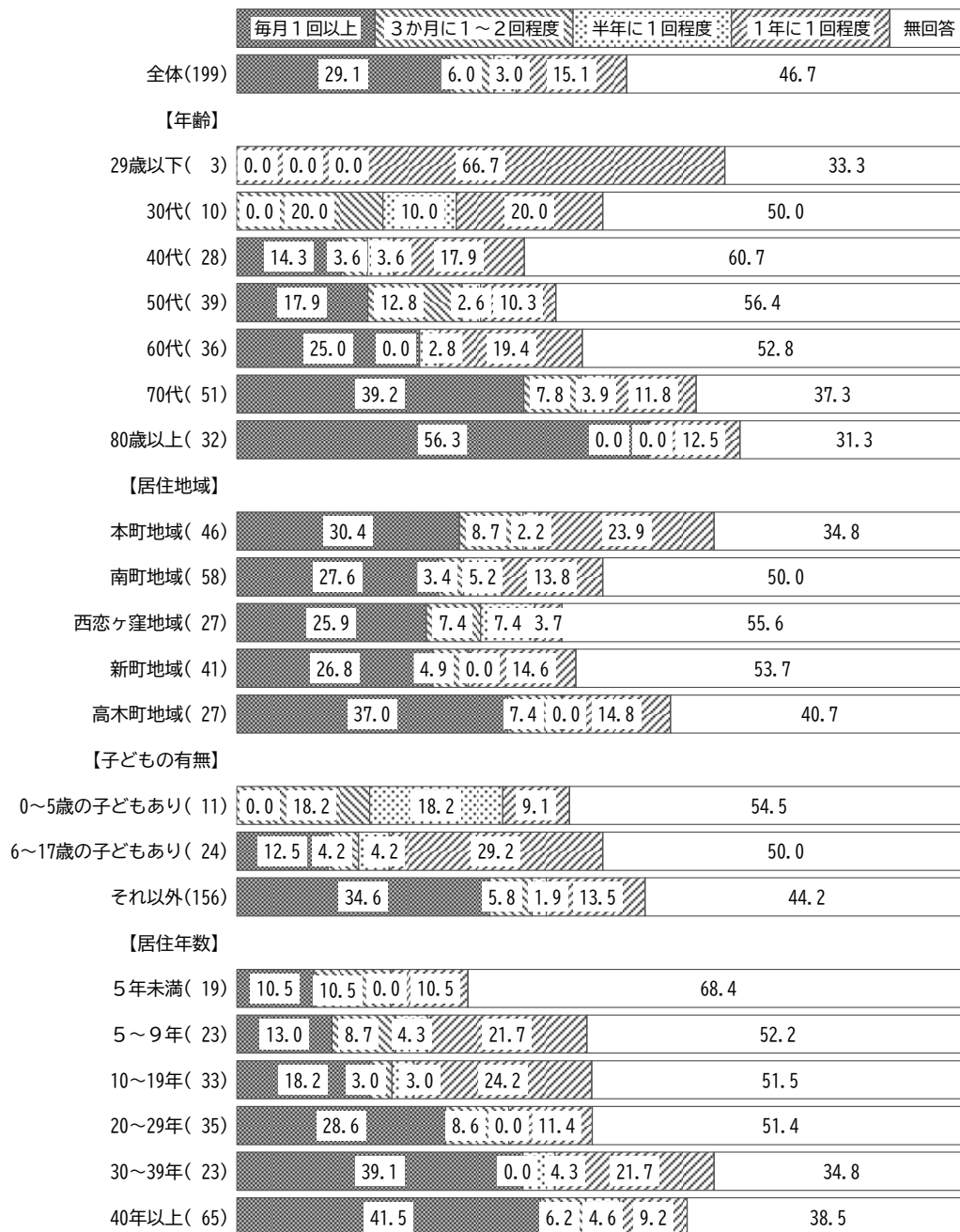
■催しを鑑賞する頻度

単位:%

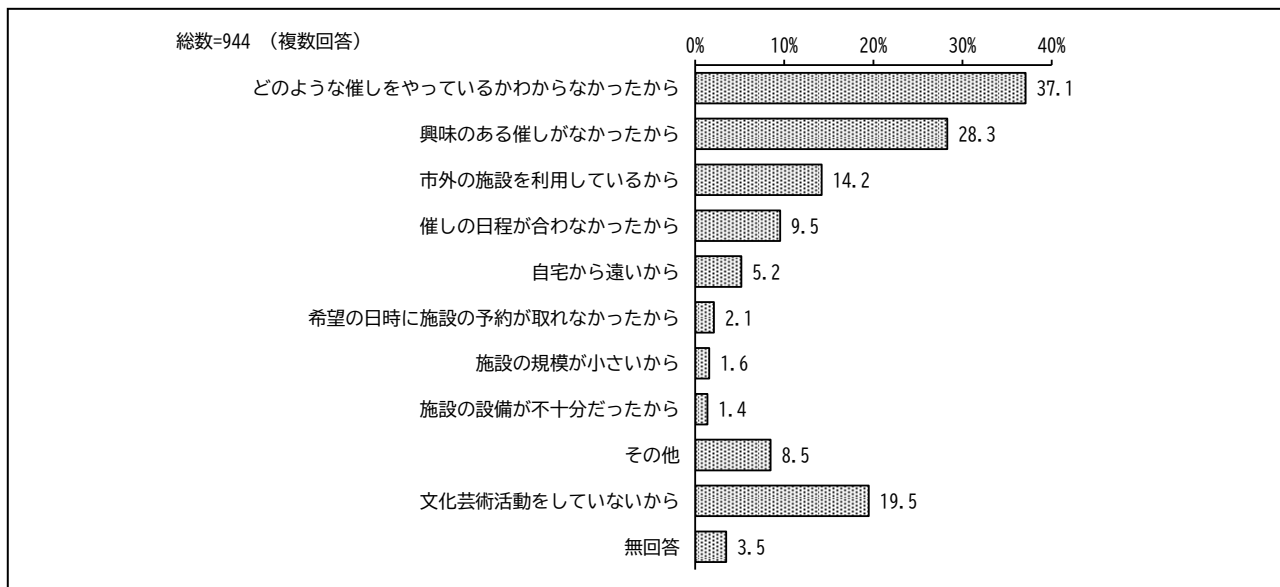


■自分の活動に利用する頻度

単位：%



問B11-3 利用しなかった理由は何ですか。(〇はいくつでも)



「どのような催しをやっているかわからなかったから」が37.1%で最も多く、以下、「興味のある催しがなかったから」28.3%、「文化芸術活動をしていないから」19.5%、「市外の施設を利用しているから」14.2%と続いています。市内施設が利用されない理由は、情報提供の問題、催しの企画の問題、施設の利用のしやすさの問題など、多岐にわたっています。

【クロス集計】

■年齢別■

「どのような催しをやっているかわからなかったから」は30代を中心に低年齢層ほど多い傾向があります。「興味のある催しがなかったから」は、60代を中心に40～70代で3割前後と多くなっています。また、「市外の施設を利用しているから」は29歳以下で2割強と多くなっています。

■居住地域別■

高木町地域で「自宅から遠いから」が16.3%と多くなっています。

■子どもの有無別■

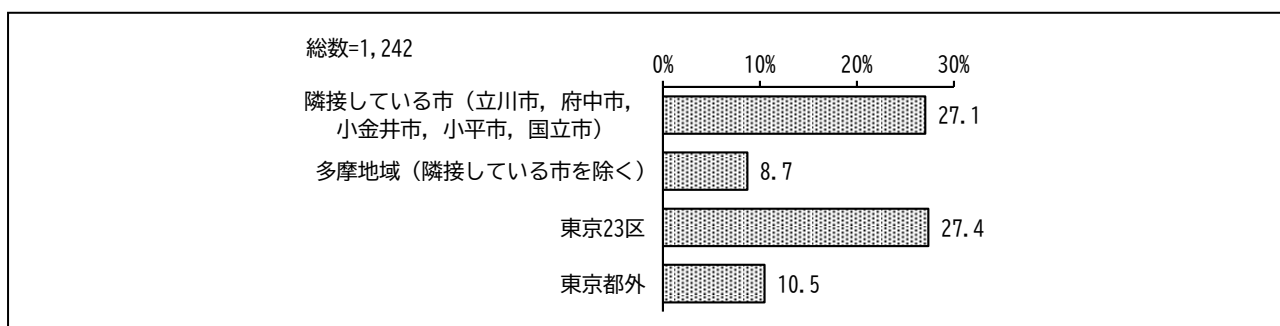
『0～5歳の子どもあり』で「どのような催しをやっているかわからなかったから」が6割弱と多くなっています。

■居住年数別■

居住年数10年未満の層では「どのような催しをやっているかわからなかったから」が5割以上と多くなっています。

		全体	市外の施設を利用しているから	自宅から遠いから	希望の日に施設予約が取れなかったから	施設の規模が小さいから	施設の設定が不十分だから	興味のある催しがないから	催しのある催しがないから	催しの日程が合わないから	その他	文化芸術活動をしていないから	無回答
	全体	944	14.2	5.2	2.1	1.6	1.4	28.3	37.1	9.5	8.5	19.5	3.5
年齢	29歳以下	86	23.3	2.3	-	2.3	1.2	18.6	46.5	7.0	3.5	23.3	2.3
	30代	135	12.6	2.2	-	0.7	-	25.2	50.4	4.4	9.6	18.5	0.7
	40代	162	14.2	6.8	2.5	1.2	2.5	32.7	35.8	11.1	4.3	24.7	0.6
	50代	189	14.8	4.8	1.1	1.1	1.1	28.6	42.3	9.5	7.4	18.5	-
	60代	175	12.6	4.6	4.0	2.3	3.4	35.4	34.3	12.0	6.3	16.0	3.4
	70代	121	13.2	9.9	4.1	2.5	-	29.8	23.1	14.9	12.4	18.2	9.9
	80歳以上	73	11.0	5.5	2.7	1.4	-	16.4	19.2	4.1	21.9	19.2	15.1
居住地域	本町地域	219	11.9	1.4	2.3	3.7	1.8	28.8	44.3	9.6	8.2	19.2	2.3
	南町地域	229	15.7	3.5	2.2	1.3	3.1	28.8	36.2	11.4	8.7	18.8	3.1
	西恋ヶ窪地域	146	13.7	1.4	1.4	-	-	32.2	32.2	8.9	8.2	20.5	4.1
	新町地域	200	16.5	6.0	2.5	-	-	28.5	33.0	7.5	9.5	18.5	4.5
	高木町地域	147	12.9	16.3	2.0	2.7	1.4	23.1	37.4	10.2	6.8	21.8	4.1
子どもの有無	0～5歳の子どもあり	86	3.5	2.3	1.2	-	-	23.3	58.1	5.8	7.0	24.4	-
	6～17歳の子どもあり	124	8.9	3.2	3.2	2.4	2.4	32.3	37.9	10.5	4.8	25.8	0.8
	それ以外	705	16.3	6.0	2.1	1.7	1.1	27.8	34.6	9.9	9.1	18.2	4.5
居住年数	5年未満	196	14.3	6.1	1.0	1.0	-	19.4	51.5	5.6	5.6	17.9	2.0
	5～9年	99	8.1	6.1	3.0	-	-	27.3	50.5	10.1	4.0	18.2	-
	10～19年	184	16.8	3.3	1.6	2.7	3.8	34.2	34.8	12.5	5.4	22.8	-
	20～29年	181	16.6	3.3	2.8	2.2	1.7	37.6	27.6	9.4	7.7	20.4	4.4
	30～39年	114	12.3	7.9	2.6	0.9	0.9	29.8	35.1	9.6	15.8	12.3	7.9
	40年以上	165	13.9	6.1	2.4	1.8	1.2	21.8	25.5	10.9	13.3	22.4	7.3
体の1年鑑賞の有無	はい	628	20.5	4.6	2.2	1.9	1.8	31.1	41.9	10.8	6.4	13.7	3.3
	いいえ	312	1.6	6.4	1.9	1.0	0.6	22.8	27.6	7.1	12.2	31.4	3.5

問B12 文化芸術活動（催しの鑑賞を含む）を目的として、最近1年間のうちに利用した施設の所在する地域ごとに施設の名称をご記入ください。



東京 23 区が 27.4%で最も多く、隣接している市も 27.1%と多くなっています。

(1) 隣接している市 (上位 10 位)

「府中の森芸術劇場」が 42 票で最も多く、以下、「立川シネマシティ」が 40 票、「小金井宮地楽器ホール」及び「立川たましんRISURUホール」が 34 票で続いています。

前回調査結果と大きな傾向の違いはありませんが、「小金井宮地楽器ホール」や立川市や府中市の映画館 (TOHO シネマズ 立川立飛, TOHO シネマズ 府中) の利用が多くなっています。

隣接市(総数336)

順位	施設	票
第1位	府中の森芸術劇場	42
第2位	立川シネマシティ	40
第3位	小金井宮地楽器ホール	34
第4位	立川たましんRISURUホール	34
第5位	ルネ小平	27
第6位	府中市美術館	20
第7位	TOHOシネマズ 立川立飛	13
第8位	TOHOシネマズ 府中	12
第9位	くにたち市民芸術小ホール	10
第10位	ららぽーと立川立飛	8

前回調査 隣接市

順位	施設	票
第1位	府中の森芸術劇場	18
第2位	ルネ小平	11
第3位	立川シネマシティ	10
	立川たましんRISURUホール	10
	府中市美術館	10
第6位	小金井宮地楽器ホール	8
第7位	国立市公民館	5
第8位	府中郷土の森博物館	3
第9位	府中市中央図書館	3
第10位	一橋大学	2
	国立市芸術ホール	2
	国立市図書館	2
	国立商協ビルさくらホール	2
	小平市総合体育館	2
	府中市くるる	2

(2) 多摩地域【隣接市以外】(上位 10 位)

「イオンシネマ むさし村山」, 「J:COM ホール八王子」, 「MOVIX 昭島」, 「三鷹市芸術文化センター」が 6 票となっており、映画館の利用が多くなっています。

前回調査と比較すると、前は 10 位に入っていなかった「MOVIX 昭島」, 東大和市民会館 (ハミングホール) , 「味の素スタジアム」, 「調布市 グリーンホール」などが新たに上位に入っています。

多摩地域【隣接市以外】(総数108)

順位	施設	票
第1位	イオンシネマ むさし村山	6
	J:COMホール八王子	6
	MOVIX昭島	6
	三鷹市芸術文化センター	6
第5位	東大和市民会館(ハミングホール)	5
第6位	味の素スタジアム	4
	パルテノン多摩	4
	調布市 グリーンホール	4
第9位	東京富士美術館	3
	ひの煉瓦ホール(日野市民会館)	3
	多摩六都科学館	3

前回調査 多摩地域【隣接市以外】

順位	施設	票
第1位	イオンシネマ むさし村山	3
	J:COMホール八王子	3
	武蔵野市民文化会館	3
	武蔵野市立吉祥寺美術館	3
	三鷹市芸術文化センター	2
第5位	TOHOシネマズ 府中	2
	武蔵村山市民会館	2
	パルテノン多摩	2
	武蔵野公会堂	2
	八王子市夢美術館	2

(3) 東京23区(上位10位)

「東京都美術館」及び「東京国立博物館」が39票で最も多く、以下、「国立新美術館」20票、「サントリーホール」19票、「東京芸術劇場」16票、「東京ドーム」16票と続いています。

前回調査と比較すると、上位の施設は各施設ともに利用者が増えています。また、前回には入っていなかった「東京ドーム」、「国立科学博物館」、「帝国劇場」が新たに上位に入っています。

東京23区(総数340)

順位	施設	票
第1位	東京都美術館	39
	東京国立博物館	39
第3位	国立新美術館	20
第4位	サントリーホール	19
第5位	東京芸術劇場	16
	東京ドーム	16
第7位	東京オペラシティ	15
第8位	国立科学博物館	14
第9位	国立西洋美術館	13
第10位	歌舞伎座	12
	帝国劇場	12

前回調査 東京23区

順位	施設	票
第1位	東京都美術館	14
	サントリーホール	14
第3位	東京オペラシティ	12
第4位	国立西洋美術館	10
第5位	東京国立博物館	9
第6位	東京芸術劇場	8
第7位	東京文化会館	7
第8位	東京国際フォーラム	6
	歌舞伎座	6
第10位	江戸東京博物館	5
	国立新美術館	5
	NHKホール	5

(4) 東京都外(上位10位)

「横浜アリーナ」が8票で最も多く、以下、「さいたまスーパーアリーナ」7票、「幕張メッセ」6票と続いており、神奈川県、埼玉県、千葉県がよく利用されています。

前回調査と比較すると、「横浜アリーナ」や「ところざわサクラタウン」などが新たに上位に入っています。

東京都外(総数130)

順位	施設	票
第1位	横浜アリーナ	8
第2位	さいたまスーパーアリーナ	7
第3位	幕張メッセ	6
第4位	ところざわサクラタウン	4
	ぴあアリーナmm	4
	大塚国際美術館	4
	日産スタジアム	4
第8位	Kaat 神奈川芸術劇場	3
	大宮ソニックシティ	3
	ミュージア川崎シンフォニーホール	3
	横浜みなとみらいホール	3
	所沢市民文化センター ミューズ	3
千葉市美術館	3	

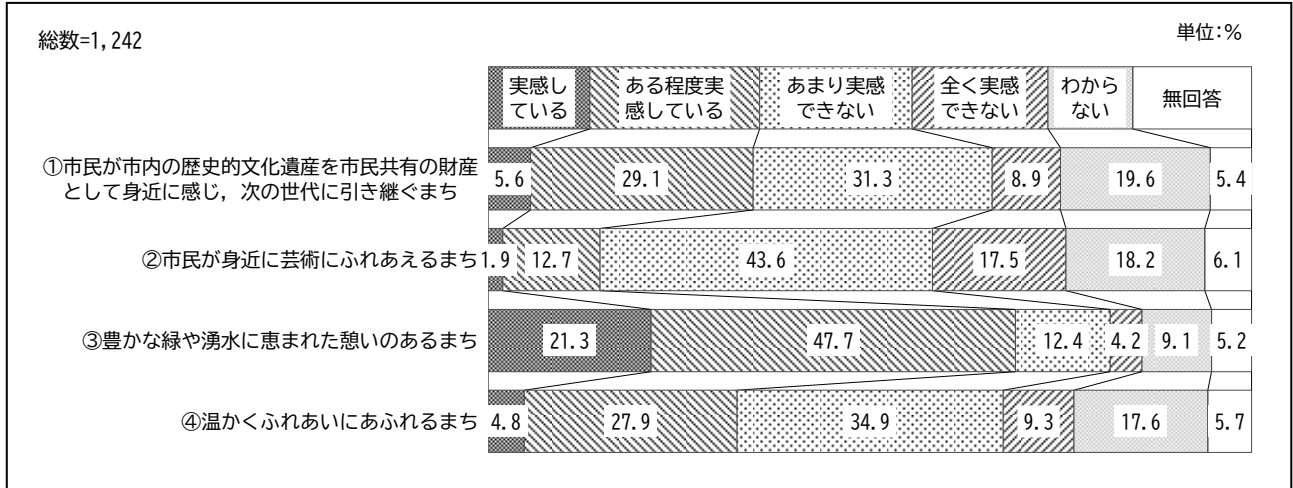
前回調査 東京都外

順位	施設	票
第1位	さいたまスーパーアリーナ	4
第2位	ミュージア川崎シンフォニーホール	2
	幕張メッセ	2

※前回調査では2票以上の施設が3施設しかなく、1票の施設については掲載を割愛している。

4 市の文化振興施策・事業について

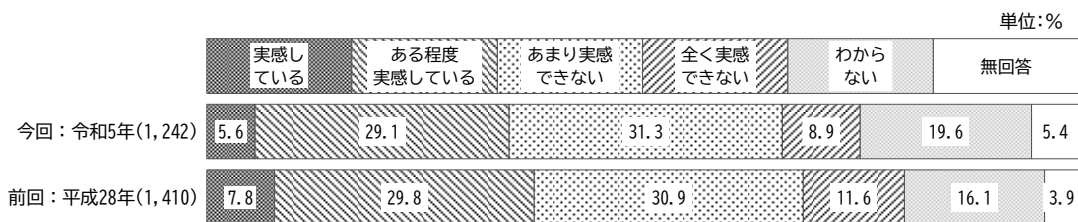
問B13 市は、国分寺市文化振興条例で定める下表の4つのまちの実現を目指して様々な文化振興施策・事業を行っています。今現在あなたは、市が目指すまちの姿になっていると感じていますか。それぞれについて、あてはまる番号に○をしてください。(○は1つずつ)



「実感している」と「ある程度実感している」の合計（以下、「高評価層」という。）が最も大きいのは『③豊かな緑や湧水に恵まれた憩いのあるまち』の69.0%で、以下、『①市民が市内の歴史的文化遺産を市民共有の財産として身近に感じ、次の世代に引き継ぐまち』34.7%、『④温かくふれあいにあふれるまち』32.7%、『②市民が身近に芸術にふれあえるまち』14.6%となっています。

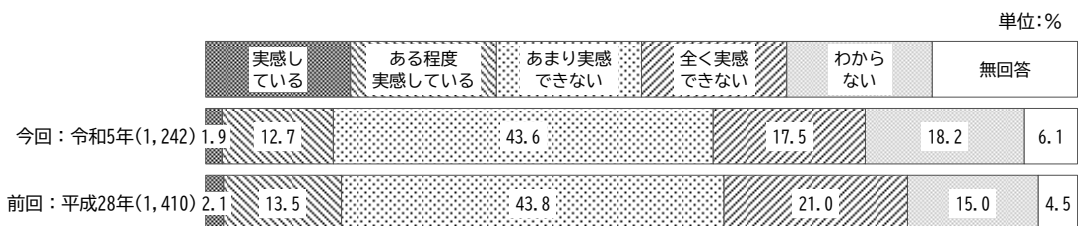
【前回比較】

①市民が市内の歴史的文化遺産を市民共有の財産として身近に感じ、次の世代に引き継ぐまち
前回調査と比較すると、高評価層は37.6%から34.7%へとわずかに減少しています。



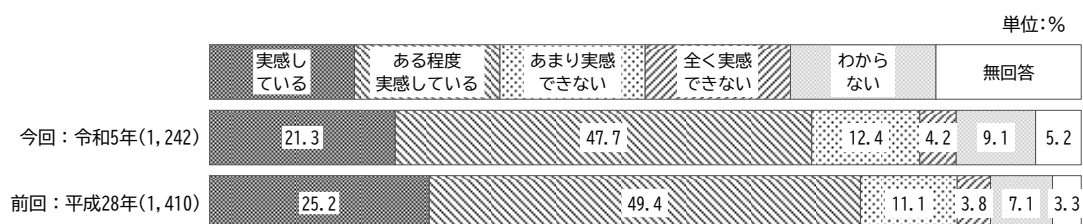
②市民が身近に芸術にふれあえるまち

前回調査と比較すると、高評価層は15.6%から14.6%へとわずかに減少しています。



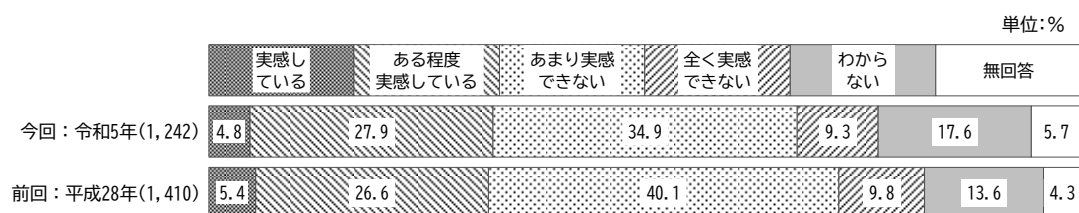
③豊かな緑や湧水に恵まれた憩いのあるまち

前回調査と比較すると、高評価層は 74.6%から 69.0%へと5ポイント以上減少しています。



④温かくふれあいにあふれるまち

前回調査と比較すると、高評価層は 32.0%から 32.7%へとわずかに増加しています。



【属性別】

①市民が市内の歴史的文化遺産を市民共有の財産として身近に感じ、次の世代に引き継ぐまち

■年齢別■

80歳以上で高評価層が41.9%と多くなっています。また、30代では「全く実感できない」が14.9%と多くなっています。

■居住地域別■

南町地域で高評価層が44.5%と多い一方、高木町地域では24.9%と少なくなっています。

■子どもの有無別■

『6～17歳の子どもあり』で高評価層が43.3%と多い一方、『0～5歳の子どもあり』では26.5%と少なくなっています。

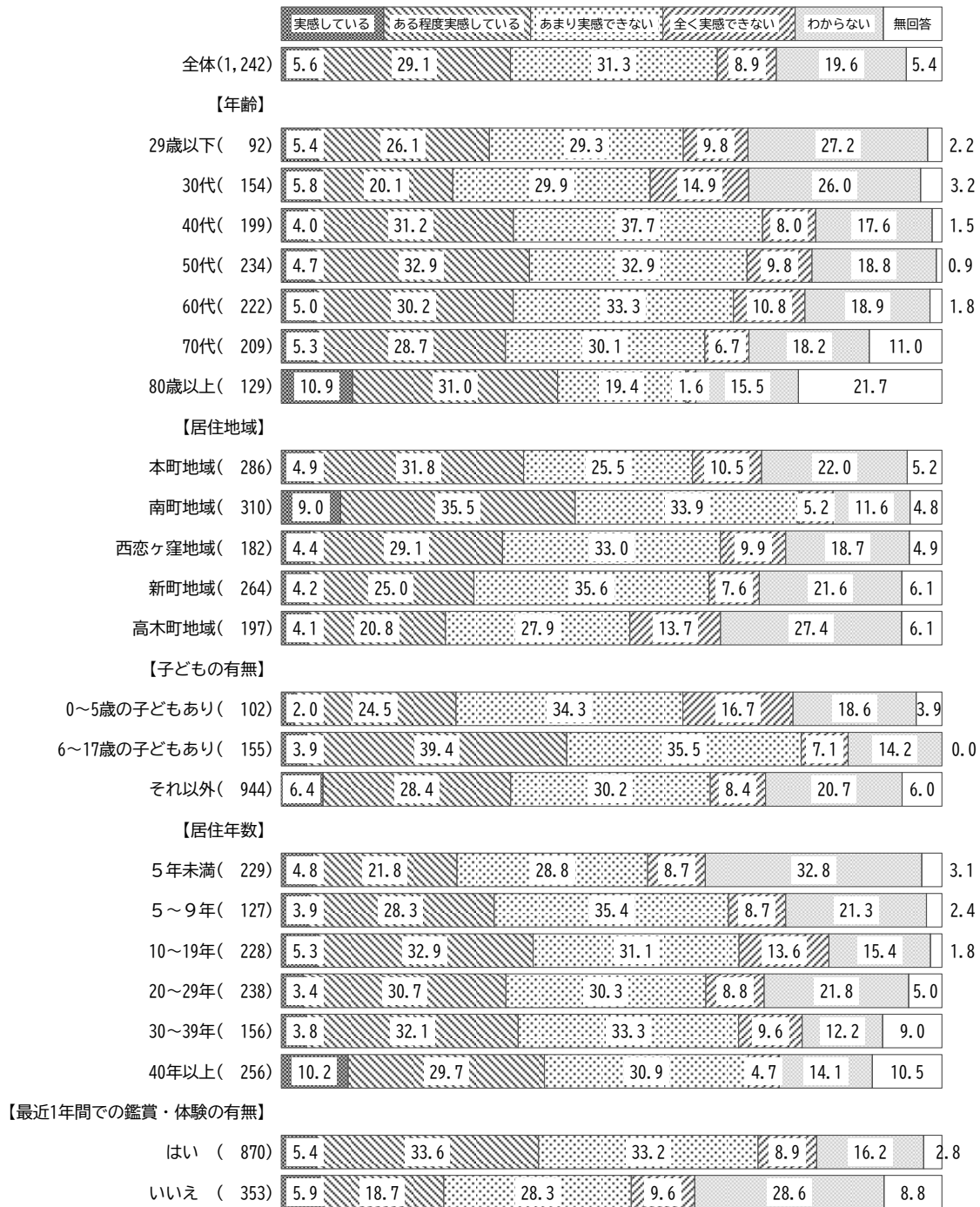
■居住年数別■

居住年数が長いほど高評価層が多い傾向があります。特に40年以上では「実感している」が1割と多くなっています。

■1年間での鑑賞・体験の有無別■

最近1年間で活動した人で高評価層が39.0%と多くなっています。

単位:%



②市民が身近に芸術にふれあえるまち

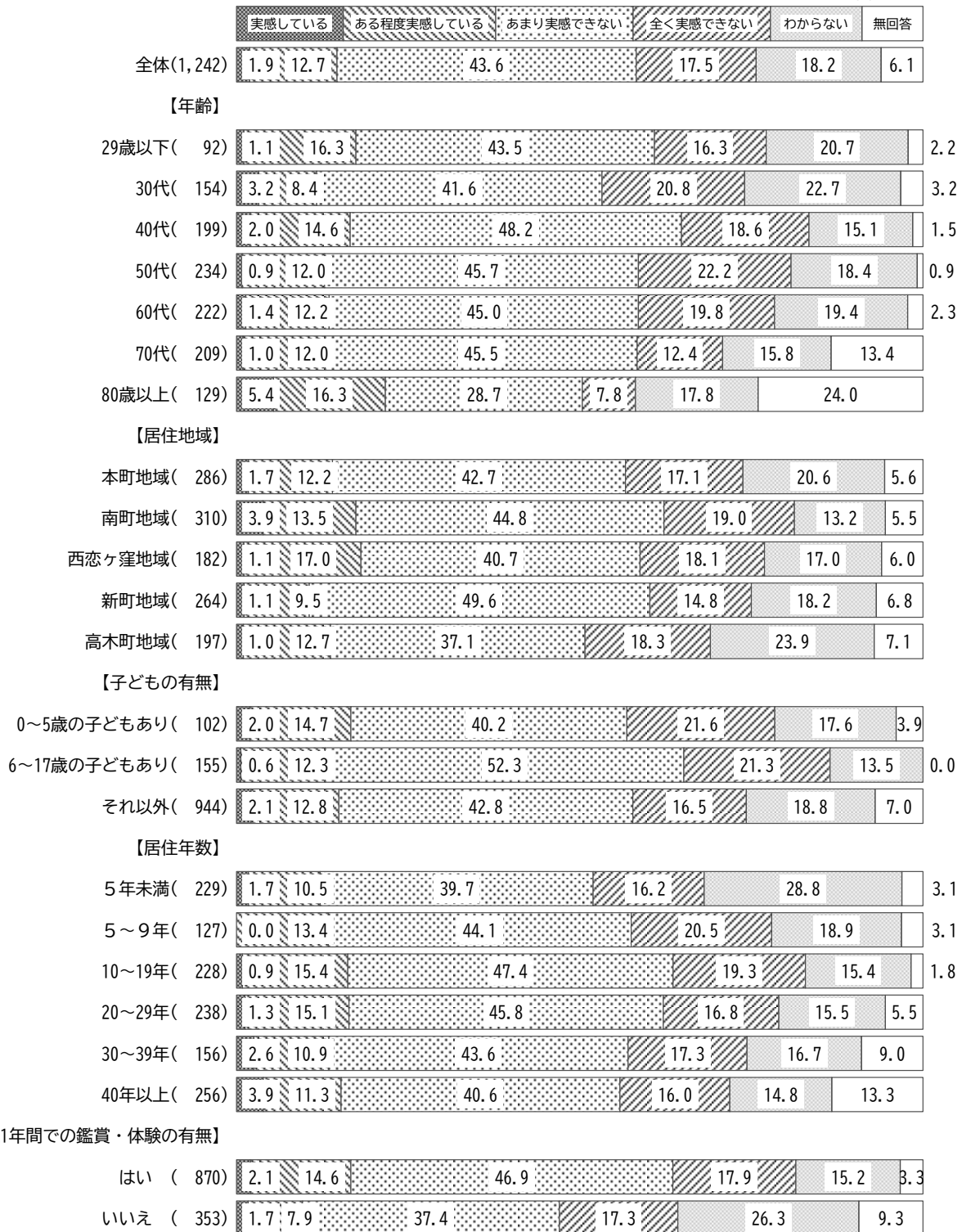
■年齢別■

80歳以上で高評価層が21.7%と多くなっています。

■1年間での鑑賞・体験の有無別■

最近1年間で活動していない人で高評価層が9.6%と少なくなっています。

単位：%



③豊かな緑や湧水に恵まれた憩いのあるまち

■年齢別■

70代で高評価層が60.2%と少なくなっています。

■居住地域別■

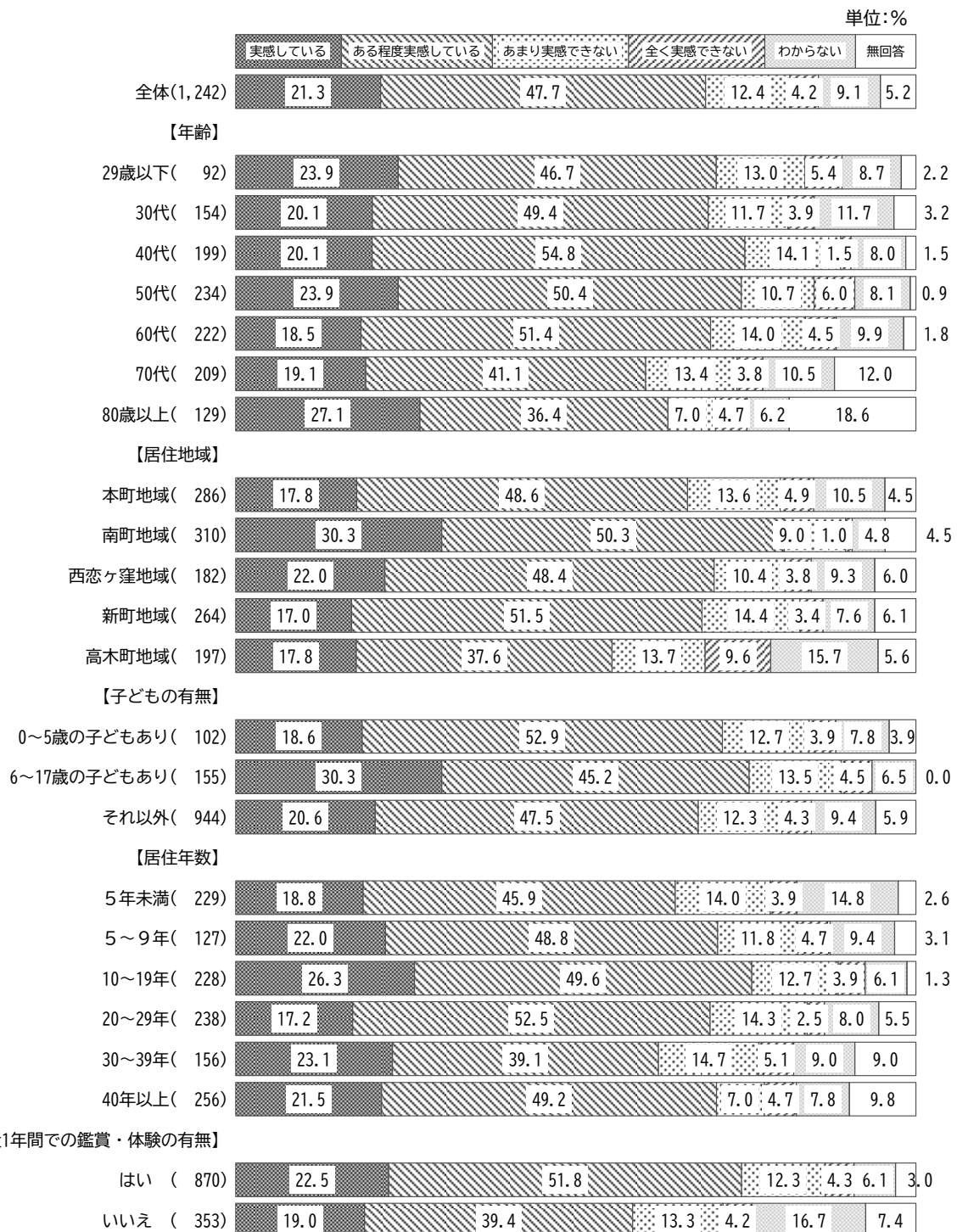
南町地域で高評価層が80.6%と多い一方、高木町地域では55.4%と少なくなっています。

■子どもの有無別■

『6～17歳の子どもあり』で高評価層が75.5%と多くなっています。

■1年間での鑑賞・体験の有無別■

最近1年間で活動した人で高評価層が74.3%と多くなっています。



④温かくふれあいにあふれるまち

■年齢別■

80代以上を除くと、高評価層は低年齢層ほど多くなっています。特に29歳以下では「実感している」が1割となっています。

■居住地域別■

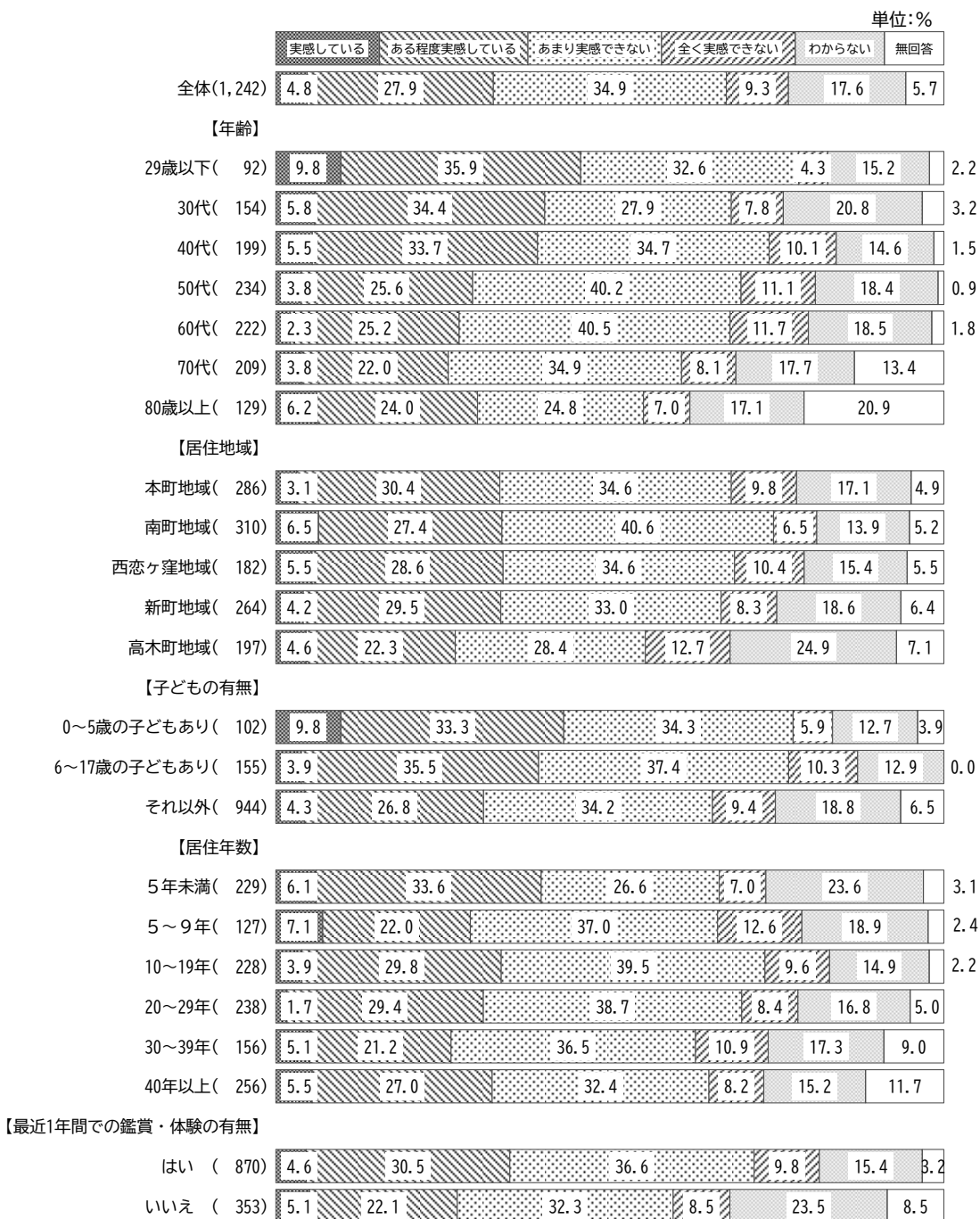
高木町地域では高評価層が26.9%と少なくなっています。

■子どもの有無別■

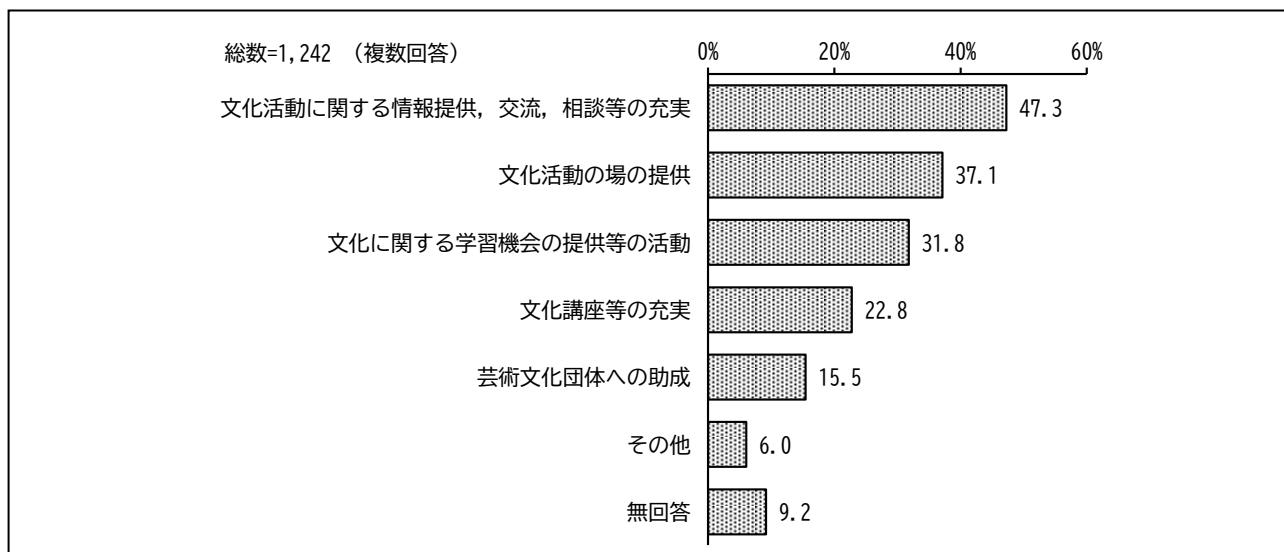
『0～5歳の子どもあり』では高評価層が43.1%と多く、「実感している」は1割となっています。

■1年間での鑑賞・体験の有無別■

最近1年間で活動した人で高評価層が35.1%とやや多くなっています。



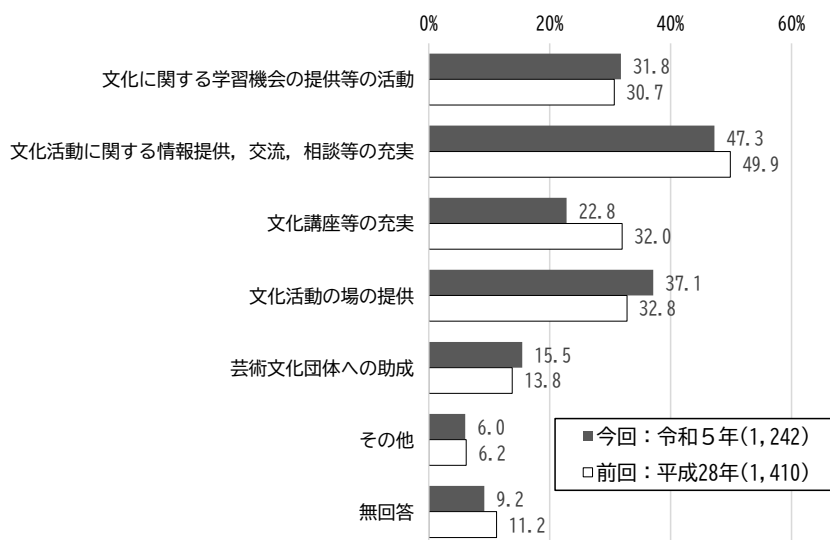
問B14 文化を振興していくための市の施策として、どのようなことが重要だと思いますか。(〇はいくつでも)



「文化活動に関する情報提供, 交流, 相談等の充実」が47.3%で最も多く, 以下, 「文化活動の場の提供」37.1%, 「文化に関する学習機会の提供等の活動」31.8%の順で続いています。

【前回比較】

前回調査と同様の傾向となっているものの, 「文化講座等の充実」が32.0%から22.8%へと9.2ポイント低下しています。



【クロス集計】

■年齢別■

「文化に関する学習機会の提供等の活動」は, 50代以下の層で多く, 「文化講座等の充実」は50~70代で多い傾向があります。また, 「文化活動の場の提供」は30代以下の年齢層で多い傾向があるほか, 「芸術文化団体への助成」は29歳以下では27.2%と多くなっています。

■子どもの有無別■

「文化に関する学習機会の提供等の活動」は, 『6~17歳の子どもあり』で48.4%と多くなっています。また, 「文化講座等の充実」は『0~5歳の子どもあり』では6.9%と少なくなってい

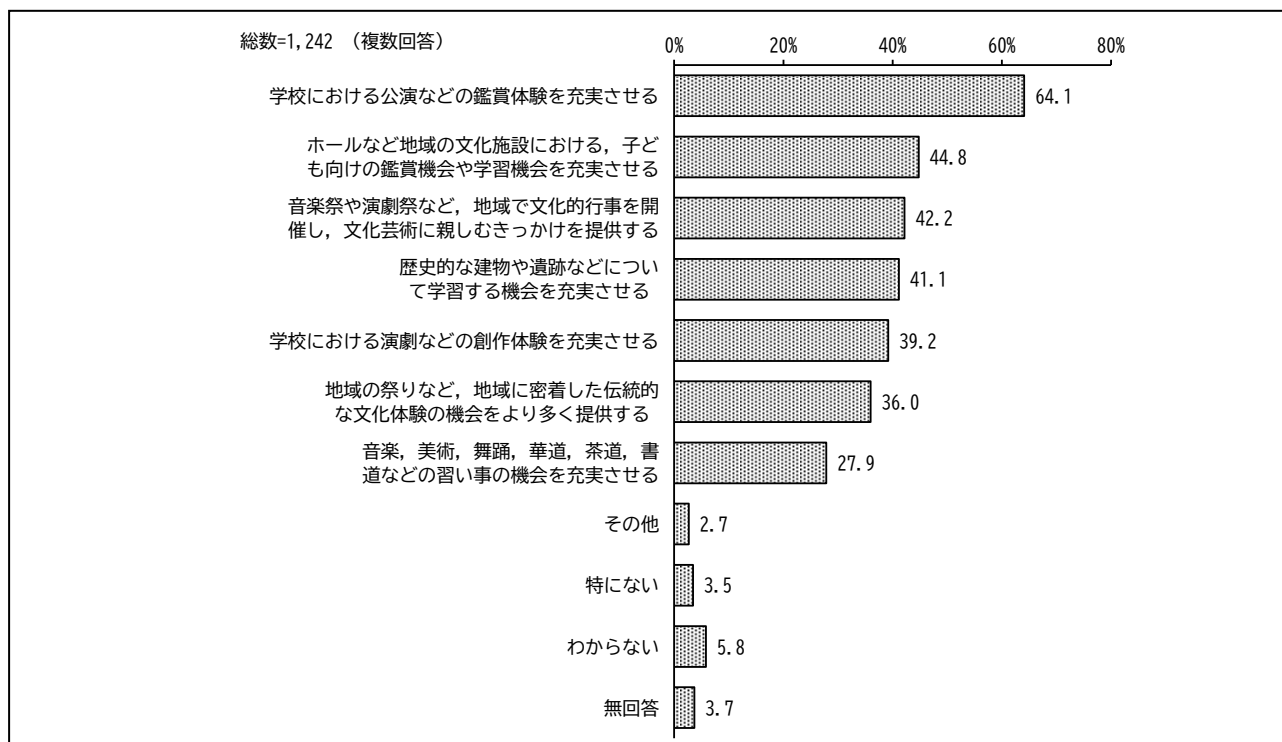
ます。

■ 1年間での鑑賞・体験の有無別 ■

「文化講座等の充実」、「文化活動の場の提供」、「芸術文化団体への助成」については、最近1年間で鑑賞・体験をした人の方が多くなっています。

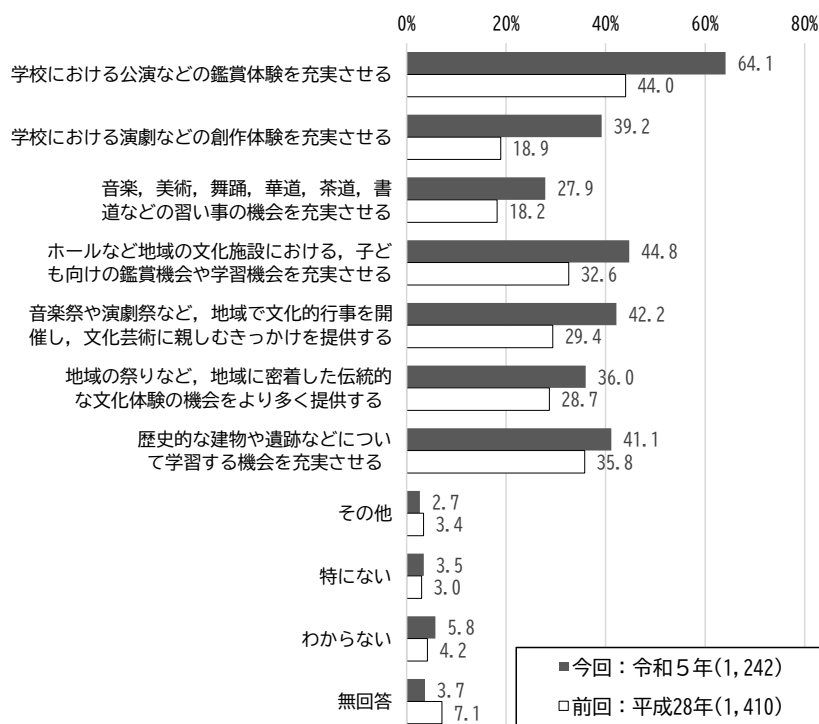
		文化に関する学習機会の提供等の活動	文化活動に関する情報提供、交流	文化講座等の充実	文化活動の場の提供	芸術文化団体への助成	その他	無回答	
	全体	1,242	31.8	47.3	22.8	37.1	15.5	6.0	9.2
年齢	29歳以下	92	42.4	34.8	14.1	42.4	27.2	3.3	4.3
	30代	154	31.2	50.0	10.4	45.5	17.5	7.8	5.2
	40代	199	39.2	47.7	18.1	39.7	16.6	7.0	4.0
	50代	234	41.0	51.3	31.6	38.5	13.7	7.3	2.1
	60代	222	23.9	55.0	27.5	36.9	13.5	6.8	6.3
	70代	209	24.9	46.4	27.3	28.7	10.0	3.3	19.6
	80歳以上	129	20.9	33.3	19.4	31.0	17.8	4.7	26.4
居住地域	本町地域	286	31.5	50.7	23.8	37.8	14.7	6.6	8.0
	南町地域	310	32.6	42.9	22.9	37.4	20.6	6.5	9.4
	西恋ヶ窪地域	182	26.4	47.3	22.0	39.0	13.2	6.6	8.8
	新町地域	264	36.0	51.1	24.2	36.0	13.3	4.2	9.8
	高木町地域	197	29.9	44.2	19.8	35.5	13.2	6.1	10.2
子どもの有無	0～5歳の子どもあり	102	38.2	51.0	6.9	42.2	11.8	8.8	4.9
	6～17歳の子どもあり	155	48.4	49.0	21.9	36.1	15.5	5.8	1.9
	それ以外	944	28.6	46.9	24.7	36.9	15.5	5.5	10.6
居住年数	5年未満	229	32.8	47.2	16.2	41.5	17.0	8.3	6.1
	5～9年	127	40.2	48.8	26.8	39.4	17.3	3.9	4.7
	10～19年	228	40.4	49.6	23.2	32.0	14.9	8.8	3.5
	20～29年	238	28.6	50.8	23.1	38.7	16.4	3.8	8.4
	30～39年	156	27.6	45.5	25.6	36.5	11.5	4.5	15.4
	40年以上	256	23.4	42.6	23.8	35.9	14.8	5.5	16.0
鑑賞・体験の有無	はい	870.0	32.9	48.7	25.7	40.2	18.4	5.1	6.8
	いいえ	353.0	30.3	45.6	16.4	30.9	8.5	8.8	11.9

問B15 子どもの文化体験について、何が重要だと思いますか。(〇はいくつでも)



「学校における公演などの鑑賞体験を充実させる」が 64.1%で最も多く、以下、「ホールなど地域の文化施設における、子ども向けの鑑賞機会や学習機会を充実させる」44.8%、「音楽祭や演劇祭など、地域で文化的行事を開催し、文化芸術に親しむきっかけを提供する」42.2%、「歴史的な建物や遺跡などについて学習する機会を充実させる」41.1%と続いています。

【前回比較】



前回調査と比較すると、「その他」を除くすべての項目が前回より増加しており、中でも「学校における演劇などの創作体験を充実させる」及び「学校における公演などの鑑賞体験を充実させる」は 20 ポイント以上の増加となっています。

【クロス集計】

■年齢別■

「学校における公演などの鑑賞体験を充実させる」は、30～50代で7割前後と多い一方、80歳以上では4割と少なくなっています。「学校における演劇などの創作体験を充実させる」及び「地域の祭りなど、地域に密着した伝統的な文化体験の機会をより多く提供する」は低年齢層ほど多い傾向があります。また、「音楽、美術、舞踊、華道、茶道、書道などの習い事の機会を充実させる」は、子育て世代である30～40代で3割台と多くなっています。

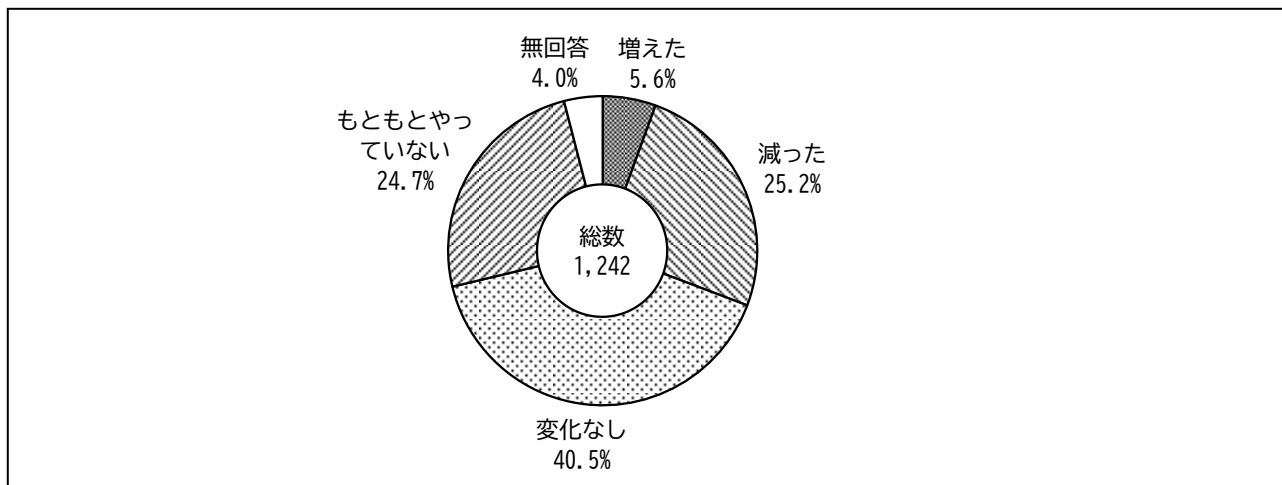
■子どもの有無別■

「学校における演劇などの創作体験を充実させる」、「ホールなど地域の文化施設における、子ども向けの鑑賞機会や学習機会を充実させる」及び「地域の祭りなど、地域に密着した伝統的な文化体験の機会をより多く提供する」は17歳以下の子どもがいる層で多くなっています。また、『6～17歳の子どもあり』では「学校における公演などの鑑賞体験を充実させる」が8割強と多くなっています。

		全体	学校における公演などの鑑賞体験を充実させる	学校における演劇などの創作体験を充実させる	道、音楽、美術、舞踊、華道、茶道、書道などの習い事の機会を充実させる	ホールなど地域の文化施設における、子ども向けの鑑賞機会や学習機会を充実させる	音楽祭や演劇祭など、文化的行事を開催し、文化芸術に親しむきっかけを提供する	地域の祭りなど、地域に密着した伝統的な文化体験の機会をより多く提供する	歴史的な建物や遺跡などについて学習する機会を充実させる	その他	特になし	わからない	無回答
	全体	1,242	64.1	39.2	27.9	44.8	42.2	36.0	41.1	2.7	3.5	5.8	3.7
年齢	29歳以下	92	64.1	46.7	21.7	35.9	37.0	43.5	37.0	6.5	-	2.2	1.1
	30代	154	70.8	51.9	33.1	42.9	42.2	42.9	37.7	1.3	1.9	4.5	2.6
	40代	199	69.8	46.2	32.7	52.3	42.2	43.7	41.7	1.0	3.0	3.5	1.0
	50代	234	71.8	40.2	24.4	45.3	42.7	35.5	42.7	3.4	3.8	5.1	-
	60代	222	64.9	40.1	26.6	51.4	45.0	32.4	40.5	3.2	3.6	6.3	1.4
	70代	209	59.3	28.7	28.2	43.5	42.1	31.1	44.0	2.4	5.7	5.7	8.1
	80歳以上	129	39.5	21.7	27.1	31.8	40.3	25.6	41.1	2.3	3.9	13.2	14.7
居住地	本町地域	286	65.7	38.1	29.7	39.9	44.8	35.7	37.4	2.8	3.8	5.6	3.5
	南町地域	310	65.5	40.3	30.0	47.7	41.3	38.4	48.1	3.5	2.9	5.5	3.9
	西恋ヶ窪地域	182	61.0	41.2	28.6	49.5	42.3	40.7	40.1	1.6	3.3	7.7	2.7
	新町地域	264	61.7	37.5	25.0	45.1	42.4	34.8	42.8	3.0	1.9	5.7	4.2
	高木町地域	197	65.5	39.6	25.4	42.6	39.6	29.9	34.5	1.5	6.1	4.6	4.1
子どもの有無	0～5歳の子どもあり	102	67.6	52.0	36.3	52.9	42.2	44.1	38.2	2.0	2.0	2.0	2.9
	6～17歳の子どもあり	155	81.9	51.6	31.0	51.0	45.8	45.8	45.8	2.6	0.6	1.3	-
	それ以外	944	60.5	36.0	26.5	42.8	41.5	33.5	41.5	2.5	4.0	7.0	4.2
居住年数	5年未満	229	64.2	41.5	23.1	41.0	41.0	37.6	37.6	3.9	3.1	3.1	3.1
	5～9年	127	71.7	44.1	37.0	56.7	48.0	44.9	47.2	0.8	2.4	6.3	1.6
	10～19年	228	68.0	43.0	28.1	46.5	37.3	35.5	39.9	2.6	3.5	7.0	1.3
	20～29年	238	65.5	37.4	26.5	39.5	42.0	37.0	39.5	2.1	4.6	3.8	3.8
	30～39年	156	66.0	42.9	28.2	48.7	41.7	33.3	41.0	1.9	3.8	5.8	6.4
	40年以上	256	54.7	30.9	28.1	43.8	45.3	30.9	43.8	3.5	3.1	8.6	5.9
体の1年無鑑賞の有・で	はい	870	68.2	41.7	29.4	49.4	46.8	39.2	44.9	2.9	2.2	5.1	2.2
	いいえ	353	56.7	35.1	24.4	34.6	32.6	29.5	32.6	2.0	6.8	7.9	4.8

5 新型コロナウイルス感染症の影響について

問B16 新型コロナウイルス感染症流行前とくらべて、現在の文化芸術活動を実施する頻度に変化はありましたか。(○は1つ)



「変化なし」が40.5%で最も多く、「減った」は25.2%、「増えた」は5.6%となっており、全体的にみると活動の頻度は低下していたことがわかります。

【クロス集計】

■年齢別■

「増えた」との回答は、29歳以下で10.9%となっており、低年齢層ほど多くなっています。「減った」は70代で35.9%と多くなっています。

■子どもの有無別■

『6～17歳の子どもあり』では「変化なし」が55.5%と、他の属性にくらべて多くなっています。

■居住年数別■

「減った」との回答は、居住年数が長いほど多く、「変化なし」は居住年数が短いほど多くなる傾向があります。

単位:%

	増えた	減った	変化なし	もともとやっていない	無回答
--	-----	-----	------	------------	-----

全体(1,242)	5.6	25.2	40.5	24.7	4.0
-----------	-----	------	------	------	-----

【年齢】

29歳以下(92)	10.9	19.6	37.0	31.5	1.1
30代(154)	6.5	17.5	44.2	28.6	3.2
40代(199)	7.5	21.6	47.7	20.6	2.5
50代(234)	6.0	24.4	47.4	21.4	0.9
60代(222)	5.4	25.7	40.1	27.0	1.8
70代(209)	2.4	35.9	30.6	24.4	6.7
80歳以上(129)	2.3	27.1	31.0	24.8	14.7

【居住地域】

本町地域(286)	6.6	21.0	44.8	24.1	3.5
南町地域(310)	6.5	27.7	41.0	21.3	3.5
西恋ヶ窪地域(182)	3.3	23.1	41.2	28.6	3.8
新町地域(264)	4.9	24.2	41.3	24.2	5.3
高木町地域(197)	5.6	30.5	31.5	28.4	4.1

【子どもの有無】

0~5歳の子どもあり(102)	4.9	18.6	42.2	30.4	3.9
6~17歳の子どもあり(155)	3.9	20.6	55.5	19.4	0.6
それ以外(944)	5.9	26.5	38.1	25.1	4.3

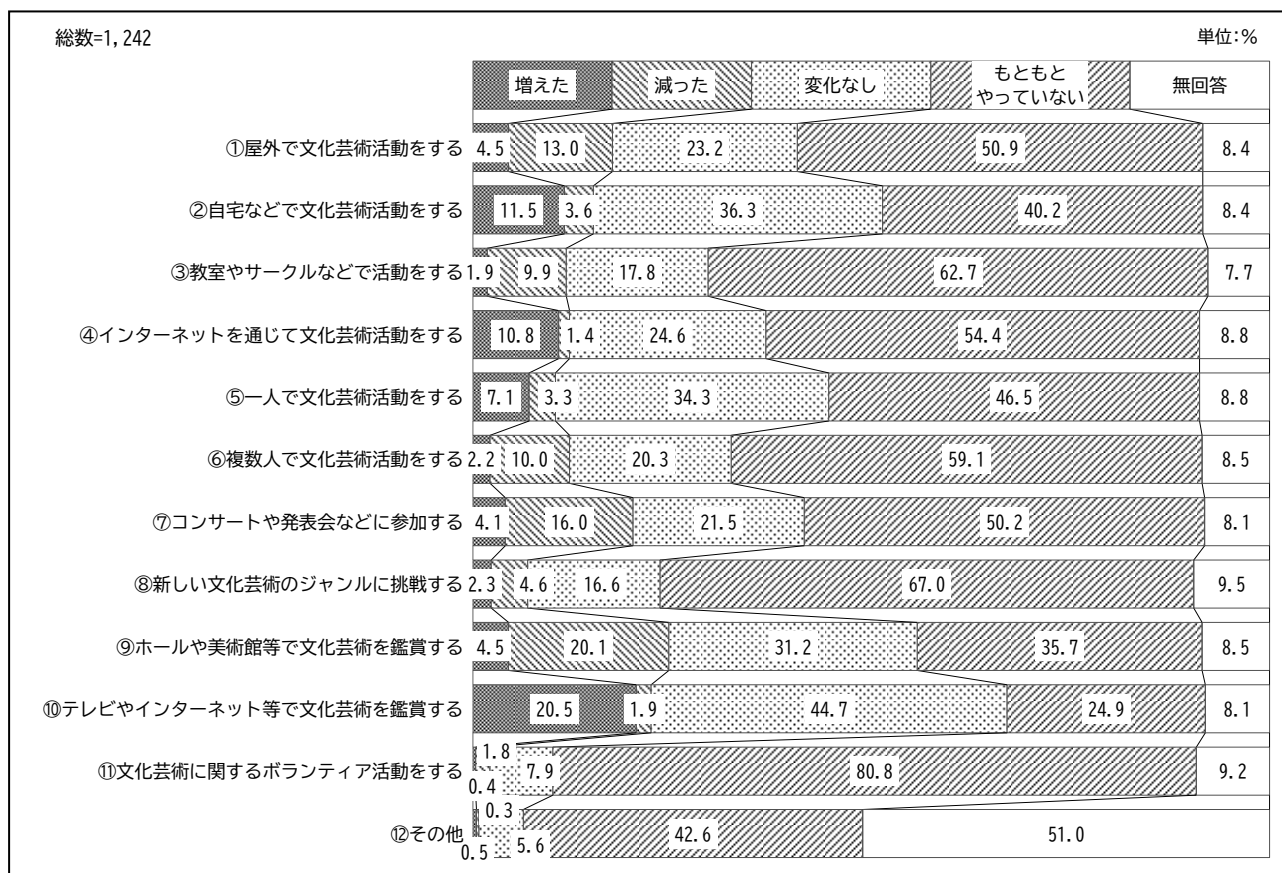
【居住年数】

5年未満(229)	6.6	20.1	46.3	23.6	3.5
5~9年(127)	4.7	22.8	44.9	25.2	2.4
10~19年(228)	6.6	23.7	45.6	21.9	2.2
20~29年(238)	5.0	24.8	39.9	26.5	3.8
30~39年(156)	5.1	28.2	34.6	26.9	5.1
40年以上(256)	5.1	30.1	32.8	25.4	6.6

【最近1年間での鑑賞・体験の有無】

はい(870)	7.2	30.6	49.0	10.7	2.5
いいえ(353)	1.7	11.9	21.2	60.1	5.1

問B17 新型コロナウイルス感染症流行前とくらべて、現在の文化芸術活動を実施する環境に変化はありましたか。(〇はそれぞれ1つ)



「増えた」については、自宅で活動できる『⑩テレビやインターネット等で文化芸術を鑑賞する』20.5%、『②自宅などで文化芸術活動をする』11.5%、『④インターネットを通じて文化芸術活動をする』10.8%などが多くなっています。

一方、「減った」については、密になる可能性のある『⑨ホールや美術館等で文化芸術を鑑賞する』20.1%、『⑦コンサートや発表会などに参加する』16.0%、『①屋外で文化芸術活動をする』13.0%、『⑥複数人で文化芸術活動をする』10.0%などで多くなっています。

【クロス集計】

①屋外で文化芸術活動をする

■年齢別■

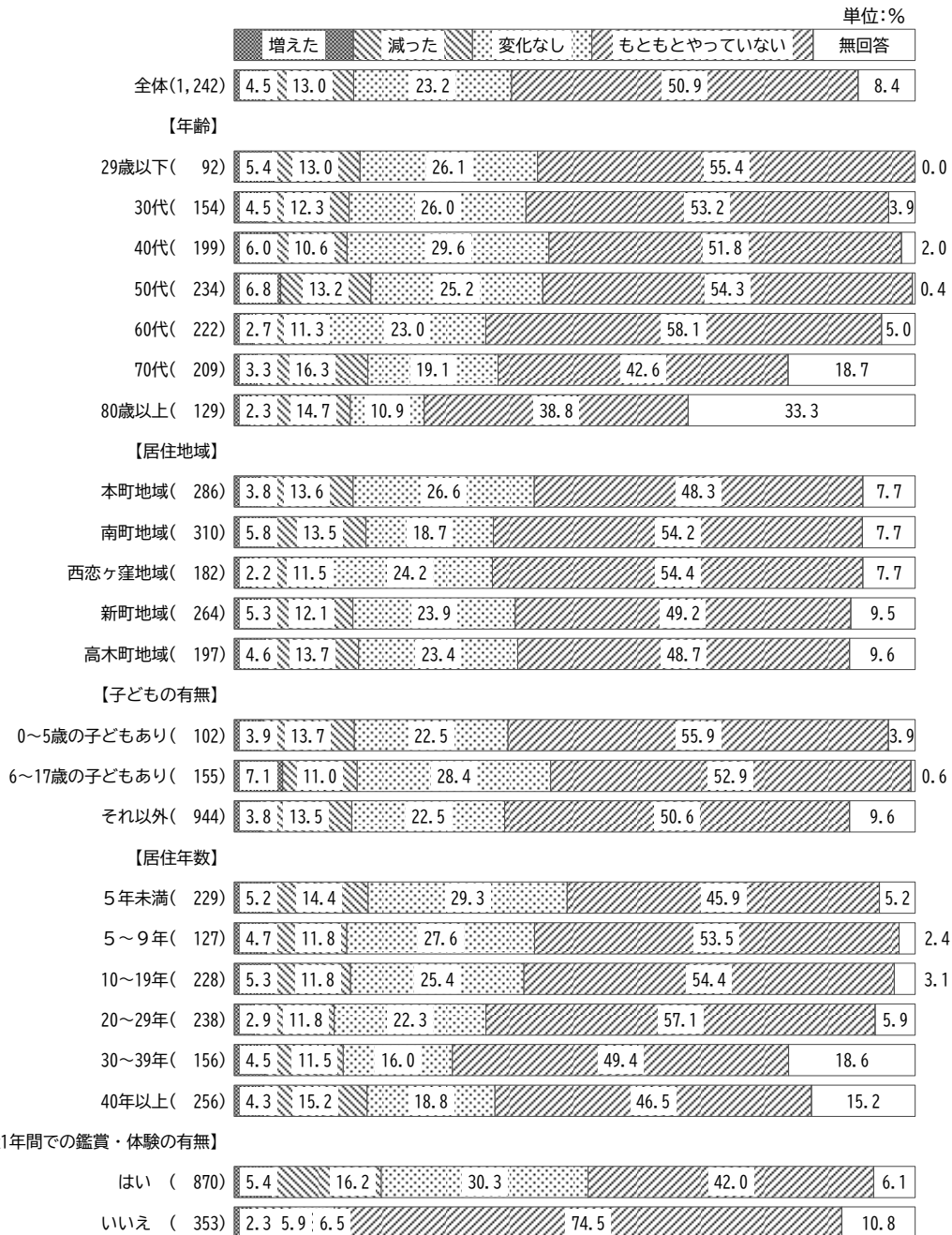
「増えた」及び「減った」については、年齢ごとの差はあまり大きくありません。「変化なし」は40代で29.6%と多い一方、80歳以上では10.9%と他の年齢層にくらべて少なくなっています。

■子どもの有無別■

『6～17歳の子どもあり』では「変化なし」が28.4%と、他の属性にくらべて若干多くなっています。

■居住年数別■

「変化なし」は居住年数が短いほど多い傾向があります。



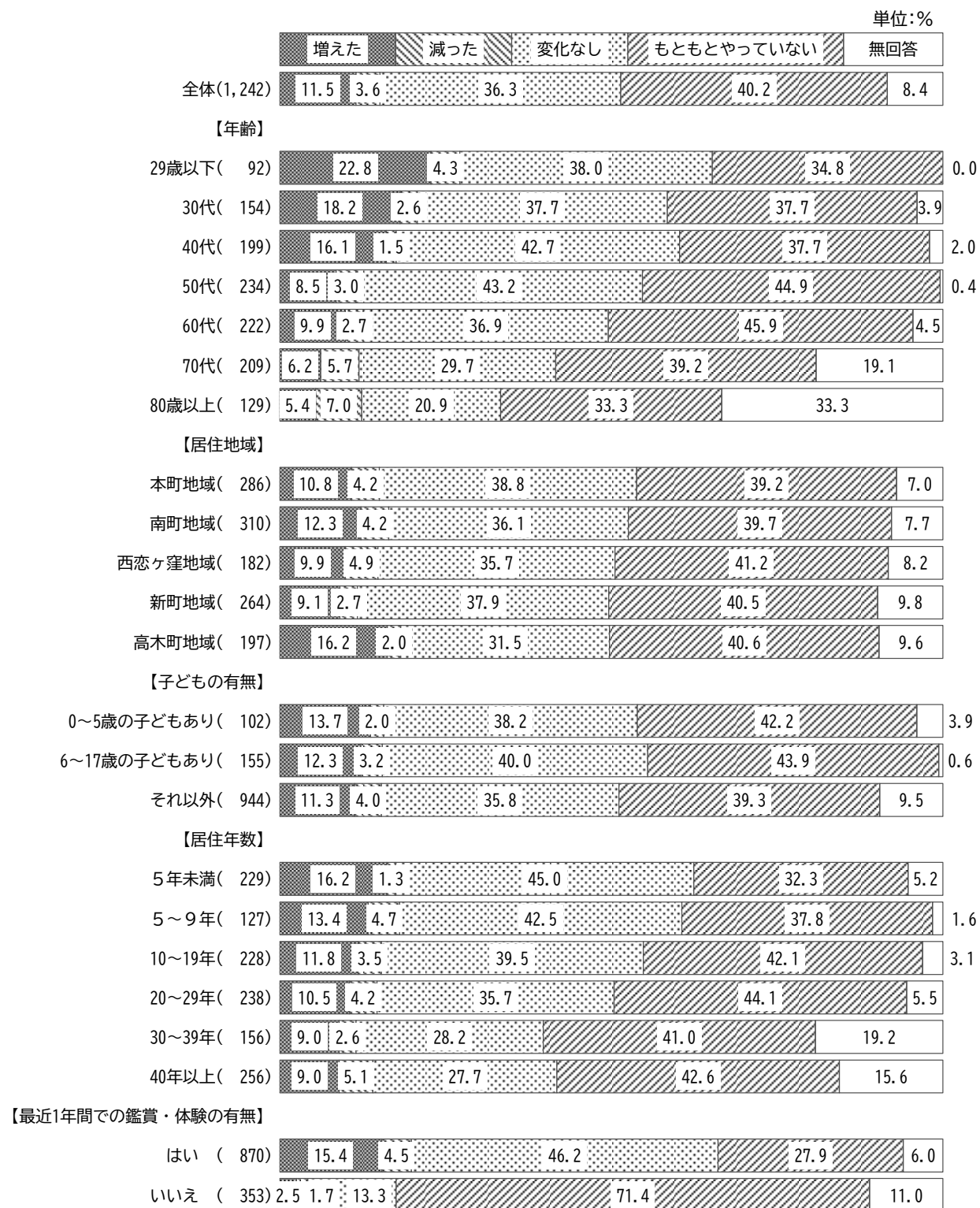
②自宅などで文化芸術活動をする

■年齢別■

「増えた」は、低年齢層ほど多い傾向があり、特に29歳以下では22.8%と2割強を占めています。「変化なし」は50代の43.2%をピークに、年齢が離れるほど少なくなる傾向があります。

■居住年数別■

「増えた」及び「変化なし」は、居住年数が短いほど多い傾向があります。



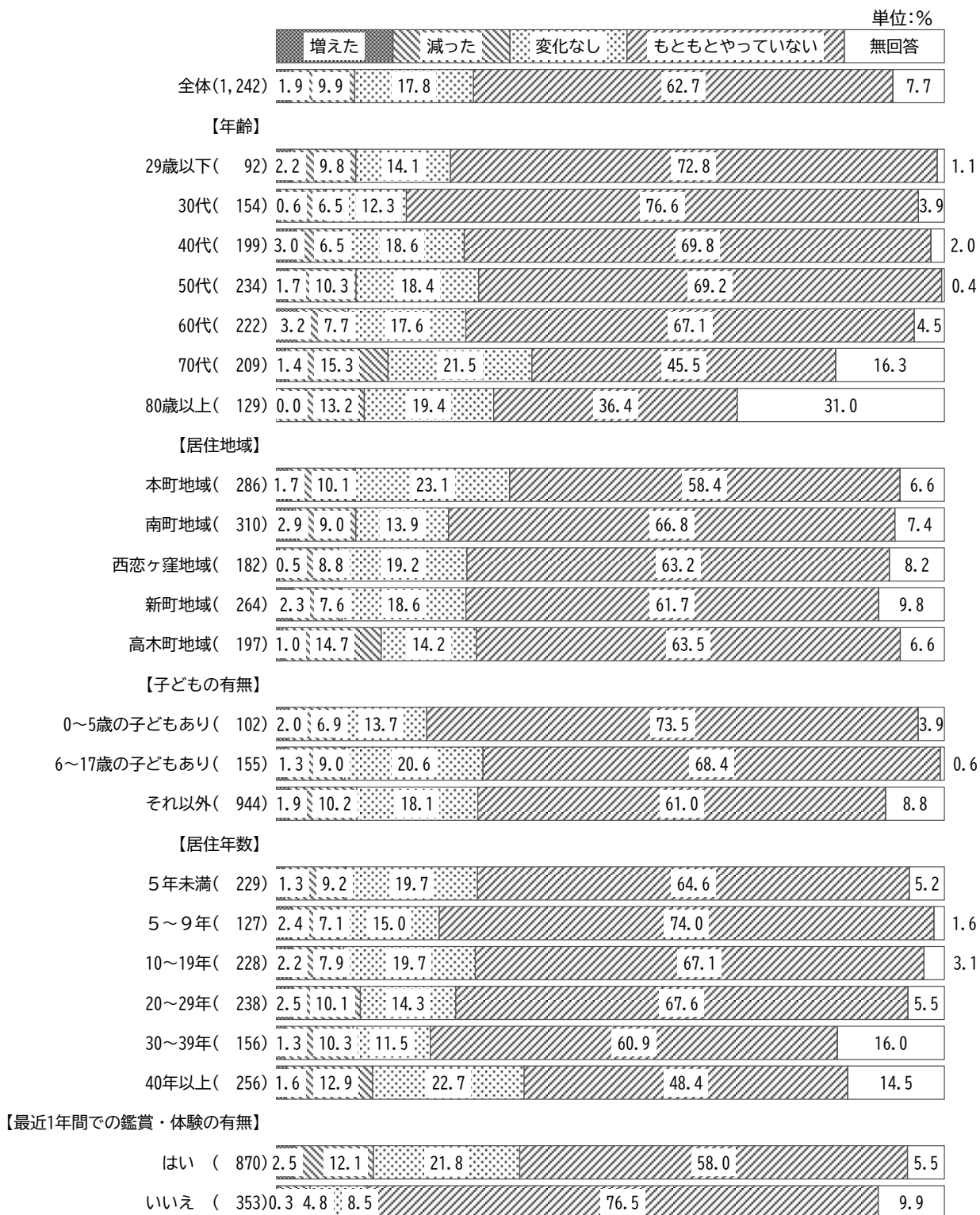
③教室やサークルなどで活動をする

■年齢別■

「増えた」については、年齢ごとの差はあまり大きくありません。「減った」では、70代で15.3%と多くなっています。

■居住地域別■

高木町地域では「減った」が14.7%と他の地域にくらべて多くなっています。



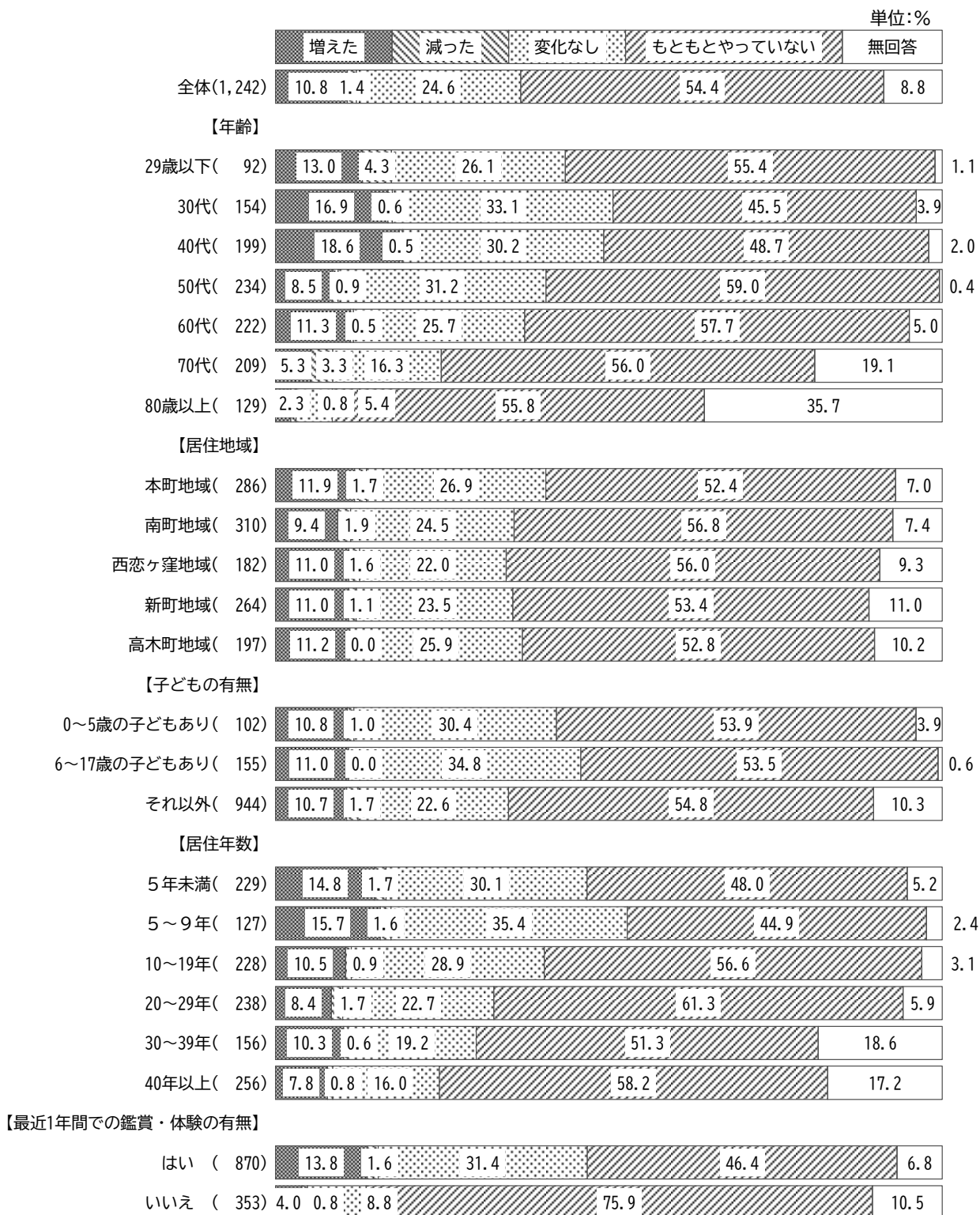
④インターネットを通じて文化芸術活動をする

■年齢別■

「増えた」については、30～40代で多く、40代では18.6%となっています。「変化なし」は30～50代で3割台と多く、70代、80歳以上では少なくなっています。

■居住年数別■

「増えた」は、居住年数が短いほど多い傾向があります。



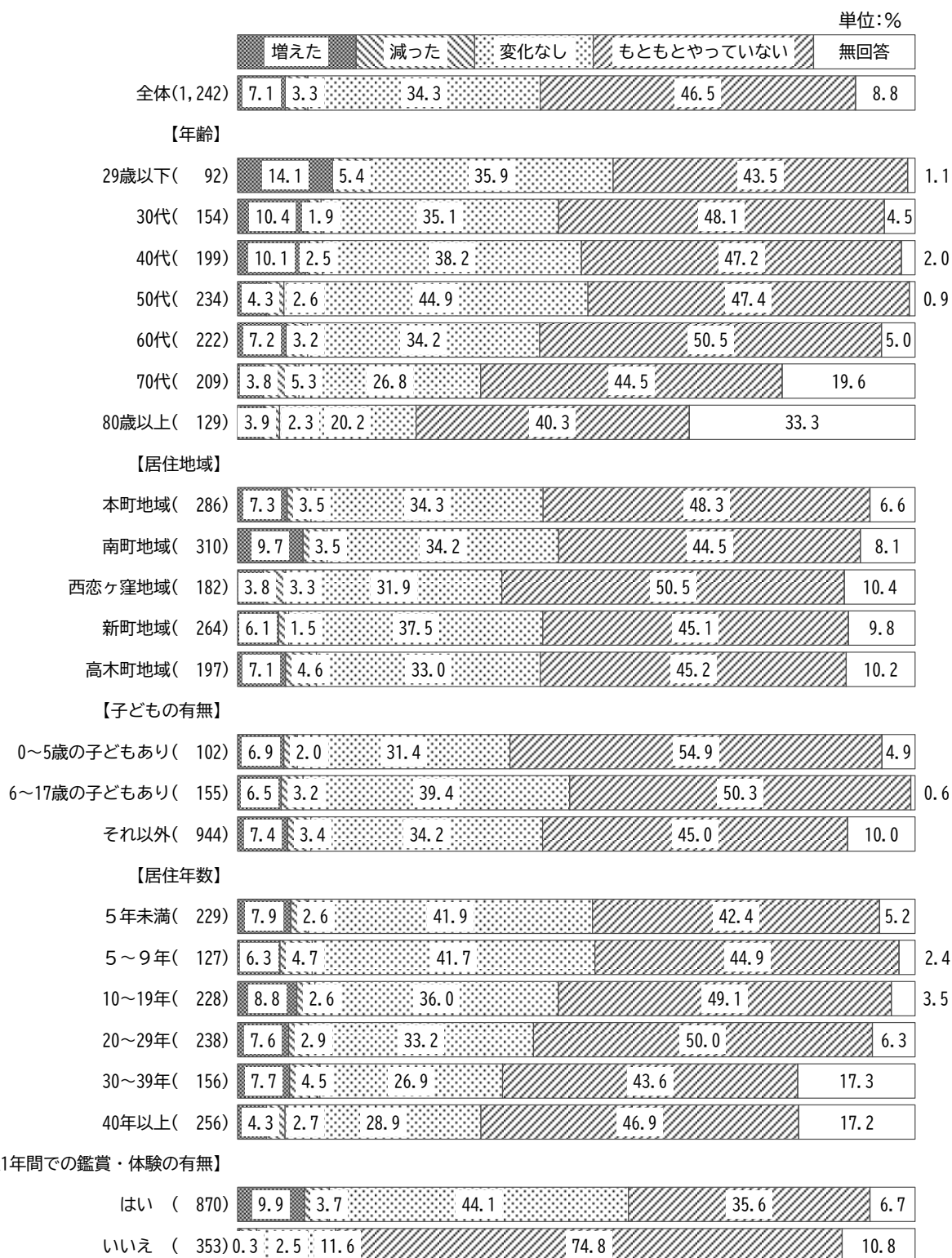
⑤一人で文化芸術活動をする

■年齢別■

「増えた」については、低年齢層ほど多い傾向があり、29歳以下では14.1%となっています。「変化なし」は50代の44.9%をピークに、年齢が離れるほど少なくなる傾向があります。

■居住年数別■

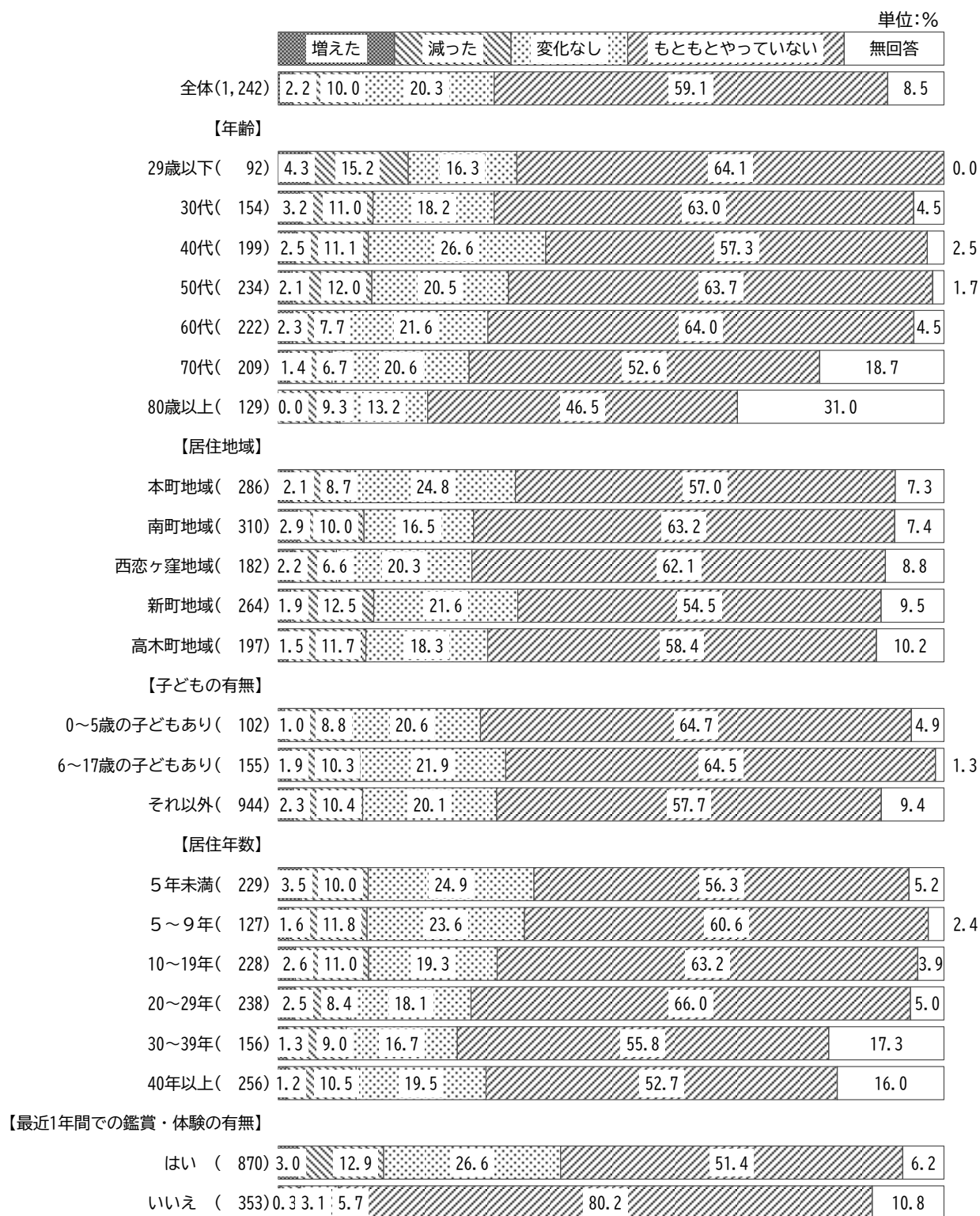
「変化なし」は居住年数が短いほど多い傾向があります。



⑥複数人で文化芸術活動をする

■年齢別■

「増えた」については、29歳以下で15.2%と高くなっています。「変化なし」は40代の26.6%をピークに、年齢が離れるほど少なくなる傾向があります。



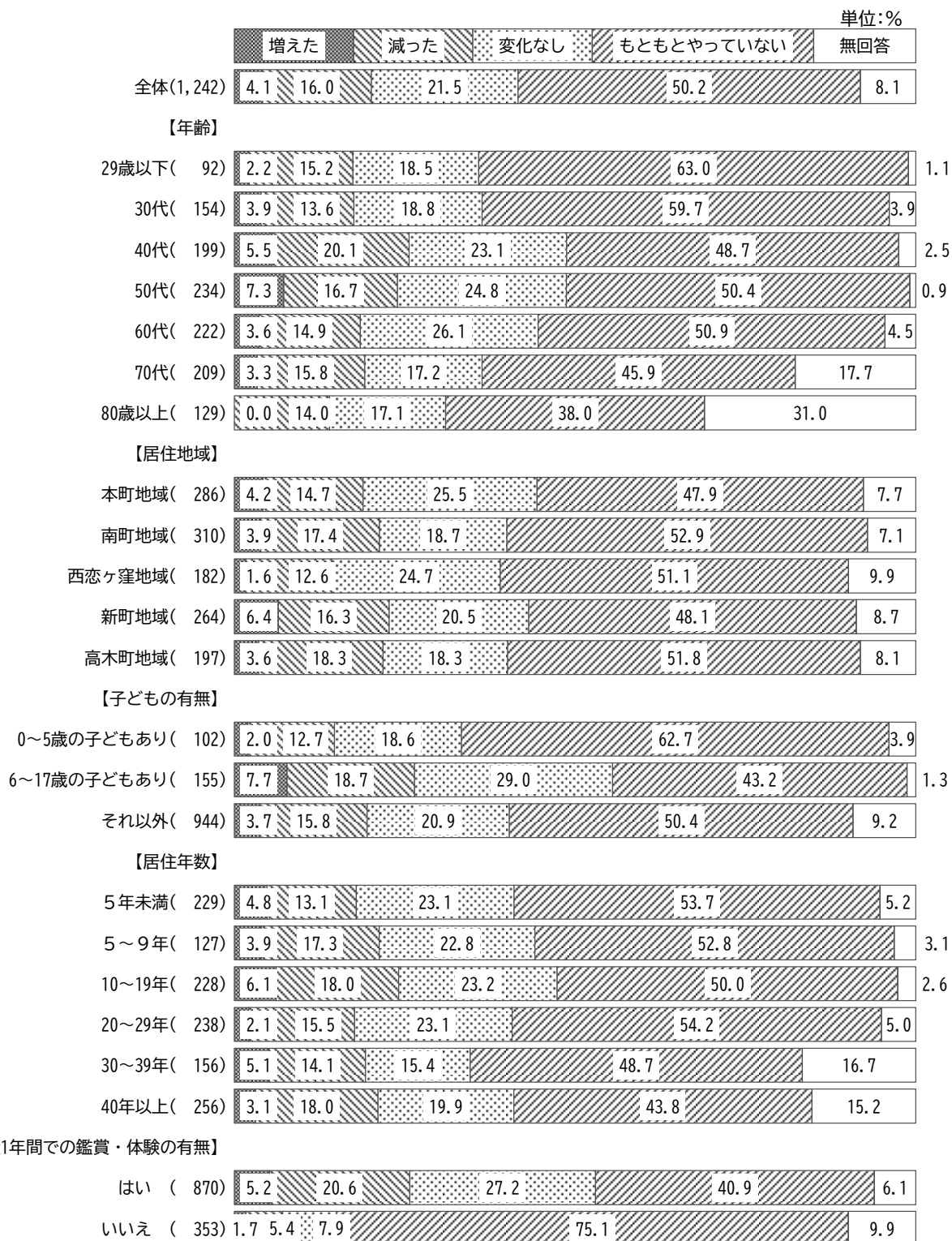
⑦コンサートや発表会などに参加する

■年齢別■

「増えた」については、50代で7.3%と若干多い一方で、80歳以上では0.0%となっています。
「減った」については、40代で20.1%と多くなっています。

■子どもの有無別■

『6～17歳の子どもあり』では「増えた」が7.7%と、他の属性に比べて若干多くなっています。



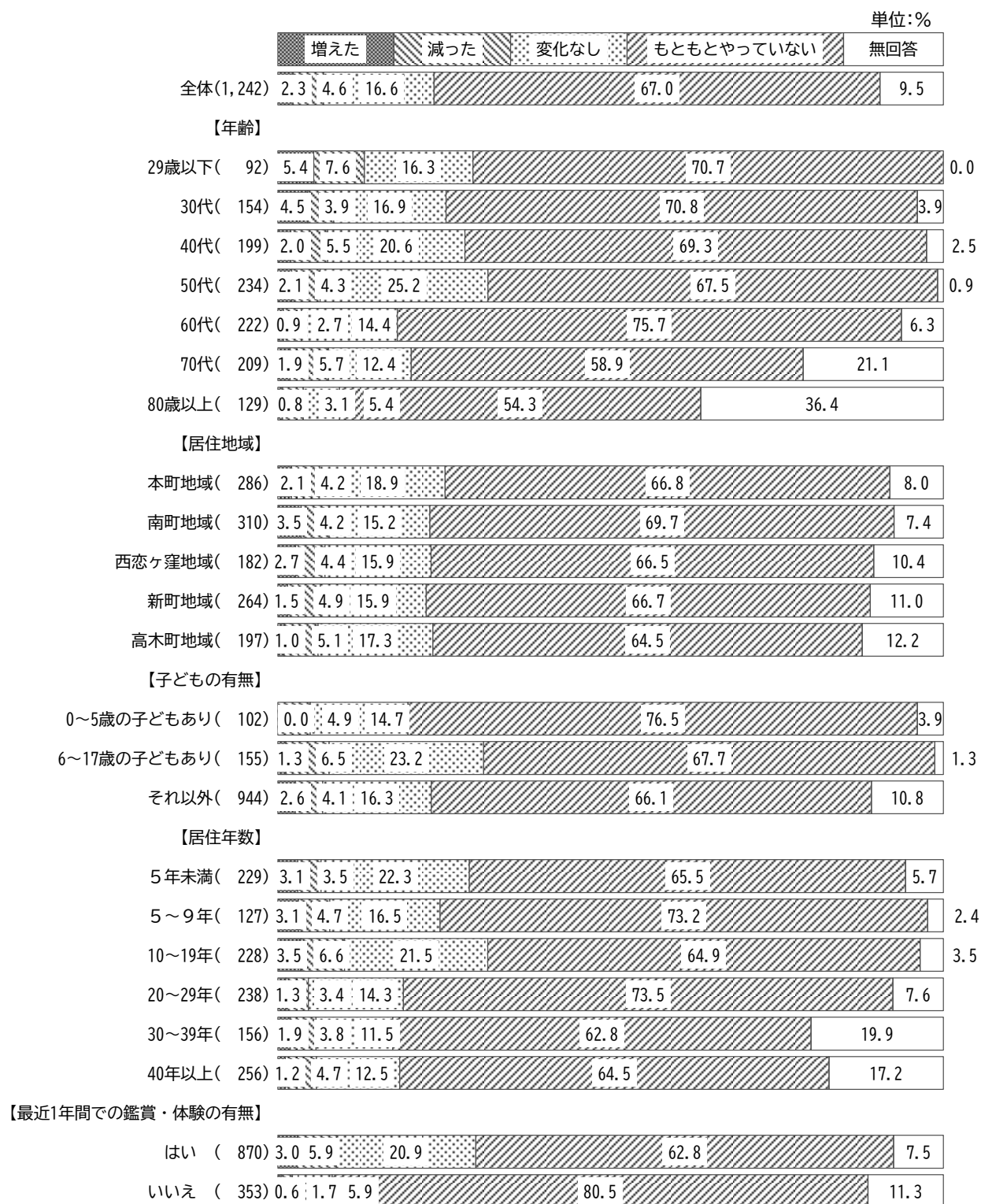
⑧新しい文化芸術のジャンルに挑戦する

■年齢別■

「変化なし」は、50代で25.2%と多い一方で、80歳以上では5.4%と少なくなっています。

■子どもの有無別■

『6～17歳の子どもあり』では「変化なし」が23.2%と、他の属性にくらべて多くなっています。



⑨ホールや美術館等で文化芸術を鑑賞する

■年齢別■

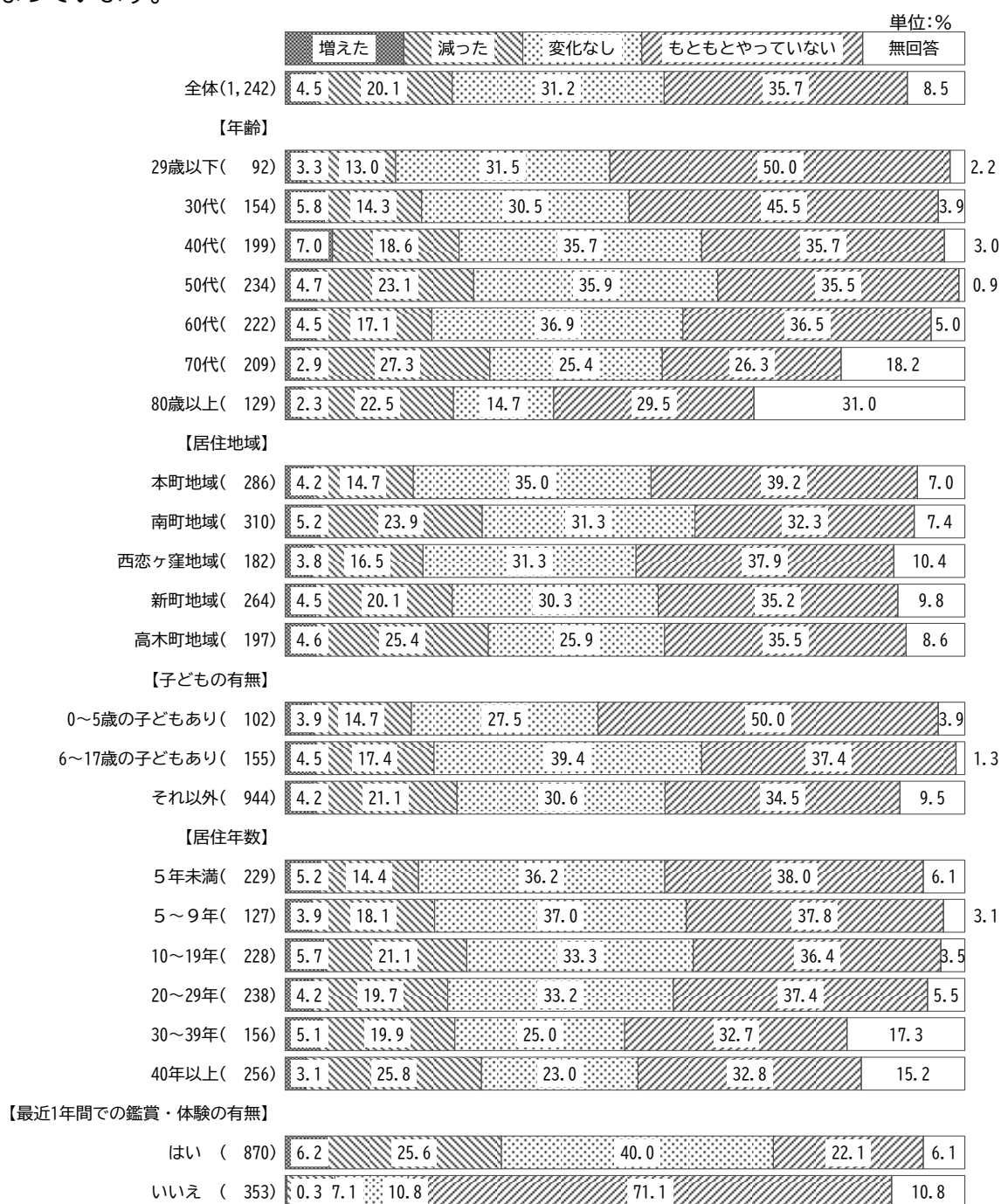
「減った」については、70代で27.3%と多い一方、30代以下では1割台前半と少なくなっています。「変化なし」は40～60代では3割半ばから4割弱と多い一方、80歳以上では14.7%と少なくなっています。

■子どもの有無別■

『0～5歳の子どもあり』では「減った」が14.7%と、他の属性にくらべて少なくなっています。

■居住年数別■

「減った」については、居住年数40年以上で25.8%と多い一方、5年未満では14.4%と少なくなっています。



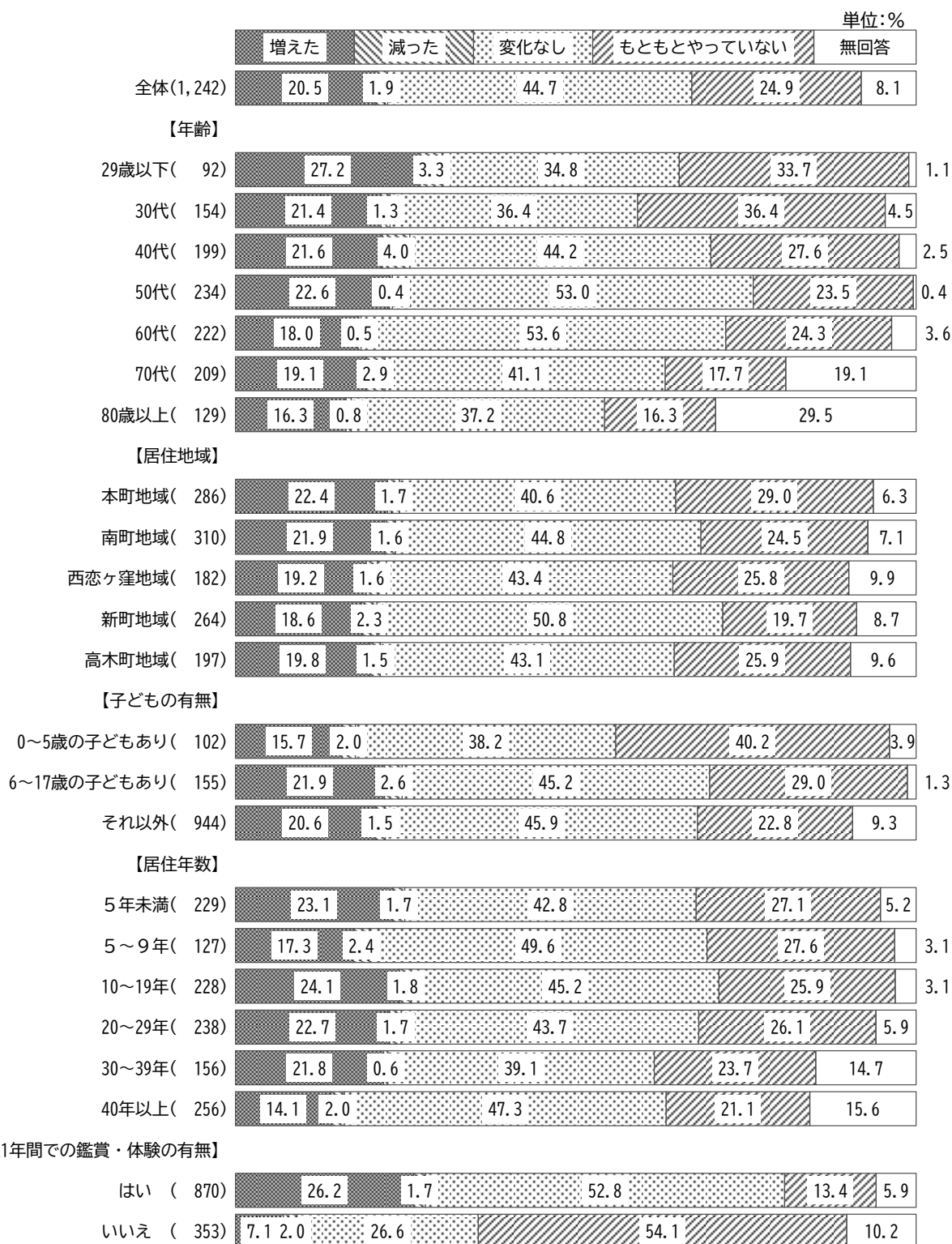
⑩テレビやインターネット等で文化芸術を鑑賞する

■年齢別■

「増えた」は、低年齢層ほど多い傾向があり、29歳以下では27.2%となっています。また、「変化なし」は、50～60代では50%以上を占めています。

■子どもの有無別■

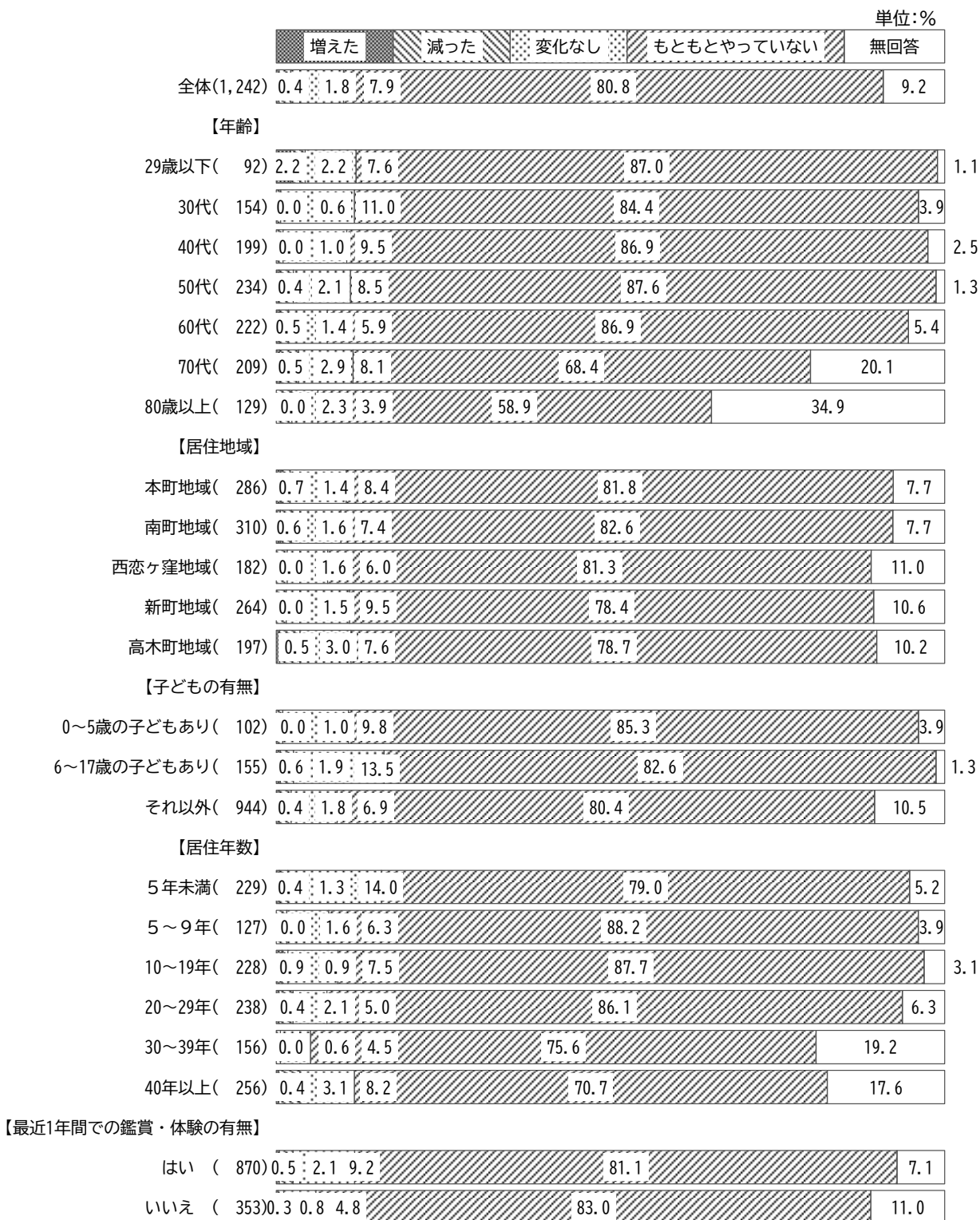
『0～5歳の子どもあり』では「増えた」が15.7%と、他の属性にくらべて少なくなっています。



①文化芸術に関するボランティア活動をする

■全般■

各属性ともに「もともとやっていない」が多く、属性ごとの差がほとんどありません。



⑫その他

(その他の具体的内容：自分の趣味を高めること，立川の先生のピアノのレッスン)

■全般■

各属性ともに「もともとやっていない」及び「無回答」が多く，属性ごとの差がほとんどありません。

		単位：%				
		増えた	減った	変化なし	もともとやっていない	無回答
全体(1,242)		0.5	0.3	5.6	42.6	51.0
【年齢】						
29歳以下(92)		1.1	0.0	5.4	67.4	26.1
30代(154)		0.6	0.6	6.5	59.1	33.1
40代(199)		1.0	0.0	8.5	59.8	30.7
50代(234)		0.9	0.0	6.8	45.3	47.0
60代(222)		0.0	0.0	5.9	39.6	54.5
70代(209)		0.0	1.4	2.4	19.1	77.0
80歳以上(129)		0.0	0.0	2.3	17.1	80.6
【居住地域】						
本町地域(286)		0.3	0.3	4.2	45.8	49.3
南町地域(310)		0.3	0.0	8.1	39.7	51.9
西恋ヶ窪地域(182)		1.1	1.1	5.5	41.2	51.1
新町地域(264)		0.0	0.0	5.3	41.7	53.0
高木町地域(197)		1.0	0.5	4.1	45.2	49.2
【子どもの有無】						
0～5歳の子どもあり(102)		0.0	1.0	5.9	57.8	35.3
6～17歳の子どもあり(155)		1.9	0.0	10.3	58.1	29.7
それ以外(944)		0.3	0.3	4.9	38.9	55.6
【居住年数】						
5年未満(229)		0.4	0.0	9.6	54.1	35.8
5～9年(127)		0.0	0.0	4.7	53.5	41.7
10～19年(228)		1.3	0.4	5.7	52.2	40.4
20～29年(238)		0.8	0.0	6.7	40.8	51.7
30～39年(156)		0.0	0.6	1.3	31.4	66.7
40年以上(256)		0.0	0.8	3.5	27.7	68.0
【最近1年間での鑑賞・体験の有無】						
はい(870)		0.6	0.3	6.6	39.2	53.3
いいえ(353)		0.3	0.3	2.8	53.0	43.6

6 自由意見

問B18 市の文化振興施策についてご意見を自由にご記入ください。

※自由意見は基本的に原文のまま掲載していますが、特定の個人情報が含まれるもの等は掲載していません。

(1) 歴史文化について

- 国分寺市はお鷹の道や真姿の池など名水百選にも選ばれていたり、「国分寺」という名の意味も歴史的にみれば、非常に趣のあるまちだと感じていますが、生活する上で実感するところは少なくないと思います。私自身、授業で学んだり、小学校の時に社会で学んだことが印象的だったので、触れ合う場面を小学校や中学生でつくっていくべきだと思います。(20代)
- 国分寺市の強みは歴史的文化遺産があること。もっと見学者、来訪者などを誘致するための手だてがあるように思います。国分寺跡などの史蹟の整備も進んでいることは、とてもうれしいので、より充実させていただくことを望んでいます。資料館、来訪者のための案内表示、当時の建築物(建物)の復元など期待しています。(60代)
- 歴史が好きなので、歴史好きな人が集まり、史跡巡り等良いと思います。(70代)
- 市内にある歴史的建物や遺跡を歩いてめぐったり、その背景について勉強する機会がもう少し増えたら嬉しく思います。(60代)
- 国分寺市民になって日が浅いので、町を歩きながら名所旧跡を巡り歩くイベントがあると嬉しい。(70代)
- 国分寺市が歴史的文化遺産を有する市であるというイメージが弱い。市の認知度が低い。→武蔵国、国分寺を市のシンボルとして市民、都民、国民にアピールするため、以前計画のあった七重の塔を市内に再建して、東京都内でもっと古い歴史を持つ文化都市であることを示す。国分寺のイメージが全くない神奈川県海老名市が駅そばに、七重の塔を建立し少しずつ高さを高くして注目されている。市民の国分寺は長い歴史と文化を有するものであることを誇りに持ってもらえるし、知名度、注目度も上がり国立と間違えられなくなる。・国分寺が持っている文化的、地形的資産を活用し、近隣自治体を巻き込んで市の活性化につなげる。→武蔵の国サミット?の開催。旧武蔵国の自治体(埼玉、神奈川を含む)を巻き込んで国分寺まつりを大々的に開催する。→国分寺崖線フォーラム、崖線でのつながりのある都内自治体とイベントを開催する。・国分寺史跡、お鷹の道をもっと魅力的にする。休日はウォーキングに遠くから訪れる人が多くいるが、今一つインパクトがない。尼寺跡、武蔵野線のカベのような古の風景が良い。平城京跡のような再建。アカマツを植樹。(60代)
- 市内の文化財は全部見てみたいです。わかりやすい説明文があればうれしいです。(50代)
- 市の史跡や名勝を知らない人が多いと思う。足を運ぶ機会ができるようなきっかけや知るチャンスがあれば良いと思う。バス停にポスターを掲示など。(50代)
- 歴史、文化豊かな国分寺らしさが出るような町づくり、人づくりができると良いと思う。・開発に流されず、自然、昔も残しいって欲しい。(60代)
- 国分寺の地形やその形成にあたった地学の図解、遺跡、史跡、など、国分寺の歴史をわかりやすくまとめた一般市民向け小冊子の配布(50代)
- マンション住まいだと氏神様がわからず、町会への参加の仕方も分からないので、お祭りでのお神輿を担いだりの経験を子どもにさせることが難しい。まず、どうやってお神輿を担げるようになるのか知りたい。(30代)
- 盆踊りやおみこしなど、伝統的なお祭りがあると嬉しい。生演奏で音楽を楽しみたいが、市のホール情報があまりない気がする。(50代)
- 問B7であまりにも知らない物が多く驚いた。もう少し学校で触れても良いと思う。(20代)
- 生まれた時から国分寺市に70年以上暮らしていますが、国分寺の歴史ある文化財について何も知らず、

訪れたことのある所も、たった3ヶ所ということが分かりました。元気なうちにもっと勉強して全ての文化財を一度は訪れてみたいと思いました。(70代)

- 武州国分寺の再現等に大いに力を尽くし、アピールして頂きたい。(80歳以上)
- 大切な文化財を守ってください。行きやすくするため、西国分寺行き、ぶんバスを増やしてください。(40代)
- 日本の素晴らしい文化を継承していくことは、日本人としてとても重要な事であると思うので、これからも引き続き取り組んでいただきたいと思います。今は多忙でなかなか参加できませんが、日本の秩序を尊重して頂けると、外国の方は大歓迎ですが・・・埼玉県川口市の様に、地域になじめないまたは危害を及ぼす様な方々は、安心して暮らせない原因になるので、絶対にそうならないようにしていただきたいと思います。相いれない文化、宗教、生活習慣の方々との共存はいろんな意味での後々トラブルになると思います。どうぞよろしく願いいたします。(60代)
- 問B17の回答に関するコメントは問S21と同じ。武蔵国分寺、鉄道研、ペンシルロケット、湧水等、国分寺市に特有の歴史的、自然遺産を活用。啓蒙する活動を一層支援することが望まれる。(70代)
- 特有の歴史遺産をより充実させて欲しい。(60代)

(2) 芸術文化について

- 駅でストリートピアノを演奏していたのは良かった。誰でも参加できて、日常の身近な場所に芸術があったら嬉しい。・野川水源を見たい。過去には年に2回程公開されていたと、インターネット上で見かけた。公開が再開されることを切に希望する。湧水があり、時間がある時は歩いている。素晴らしい財産。・市の縄文時代の石器など展示があるとよい。昔の人の暮らしに思いを馳せることができる。国分寺は地元野菜を売っている農家さんがたくさんあって、人間が生きる営みを土から知ることが出来て良い。・公園に井戸があり、非常時にそこから水を提供できるようにしてあるのはいいアイデア。蛇口をひねれば必ず水が出る、とは限らない。・国分寺プレステーションにはまだ行ったことがないが、そのうち行こうと思う。子どもたちが火をつける、米を炊く、土の上に寝る、といった生きる基本動作を心得ていたら、世に出ることを必要以上に恐れることはなくなる、かもしれないと思う。(50代)
- <こくぶんじ未来音楽コンクール>はとても良い企画だと思う。ピアノだけでなく、管楽器や歌(声楽)などもあれば。いずみホールにもう一台グランドピアノがあれば良いと思う。2台ピアノの演奏や公開レッスンで使える。(60代)
- コンサート(いずみホールでやる)はとても良いというのを知り合いから聞きました。国分寺でやるコンサートを増やしてほしいです。(40代)
- 国分寺ゆかりのアーティストと言え、故忌野清志郎さんだけが、清志郎さんをリスペクトしているアーティストを招いてライブなどをやってみてはいかがなものか(国分寺まつりの一部のライブショーとしても面白い)。・たんぼぼの川村さんが東京経済大学出身なので、招いてトークイベントをしてみてもどうか。・活動をどういうふうにするかいまいわからない。☆文化、スポーツ共に興味があるものは是非とも参加したい。(50代)
- 年齢的に活動することはなくなりましたが、コンサート発表会等は好んで行きます。美術館の鑑賞等は好きで行くようにしています。(80歳以上)
- 知人を通じて2005年ごろから毎年、日野市にある「光の家」の愛のサウンドフェスティバルのコンサートに行っています。地域の人達と積極的な交流を続けながら、「ふだれひとり取り残さない」を理念としている活動に感動しています。国分寺にもそういう活動があれば、参加支援していきたいと思います。(60代)
- 小菅優さんや小林愛実さんのピアニストの公演をルネ小平に聴きに行きました。いずみホールにも是非よんでほしいと思います。(50代)
- いずみホール等で音楽の演奏を聴ける機会は、なくなってほしくないと思います。他所の自治体での好事例があればそれを学んで真似するのがいいかもしれません。(40代)

- 光公民館建替の話聞いたが、LIVE HIKARI PIKA☆ROCK は継続して開催できるように配慮いただきたい。・市立の歴史博物館（武蔵国分寺以外）を作って欲しい。（50代）
- 市の施設で可能なのかは分かりませんが映画が観たいです。（20代）
- 文化芸術の鑑賞に関しては、都心に出れば世界トップクラスのものがいくらでもあるので、国分寺市が無理してやることはない。一方で、発表や練習などのアマチュアの発信側に立った施設や機会が充実していることは、市がやる価値が高い。（40代）
- 自衛隊音楽隊の演奏会など開催してください。（50代）
- わたしはクラシックが好きなので、これからもいずみホールなどで素晴らしいコンサートが開かれることを願っています。（70代）
- 国分寺市は泉ホールがありますが、コンサートや演劇などのイベントが少ないと思います。都響の無料コンサート等開催していただければと思います。（70代）
- ホールでのコンサートイベントなどを平日夜に増やしていただけるとありがたいです。（20代）
- こんなアンケートやっても全く意味のないことだと思う。興味を持って欲しいなら、フェスティバルなどを年4回くらい開催して生で見せた方が効率いいと思います。（30代）
- 春風亭一之輔さんの落語はネットで申し込みトライしてみましたが、つながったと思ったら完売していて残念でした。市民枠、多めにしてほしいです。他の人の落語もぜひまた企画して下さい。・土日祭日など（春、夏、冬休み）子どもが（小学生中心）多くの活動に参加できるようにして成長させてあげたい。ピアノ、ドラム、囲碁、将棋他何でも、初心者入門コースのみで、体験させる（一般の習い事の料金は高額なので、そのようなところにお金をかけられない子どもも多いと思うので）。入門コースなら、ボランティアでも教えられることもできると思います。国分寺の小学生は国分寺市民も参加して育てるというイメージです。（60代）
- また薪能を観たい。（40代）
- 国分寺市の美術館の設置は現実的ではないし弊害が伴うので、隣接市の美術館等の施設を有効に活用する。各美術館の収蔵品を把握したり、企画の情報を積極的に取り入れて国分寺市民に訪問を奨励すると良いと思う。その際に入館料金が割引になると良いと思う。また、多摩地域には武蔵野美術大学をはじめ有名美大が点在しているので、何らか（イベント時の印刷・配布物のエディトリアルやロゴ、キャラクターのグラフィックデザインを担ってもらうなど等々）連携できると良いと思う。美大生の下宿先の誘致を国分寺市で、なども良いと思う。（40代）
- 文化振興施策があるとは知りませんでした。豊かな自然の他にも、立川市のように街に作品がたくさんあり、触れ合う機会があると良いなと思いました。（30代）
- 駅などで音楽の発表会のようなことをされていたのを見たことがあるが、楽しい試みだなと思いました。（40代）
- 近隣で著名な作家の展示などがいないため、どうしても都心部に行かざるを得ない。大学との連携なども期待している。美大の学生など若いクリエイターの作品を駅周辺などアクセスの良い場所で展示したり、大学教員の市民講座などがあると嬉しい。広告代理店で勤めているので、広報施策の考案協力など業務知識が活かせるボランティアがあれば是非参加したい。（20代）

(3) 環境文化について

- 文化遺産を守り、継承することが大事。ハケの自然、旧別荘地跡の湧水も文化遺産にはいる。過去の実績で評価しているのは、殿ヶ谷戸庭園を1970年代の開発計画から守った市民運動。同じく別荘地跡の水源地が日立中央研究所内にあるが、敷地内にマンションが建ったりしていて、将来を危惧している。農地や銭湯などが次々にマンションにされているが、国分寺にしかない自然、文化遺産だけは保護、保存してほしい。（60代）
- 文化とは違いますが、自然についての講演や、展示などもしていただけたら嬉しいなと思います。最近

広報がポストに入ってなくてさみしいです。(10代)

- 文化振興施策も大切ですが、「文化都市」として、もっと基本的なことをやって欲しい。例えば；①路上禁煙を徹底する。駅周辺 200m 以内禁煙の表示をもっと出す。歩行喫煙が一向に減りません。これも大事な文化振興策です。②武蔵国分寺公園横の東京都公文書館の入口近くにあった、「メタセコイア」の伐採は多くの市民が反対したのに市は何もしなかった。「文化都市」「緑の町」づくりを目指しているのにメタセコイア一本守れなかったのは市民として恥ずかしい限りです。(70代)

(4) 文化施策について

①文化施策全般

- 他の市や区からわざわざ人が来るような大きな祭りやイベントをやってほしい（高円寺阿波踊り、阿佐ヶ谷ジャズストリートのような）。自分自身都内の色々な祭り、イベントは良く参加するが、国分寺にはそういった催しが少ない様に思う。最近街中に古書店が増えているように思うので、大きな古本市、音楽好きな人も多い市だと思うので、公園を使った音楽フェス等、そういった若い人から年配の方々まで興味をもちやすいイベントを開催すれば、参加したい人は多いのではないかと思う。またそういったものがあれば自分も是非参加したい。(30代)
- スポーツも文化的なものも、ある程度その分野に興味があれば人が集まりにくいと思う。興味を引き出すには、幅広いジャンルで色々催しなどをやってみる。子どもにも学校などや社会科見学などで、そういった機会にふれさせたりする。とにかくいろいろな分野に広げることが重要かと。何が人の興味を引くか分からないので、とりあえず、色々投げかけてみるのが重要かと。(50代)
- 高円寺の阿波おどりのような大規模イベントを充実してほしい(50代)
- “薄く幅広く”よりは何かしら国分寺市に似合ったものに絞って特化した方が良いかもしれません。(60代)
- 市の文化振興施策は完璧です。予算の許す限り、継続して欲しいです。(80歳以上)
- 費用対効果を見た、または考えた施策をお願いします(50代)
- 隣接する国立市や府中市に比べて、文化的なイベントがとても少ない。(40代)
- ぜひ文化面を充実して頂きたいです。周辺市町村と比較してやはり少ない印象があります。(40代)
- 市民がよく足を運ぶ場所(駅前など)での施策をより充実させれば良いと思います。(30代)
- ぶんばんウォークなど身近で気軽に参加できる行事は嬉しい。(60代)
- たくさんイベントを企画してください。(50代)
- モットーのようなものを広く打ち出してほしい。(70代)
- 学芸員や展示等の充実による歴史や文化の認知がないとそもそも興味を持ってない。(50代)
- 国分寺市としての特徴と重点をよく考えて、的を絞り、経年でどのような成果が出たか追うようにして、良いものは取り上げ、ダメなものはやめるようにすること。・上位の東京都、横の自治体との連携がとても大事になると思われる。(70代)
- 小平市はシルバー大学と言うのがあり定年退職した方々が、男女とも参加していて友達作りをしているようです(大学は1年間です)。そこで知り合った方々と卒業しても交流を深めて、色々イベントをしているようです。そのような機会があれば、これから定年になられる方々も楽しい時間が作れるチャンスがあると思います。(80歳以上)
- 市民が無料で体験、観覧、展示できる機会がたくさんあると気軽にのぞいてみようという気持ちになって、きっかけ作りにはなると思う。スポーツも文化芸術も体験(体感)しないと、楽しさが伝わらないので、なるべくオープンなスペースで実施し、工夫をこらして参加、観覧を呼びかけた方がいいと思います。(50代)
- ぶんばんウォークはめぐる所がたくさんあるのに、期間が短すぎる。音楽に触れる機会があるとよい。

(40代)

- 40代前後の人たちがもっと参加できる場と情報があるといいと思いました(40代)
- 現在、防災まちづくりに家族が参加しているが、同じように学びの場があるといいなと思いました。(30代)
- 「Ⅱ-9」に同じ。会社を退職した年齢になった今、スポーツ活動においても文化芸術活動においても、若い世代の皆さんと一緒にいける機会があれば、参加に前向きになれるような気がしております。以上。(60代)
- 名ばかりの湧水の名水、PFAS問題について市民生活部からも強く働きかけてほしい。◎公民館も図書館も(特に本多、もともち、恋ヶ窪)昭和時代の旧態依然。資金面で苦しいのは分かるが、建て替えてほしい。(60代)
- 市の予算配分で、文化振興施策への支出率は十分なのでしょうか?もっと増やすべき(無駄な支出は見直して)。(80歳以上)
- スポーツ欄でも述べましたが、体調が万全でなく外に出てコンサートや美術館巡りなどを楽しむ状態ではございませんので、家でTVやネットで鑑賞できる環境が充実されることを望みます。(70代)
- 一般の上映や開催よりも安価で気軽に参加できる映画鑑賞やコンサート等の機会を増やしてほしいです。小学生だけでなく中学から大学生くらいまでの年齢の子どもが対象の、芸術鑑賞機会ももっとあると良いと思います。(50代)
- その道の著名人を招聘するのはいかがでしょうか。(60代)
- 全体的に市の文化振興施策は不十分であると感じる。具体的には、「国分寺市由来の文化の伝承」「鑑賞する施設(美術館等)がない」「文化振興に関する市民への情報発信不足」「子どもたちへの芸術、文化に触れる機会の不足」を特に感じる。国分寺市内の文化振興が不足しているため、他市や他県の文化施設を利用することになる。文化振興の充実はまちの成熟度(文化度の高さ)と大きな関連があると思うので、文化振興全般に予算をつけ、積極的に行っていくべきである。(50代)
- 文化芸術活動(催しの鑑賞を含む)に対する補助金を支出して下さい。市外、市内で金額を差別化することで市内にも目が向くと思います。(30代)

②子どもの文化体験等について

- 子供達に色々な体験を気軽に安く提供して頂けると助かります。異文化交流(外人とのふれあい、文化のちがひ)、化学実験、陶芸、音楽劇の観賞、楽器体験、昔の遊び(ゴム飛び、こま、けん玉など)、国分寺市の歴史的財産の学び。(40代)
- 子どもの興味を叶えるために「体験」することは必要不可欠。幼い頃に体験した楽しいことは、大きくなって覚えておくことが多く、またそれが将来のやりたいことにもつながる可能性は大きい。長時間見るだけというのも、ただ退屈で何も記憶に残らないので、長くても30分程のもの鑑賞が良いと思う。子どもは遊びやゲーム性がないと楽しめないことが多いので工夫が必要。少人数で関わることができればそれが一番望ましい(人数が多いと遠慮する子が出てくるため)。楽しんで成功体験をさせてあげてほしい。(20代)
- 子育てのお金がかかるのは塾が大きいと思います。・ボランティアで勉強を教えることができる人もいるのでは?・一生涯の趣味ともなる習い事、書道、茶道なども、子どものうちから経験させたい。ボランティアがいるのでは?・PC等使い、スマホを毎日使うという時代だからこそ、人間とのつながり、おけいこ事etc大切にしてほしい。文化、ゆとり。・精神的にリフレッシュできる場を、大人も子どもも!・お年寄りで(100歳時代と言われているが)趣味もなく生きて行くのはつまらないと思います。(60代)
- いずみホールで、子どもが見れる、おもしろい観劇をもっと上演してほしい。国分寺市に映画館を造ってほしい。映画館がない間はホールで映画の上映会をもっとしてほしい。美術館も造ってほしい。もっと日常的に美術に触れられるようにしてほしい。(40代)

- 0歳児から参加できる、文化芸術活動があるといいな。(わかりやすくなれば) いいなと思いました。(20代)
- 子ども向けの、日本文化を継承する講座はよかった。参加したかったが、機会を逃してしまった。とても良い企画だったと思う。単発でもよければ、もっと参加しやすい。一日だけでもよいとありがたいです。大人向けにも講座があればいいと思うものもあるが、平日だったり、中々日程が合わずに難しい。子どもと一緒に参加でき学べる(親も子も)有難い。土日でも、子育てがあるので、子どもみてもらえないと、なかなか参加できないと思ってしまい、機会を逃してしまうことがあります。魅力的な講座はやってきていると思います。オンライン、のちほどみれるとかあれば、また参加しやすいかもしれません。(30代)
- 子供の頃から歌舞伎、芝居等を見せる事が大事だと思います(60代)
- 子供が参加できる文化的事業を充実させてください。20年近く前、我が家の子供は武蔵野美大の夏休みのイベント(ピピカの森?)に参加することを楽しみにしていました(60代)
- 小学校や中学校において文化芸術に触れる機会(イベント)を増やして頂きたい。子供が興味をもち、類似したイベントに家族で参加した経験があります。親から働きかける事も大切ですが、学校行事として開催して頂けると子供と保護者ともに興味と参加意欲が増すと思われます。(50代)
- 幼児向けの文化振興施策を充実させてください。図書館の幼児エリアを拡張・安全性向上したり、幼児向けの音楽イベントを1回30分でも構わないので頻繁に開催する、などです。(30代)
- 学校へ招き入れて音楽に触れることや、鑑賞させる機会をもっと増やして欲しい。例えば和太鼓とか、プロのオーケストラとか本物に触れて欲しい。あとは国分寺市の自然や国宝についてもせっかく素敵なものがあるのだから、繰り返し伝えて欲しい。音楽祭などの宣伝が足りていないと思う。市民への優遇や割引を用意してチラシのポスティングや配布があってもいいと思う。アピール活動が消極的だと感じる。いずみホールはもっと利用したらいいと思う。名なき団体の興味がわからない催しを増やしたり、発表会で利用させるのではなく、有名な人を呼んでみたり、格式あるものにしたたり、少し派手に活動したらいいと思う。市民の芸術への興味を引き出すアピールが必要ではないでしょうか?(50代)
- 子供が芸術に親しむ機会を沢山作って欲しいです。(40代)
- 子供たちが柔軟な思考のうちにより芸術に触れる機会があればいいと思います。(50代)
- 子育てを国分寺でしていないのでの的外れだったら申し訳ないのですが、小学校のクラブ活動の時間や中学生のクラスの時間などで外部講師の先生を招いて茶道や華道の体験をしたり、触れる機会を増やすことが良いような気がします。華道では、邪道かもしれませんが国分寺の野菜を使ってみたりはどうでしょうか?また、書道は学校の授業もありますが、高校の書道部とコラボレーションしてダイナミックな初動を経験するなど、小さい頃から文化活動に触れる機会を増やしてあげることがとても大切なように思います。今の子供達はとても忙しいので、学校にいる時間の中でそのような体験を増やせたらとても良いのではないのでしょうか。(40代)
- 文化振興策は子供達にとって実りのあるものを最優先に考えていただきたい。(30代)
- 伝統文化親子教室について開催日が学校公開や宇宙の学校とかぶって、参加がむずかしい。市の開催なのだから調整してほしい。また複数参加できるのか分かりにくい。書道がなくなってしまったのが残念なので復活してほしい。・放課後子どもプランで絵画教室、華道/茶道/書道教室、音楽などの習い事の機会を充実させてほしい。府中市ではやっているととてもうらやましい。・学校で観劇の機会があり、とても良かった。全学年で毎年行ってほしい。・図書館の本が古過ぎて子どもの読みたい本がない。図書館の改築と蔵書の買い替えをしてほしい。・小学校連合音楽会が行われる大きなホールが市内にほしい。(40代)
- 武蔵野市から転居してきましたが、国分寺市ではブックスタート事業をやっていないと伺い大変がっかりしました。第一子の時にブックスタート事業で絵本を数冊いただき、自分では選ばない且つ子どもが気に入るような絵本だったので、大変良い事業だと感じました。乳幼児の頃は親が選んで読み聞かせるので、おすすめの本一覧などがあってもどうしても親の個人的な好みになってしまうので、国分寺市でも是非ブックスタート事業を導入して欲しいです。小中学生の読書週間も大切ですが、1番初めの文化

活動の入口は親の読み聞かせではないでしょうか。また、図書館の絵本の取扱数が少ないと感じました。取り寄せをお願いすれば、市内外各図書館から融通が可能であるということだと思いますが、小さな子どもにとって“自分で手に取って選ぶ”ということは非常に大切だと思います。是非絵本や児童書のコーナーの充実・拡充に力を入れていただきたいです。親のコントロールがききやすい幼い頃に本に触れる機会が増やすことは、小中学生の読書習慣に繋がるのではないのでしょうか(自分自身もそうでした)。(30代)

③連携強化について

- 国分寺市だけで考えても仕方ない事なので(狭いので限度がある)、もっと広く、周辺の市や多摩全体で協力して施策を行って貰いたい。(60代)
- 地元大学との連携、共調、活用。・公園群の活用。・野川上流域の独自開発にこだわりすぎない。他市(隣接)との協調、連動、ボーダレスで境界域を感じさせない。・メンタル、バリアフリーは市同志の大きな街づくり。・道路、歩道、街路樹、電柱は景観がまるで違う。国分寺は強い思いを持って!!・鉄道線、駅舎の有効活用、国分寺ならではの!!活かしていない。分断されっぱなし、活用を!(60代)
- 広域で連携しながら施策を考えて欲しい、都内へのアクセスも悪くは無いので、無理に市内に閉じず有効に他自治体や国の施設を活用して欲しい。(40代)
- 西町は国分寺中心からかなり離れており、どんなに市のサービスが拡充しても簡単に恩恵を受けられないと思っています。隣接市とのサービスの提携など検討していただきたいです。(40代)

(5)文化施設について

①施設利用

- お疲れ様です。場所等、駅付近とかバス近とか、だんだん足が不自由な方がますます増えると思うので、一考していただけたら。行く時はブンバス等利用させてもらうのですが、帰りがうまくいかず、時間をかけて歩いて帰ります。駅近であればもっと参加者が増えると思います。(70代)
- とにかく交通が不便で、どこでも行きづらいため困っています。バスも市の関連施設に行っても便数少なく、駅にも行けず。文化と言う前に空き家だらけ、雑草だらけ、道はボコボコ、せまい道、あぶなくて自転車もヒヤヒヤです。住みづらい。空き家が多く※Gがたくさん、こんなにたくさんいるところを見たことがないです。文化もいいですが、人がいなくなります。ほんとに。自然豊かでいいところではありますが、すごく心配になります。※G;夏に活動する黒くていやな害虫のこと。(50代)
- 駐車場所が無い。整備して。(80歳以上)
- 文化施設利用申請において、HPでの説明や操作法が分かりにくい。杉並区の「さざんかネット」はとても使いやすいので利用しています。区外の人でも申し込み順は不利ですが、施設利用可能なので、ネットの使いやすさから利用しています。見習って欲しいです。また、本多公民館のホール予約も、cocobunjiホールも会員資格を別々にとらなければならない不便さや有効期限が1年と言う不便さ(杉並区は3年~5年位)、そして利用料金の市民、市外民の差がありすぎでは、近隣地域との文化交流などにおいて不活化しているのでは?(60代)
- 国分寺市はホールが取りづらく、なかなか演奏会を国分寺で開催する機会がない。練習会場も少ないと思う。(40代)
- 利用施設が少ないと思います。利用者にわかりやすい案内が欲しいです。個人、少数利用者が参加しやすい施策にして欲しいです。(50代)

②文化施設全般

- 拠点となる施設があると良い。市役所内や本多公民館を改修したりして、民俗資料の充実と1カ所に集中して展示。音楽関係の資料、国分寺の歴史や文化等の展示。小学生や中学生が見学できるように。文

化施設が少ないので充実を計っていただきたい。貴重な音楽関係の資料や貴重なレコードを所持している方がおられますが、生存中に確保されることを望みます。資料が分散される前に。また農家には昔からの資料や民俗器具がまだ残っている可能性があります。展示場ができる以前に、市報等で呼びかけて処分される前に収集されることを望みます。(70代)

- 1. 市民の文化活動継続・発展のため、それを保障する施設の充実を更に図ってほしい。2. 文化芸術の各分の活動団体の情報をホームページにて一覧できるように努めて欲しい。3. 市民が自由に弾ける街ピアノ、駅ピアノを常置して「温かくふれあいにふれあうまち」を実現に近づけたらどうでしょう。予算化。4. 文化の拠点の一つである図書館の機能、施設の拡充をお願いしたいと思います。(70代)
- 西町は国分寺市の西のはずれ、立川市に隣接しているためか、種々の情報が立川市の方が多く入って来る。西部地区にも公共の文化施設があってもよいのではないかと思う。今後に期待したい。(80歳以上)
- 日頃活動しやすい所に施設建設を望む。平日には子育て年代や高齢者が利用しやすい専用時間帯の設定を望む。各公共施設(公民館、地域センターetc)を循環する「ぐんバス」の運行(昼間)を望む。(80歳以上)
- 図書館、公民館などの施設を充実させてほしい。特に、青少年の自習室が不足していると思う。塾以外で一人勉強できる場所が足りていません。昭島のアキシマエンスのような施設が欲しいです。また、老朽化しているものを改善してほしい。(40代)
- 国分寺の文化の流れは大きく二分されていると考えている。ひとつは、崖緑化の“国分寺”を中心として形作られた文化(旧国分寺村、恋ヶ窪村文化)と新田開発で生まれた8ヶ村の文化である。「目指すまちの姿」にある“温かくふれあいにあふれたまち”という点では、この二つの文化に加え、“新住民の文化”がある。これも旧住民と戦後移住してきた住民との「市」への価値観の落差か、国分寺の“温かさ”認識に混在している。即ち市に求める行政イメージをつくりあげていると考えて良いと思う。こうした前提に立って考えると、文化振興施策も多様性を重視する段階に入っている。この調査が、多様性を中心として考えられているものであって欲しいし、多様性を施策化する段階で、多様性の個々の様性を活かす、いわば“文化更新のインフラ創り”への施策として活かされることを切望する。極めて難しい施策選択であることは、百も承知でお願いしたい。私の個人的見解は、施設インフラのバリアフリー化がインフラとしての基盤として優先度を高くし、具体的な施策として各施設の統合されたプログラムの実施を行うようにすること。その上で縦割りの発想を捨て、様々なこの調査結果が示唆するようなプログラム実施、中心の施策を構築していただけたらありがたい。(80歳以上)

③劇場・ホール

- 国分寺市には他市にある大きなホールがなく、残念に思っています。是非、検討していただきたいと思っております。(60代)
- もっと立派なホールを造るべきです(使用料金は高くなり過ぎないように)。●図書館の本が変化に乏しいです。●食文化については、健康という目的は大切だと思います。→地方の食文化は本にも載っていますが、東京とか国分寺の食文化とか、テーマがあったほうがよい。●芸術を本気でやったら楽しい活動かどうか疑問です。(60代)
- 1,000席以上か同等規模のホールがあればいいと思う。(40代)
- 大ホールの建設。(60代)
- オーケストラ、吹奏楽など、一定以上の規模の団体が活動できる施設があれば、積極的に利用したい。(30代)
- 市に劇場が欲しいです(50代)
- 音響の良い施設をつくり、アーティストを呼んでコンサート、演奏会があれば気軽に鑑賞できるようになるのではないのでしょうか。(50代)
- 府中市、小平市、小金井市に活動している場所⇒人が集まる大ホールが必要だと思う。いずみホールが予約取れなかった⇒現在も同じらしい。(70代)

- いずみホールは小さすぎる。本格的な音楽ホールを造って欲しい。(60代)
- いずみホールはとても音響のよいホールです。大きさもよい。ただし、造りが昔の造りなのでバリアフリーになっていない。階段が多いのが欠点。もし、新しホールもしくはいずみホールのリニューアル(音響は良いのでそこはリニューアルしないで下さい)を、考えているのならば、バリアフリーをお願いします。(60代)
- cocobunji プラザのピアノをもう少しマシなものにしてください。(60代)

④美術館・博物館

- 多摩地域は美術館が少ないと思います。国分寺市にも大きくなっていいので美術館があると、文化振興により発展していくと思います。・小さくてもいいので映画館やホールでの映画の上映、・恋ヶ窪の現市役所が撤退した後に、そのスペースを活用してみる。・国分寺市出身の作家さんによるワークショップ。・若手アーティストが作業制作できるようなレジデンスの貸し出しや共働アトリエ施設の提供。(30代)
- 美術館があるといいと思います。(50代)
- 多摩地区の代表的な美術館などを設立してほしい。(50代)

⑤図書館

- 「文化芸術」の人間(ひと)を豊かにする身近な吸収元として、図書(知識、教養等得る)が一番手っ取り早い方法とっていますが、残念ながら、市の図書館の貸し出し本は新刊物等少なく(最近市の本は借りていません)、隣接の国立市で利用しております。1回5冊までと少ないですが、期間は3週間借りられます。期限が来るたびに再利用継続を楽しみにしております。何卒、最近のニーズ、情報に沿った新しい文献の入手予算取りを願い、若い人たち含めて知識吸収できる形にしてほしいと考える次第です。よろしくをお願いします。(70代)
- 便利で蔵書類の多い、中央図書館があると良いのですが、周辺市や都と連携して、多摩地区、中央図書館のイメージでしょうか。(60代)
- 西国分寺駅に近い、図書館、小規模でもいいのであると便利だなと思いますが、ご無理はなさらず頑張ってください。(70代)
- 図書館の資料費、2,300円は多摩地域では最低の水準です。また小金井市、小平市、武蔵野市、府中市、調布市、立川市、八王子市に比較して、クラシックコンサートに気軽に行ける環境が著しく象徴していると思います。また映画を気軽に観る機会もありません。武蔵野市では図書館で名画の上映会をやり、沢山の人が映画の鑑賞できる環境を整えているまち。まず文化政策の企画をたて、十分な予算を確保しないと、そもそも何事も始まらないというのが実感です。(60代)

⑥その他の文化施設

- 公民館などの施設が古く利用する気になれない。(40代)
- 映画館があればうれしいです。・絵画や写真、俳句など小さな賞でもよいので、毎月応募できるようなものがあれば(既にあつたらすみません) SNS (Twitter 等) で告知してくれるとうれしいです。(20代)
- 映画館を造ってほしいです。いずみホールはとてもよかったです。(50代)
- 映画館や劇場があれば利用したいなと思います。また個人の練習などで安く使える施設も充実すると嬉しいです。(20代)
- 図書館は十分利用させていただいています。映画、演劇はなかなか機会がありません。施設の少ないせいでしょうか？(70代)
- 所沢にある角川ミュージアム(サクラタウン)の様、時代や文化を先取りした施設と振興施策がほしい。(50代)

- 囲碁，将棋，麻雀など年寄りのボケ防止になる施設があると良い。(80歳以上)
- 公園に雨をしのぐところがない。屋根をしっかりとつけてほしい。(60代)

(6) 情報発信・PRについて

- 市の文化イベント情報を発信して下さい。(80歳以上)
- 皆の関心を引くようなもの，分かりやすい情報などが必要ではないでしょうか。(50代)
- いつ，どこで何をしているのかを，もっと知らせて欲しい。たまに西国分寺いずみホールでの，文化芸術を行っているのが，日程が合わなかったりするので，早く知りたいです。(50代)
- 市報にいずみホールなどのイベントなどの情報を知らせてほしいです。引越してまだ一年未満なので知らないことが多く，色々な情報を市報から受けています。(80歳以上)
- 最近市報が見やすく明るいと感じています。講座の中で国分寺のゆかりの跡への説明や，雅楽の演奏など，よいことだと思います(今までもあったのかもしれませんが・・・)。(70代)
- 市報を注意深く見ると色々な行事があります。ついつい必要な部分だけ見てしまいます。新しくなった市報にまだ慣れません。(70代)
- いずみホールの催し物情報が，毎日のように横を通るが，あまり分からない。(30代)
- 市の年間文化活動を網羅したパンフレットの制作，具体的な内容を市民に周知徹底する。以上。(80歳以上)
- 市の文化財のPR，イベント広報が足りていないと思う(実際見かけたことがない)。知らなかったものが多い。・国分寺駅で時折行われている改札前の演奏会は好きである(市の主導ではないかも)。・図書館の建物及び所蔵図書古さが気になる。児童書も新しいものをたくさん入れてあげてほしい。(20代)
- 「国分寺」についての情報，展示が広まっていない。他の市よりも文化芸術活動が無に感じる。他市のイベント，新聞広報等が活発で国分寺市の活動に興味持てない。(60代)
- 23区の人にももっと国分寺の良さをアピールしていても良いかと思います。都心の方は国分寺と聞いてもピンとこない人が多いです(子どもは特に)。子どもの学校の友だちはただの田舎としか認識していないのが寂しいです。(40代)
- 国分寺はポテンシャルに溢れています。東京都内であること，自然が残され，文化・歴史的なものも多くあります。市は色々な取り組みをしているものの，その広報や市民への周知，巻き込みが甘いです。在住していても，都内に勤めに出ている方はあまり魅力に気づけないでしょう。人口は多い方だと思いますが，人と人と出会う機会，触れ合い，世代間の交流や協力関係に至るまで踏み込めません。文化は時間がかかる分野です。お年寄りの方たちが，もっと語り，それを若者たちが聴くことこそ，文化の伝承です。地域には宝がまだ残っています。お年寄りたちと若者，現役世代，子育て世代が交流し，知恵を推進し，リスペクトを表す機会をつくるのが，健康寿命を長くすることにもつながると思います。(40代)
- 引越してきてまだ3ヶ月ですが，市役所，駅などにももう少し情報(ポスター，チラシ等)増やしてもらうと，街のこと街がこれから力を入れていきたいことを，はっきりわかりやすく提示してもらった方がいいかなと思います。せっかく手続きで市役所には行ってもどんな街なのか？どこをすすめているのか？よくわからなかったです。待ち時間もあるし，ポスターなど見えるところに貼ってあると，引越したばかりでも情報はいってきます。あとはSNS等の活用をしてもらうといいかなと思います。(30代)
- せっけく歴史的文化遺産などが多い地域にもかかわらず，全国規模での広報活動を行い「国分寺」というものを広く知らせる活動を行ってほしい。マスコミの活用が必要と考える。50年以上住み続けている街の文化遺産を多くの人に知ってもらいたい。まずは多くのマスコミに取り上げられるような活動を行うべきだと考えている。(70代)
- 立川市にはたくさんの「アニメの聖地」と呼ばれる場所がある。国分寺市には文化財や名勝があるのに，

私は全く知らない。アニメとのタイアップとかで認知度をあげるというのはどうでしょうか。(50代)

- 情報発信が重要だと思います。テレビではなくインターネットです。国分寺らしい活動に力を入れてください。(50代)
- 新しい市庁舎オープンを機に文化都市宣言を行い、市庁舎が国分寺らしい文化の発信拠点となるよう準備を進めてはどうか。(50代)
- 市に住んで、意欲的に文化発信していると感じている。そのままが良い。(40代)
- 中心部以外の情報が無い。(50代)
- j-comで国分寺のチャンネルなどをたまに見かけますが、youtubeの国分寺市チャンネルを充実し、UPしたらSNS発信とか、希望者にメール配信とかしてほしい。(60代)
- もっと市の文化遺産にPRして欲しい。(50代)
- 市民が参加できる活動を多くし、参加を呼びかける情報提供の手段を多角化してほしい。(50代)
- 周知されていない(70代)
- 広報活動の強化・推進(60代)
- 特にございません。積極的な情報発信を。(70代)

(7) その他、文化について

- 障がいのある人が参加しにくい。障がいへの理解がまだまだだと感じる。他の参加者も運営側も。(20代)
- 敷居を低くして、より身近なものとなるようにすべきと思います。(60代)
- 市の文化の振興を考える前に、日本の文化を知る場、教育が先のように思います。外国の方に比べ、日本人は日本の文化に興味をなさすぎるのは、問題ではないでしょうか？(60代)
- 国分寺市に長年住んでいるけど、市のあらゆることに関心がうすかった。地域活動、文化芸術活動にもほとんど参加していない。このアンケートに答えていかに地元で活動していないかわかった。他の地域には多く参加してきた。それなりに有意義に鑑賞してきた。地元愛がうすかったことに反省させられた。(70代)
- このアンケートでいかに自分は興味ないのかがよくわかった。いくら市が発信しても興味がなければ伝わらない。理由はともあれ興味を持たせるように、スポーツと文化振興を繋げた工夫や施策があればなにか意識が芽吹くのかもかもしれない。今は市ならではの電子マネーが普及してきているので、市内にある文化財を1日1ポイントとしてQRコードを読み込んで電子マネーに変換したり、文化財ウォーキングイベントを設けた日は10倍など、スポーツと結びつけることもできる。子供と楽しめることもできたり、文化財を知ることできる。他の市と電子マネーが共有できるようになれば、JR東日本と協力して市外の人達に国分寺市の魅力を伝えることもできるかもしれないね。(40代)
- 文化芸術という部類が、公的なもの私的なもの、どのように回答すれば良いか迷いました。一般的な映画鑑賞やライブ鑑賞などはするが、市の施設となると難しく感じます。そもそも市の施設を理解(知る)するところから始めます。(40代)
- 新たに設けるよりも、いまあるものを大切にすることが良いと思う。(30代)
- 子育てと仕事で芸術に触れるチャンスはかなり減った。一段落したらまたコンサートや美術を楽しみたい。(50代)
- 住環境の根底とした都市計画を押し進めれば、文化人の移住が増えるのではないですか？ものより人づくりで子どもの文化活動を応援したい。(70代)
- 視覚障害者のための音訳を行っている。市内図書館高齢者施設等で、対話朗読の要望があれば、ボランティアで読みたいと思っている。(70代)
- 猛暑で思うように外出が出来ませんでした。屋内外、詩吟やゲートボール等、ある一定間隔をとってマスクを付けて参加しました。国際的に活躍している方々の様子を知りたいと思います。映画、期待しま

す。地域住民との交流の場，コミュニケーションの場，安否確認の電話，元気コール等あり，有意義に活かしています。私は 91 歳です。杖を支えに歩いていますが，行動範囲に制限を感じています。(80 歳以上)

- 文化振興に世界に目を向けると，街並み全体からわき出てくる文化は感動できるが，国分寺市の街中はフランスやオーストリアと比べ道路は狭く畑道で未整備，電線が空を覆い隠し災害時対策が未整備。まずは街並み景観から文化振興にふさわしいものを検討ください。国立市の大学通りは至極参考になる。(60 代)
- 朝起きて顔洗やトイレに行くように，参加したりなにか活動をするのが当たり前になるような習慣づくりや教育 (40 代)
- 年寄りが多く活動しているように感じる。(40 代)
- 市の文化振興施策も分かりますが，市民の暮らしがもっと豊かにならないとそこまで気持ちがついていきません。でも苦しい生活でも，それを吹き飛ばせるような催しがあれば明るくなれるのではないのでしょうか？ (60 代)
- 週一で集まって，ボードゲームやカードゲームをやりたい。(50 代)
- 支援 (10 代)

(8) アンケート調査について

- アンケート項目が多すぎる。途中で止めたくなる。(70 代)
- 高齢者には質問の数が多すぎて，疲れてしまいました。(80 歳以上)
- アンケート方法について。・スポーツ，文化振興の二つのアンケートがあつて量が多すぎる。・初めスマホで回答し始めたが用事のため途中中断。再度ログインしたところ入力データは記録されていなかった。気力が失せ，紙記入にかえた。・再度ログインでも継続入力の方法があつたのかもしれないが，分からなかった。→分かりやすいアプリにして頂きたい。(70 代)
- こうした立派なアンケートを実施される姿勢が素晴らしい！ (70 代)
- 年代や地域を書けば個人が特定できる。アンケートの提出を求めるハガキが来ましたが，個人を特定しているとの疑いが拭いきれない。どこかの業者に委託して調査しているのだと思うが，情報管理を徹底して欲しい。(70 代)

(9) その他

- 国分寺というまちは好きです。子どもたちや高齢の方が今まで以上に住みやすい，あたたかなまちであってほしいです。今は何もできませんが，いつか国分寺市の活動に参加，協力できればと思っています。(50 代)
- 市を見栄えする街にしようと，税が足りなくなったり，高くなったりするのは困ります(新市役所含む)。・狭い車道なのに自転車レーンを造るのも，老人が多い国分寺市では双方に事故の不安がありますので，新府中街道の工事を早く完了して頂きたいです(せめて五日市街道までは)。・市報はいつ楽しみにしています(ツイッターなどは使っていない)。(50 代)
- 頑張ってもらいたい (30 代)
- 宗教的関連性がないかチェックしてほしい。(60 代)
- 国分寺市が文化で盛り上がる地域とは思えない。健康的に利便性が高く年齢問わず過ごしやすく生活しやすい活気のある街にしてほしい。そのためには設備等のハード面が大事だと思う。(30 代)
- 在宅介護していて，働いて，家事を全部して，お金も全部負担してで，精一杯である。ボランティアをする暇があつたらねたい。わずかに出来た時間まで差し出せと強要されたら，死んでしまう。スポーツや文化は金持ちでヒマな人間がやる道楽である。(不明)

- 子ども、乳児、幼児の遊具がある公園、子ども、幼児、乳児が屋内でも運動できるスペースのある施設（府中市のたつちのような施設）か、コロナ、猛暑と子どもたちがのびのびと体を動かせる屋内型の施設があると良いと思う。(60代)
- 特になし。強いてお願いするとなれば、スポーツ、文化振興に関わらず、“ぶんバス”の利用範囲を広げてほしい。(70代)
- 体調不良により行動することが出来ず、ご意見できず申し訳ございません。(70代)
- 後期高齢者なのでいい回答が出来ませんでした。スポーツはテレビでよく見ます。野球、サッカー、ラグビー、マラソン、テニス、ゴルフなど楽しんでいます。(80歳以上)
- あまりよく知らない。(40代)
- よく分からない。(60代)

■参考資料

1 市外施設の利用状況 全回答（問B9）

（1）隣接している市

利用施設	票
府中の森芸術劇場	42
シネマシティ	40
小金井宮地楽器ホール	34
たましん RISURU ホール(立川市市民会館)	34
ルネ小平	27
府中市美術館	20
TOHO シネマズ 立川立飛	13
TOHO シネマズ 府中	12
くにたち市民芸術小ホール	10
ららぽーと立川立飛	8
グリーンスプリングス	6
府中郷土の森博物館	6
kino cinema	5
PLAY! MUSEUM	4
立川ステージガーデン	4
国立市公民館	4
女性総合センターホール(アイムホール)	4
NHK 学園	3
江戸東京たてもの園	3
小金井公園	3
小平市公民館	3
府中市図書館	3
昭和記念公園	3
アリーナ立川立飛	2
学習館	2
くにたち郷土文化館	2
コート・ギャラリー国立	2
立川市公民館	2
東京学芸大学	2
ルミエール府中	2
国立市さくらホール	2

利用施設	票
武蔵野美術大学	2
KF まちかどホール	1
LOOP HOLE	1
阿豆佐味天神社	1
大國魂神社	1
国立駅旧舎	1
小金井市集会所	1
小平市地域センター	1
小平市中央公民館	1
小平市福祉会館	1
小平市立図書館	1
小平中央公園	1
佐野書院	1
立川市図書館	1
立川市若葉会館	1
立川中央図書館	1
立川ランディン(ダンススタジオ)	1
たましん美術館	1
なみき画廊	1
はげの森美術館	1
一橋大学	1
府中郷土の森サッカー場	1
府中市プラネタリウム	1
宮地楽器小金井さくらホール	1
谷保天満宮	1
早稲田実業高校	1
兼松講堂	1
国立極地研究所 南極・北極科学館	1
国立市中央図書館	1
国立市北市民プラザ	1
立川文化会館	1

(2) 多摩地域（隣接市を除く）

利用施設	票
J:COM ホール八王子	6
MOVIX 昭島	6
イオンシネマ むさし村山	6
三鷹市芸術文化センター	6
東大和市民会館（ハミングホール）	5
味の素スタジアム	4
パルテノン多摩	4
調布市 グリーンホール	4
東京富士美術館	3
ひの煉瓦ホール（日野市民会館）	3
多摩六都科学館	3
FOSTER ホール（昭島市民会館）	2
TOHO シネマズ 南大沢	2
昭島モリタウン	2
吉祥寺オデロン	2
吉祥寺美術館	2
山本有三記念館	2
八王子市夢美術館	2
武蔵野市民文化会館	2
NHK 学園 あきる野スクール	1
SCOOL	1
TORIGOYA	1
アートセンター・オンゴーイング	1
アキシマエンス	1
あきる野 市油平クラブハウス	1
あきる野ルピア	1
アップリンク吉祥寺	1
イオンシネマ 多摩センター	1
青梅沢井薬師堂	1
国立音楽大学	1
国際基督教大学	1
コピス吉祥寺	1
白百合女子大学	1

利用施設	票
タクトホームこもれび GRAFARE ホール	1
調布市文化会館たづくり	1
八王子東部会館	1
東村山市公民館	1
まろにえホール(東久留米市立生涯学習センター)	1
三鷹 風のホール	1
三鷹市役所	1
宮地楽器吉祥寺サロン	1
稲城市中央文化センター	1
吉祥寺シアター	1
三鷹の森ジブリ美術館	1
秋川キララホール	1
秋川ふれあいセンター	1
清瀬けやきホール	1
多摩市永山公民館	1
多摩市立関戸公民館（ヴィータ・コミュニェ）	1
多摩森林科学園	1
太宰治文学サロン	1
町田市民ホール	1
町田市立図書館	1
東京たま未来メッセ	1
東京都立多摩図書館	1
日野市カワセミハウス	1
日野市勤労・青年会館	1
日野市市民の森ふれあいホール	1
日野市新町交流センター	1
日野市男女平等推進センター	1
八王子市芸術文化会館（いちようホール）	1
八王子市南大沢文化会館	1
武蔵野スイングホール	1
武蔵野芸能劇場	1
福生市民会館	1

(3) 東京 23 区

利用施設	票
東京都美術館	39
東京国立博物館	39
国立新美術館	20
サントリーホール	19
東京ドーム	16
東京芸術劇場	16
東京オペラシティ	15
国立科学博物館	14
国立西洋美術館	13
歌舞伎座	12
帝国劇場	12
有明アリーナ	10
杉並公会堂	10
東京文化会館	10
東京都現代美術館	10
中野サンプラザ	9
劇団四季劇場	8
東京国際フォーラム	8
NHK ホール	7
紀尾井ホール	7
文京区 シビックホール	7
国立劇場	6
東京国立近代美術館	6
東京都写真美術館	5
PARCO 劇場	4
なかの zero	4
日生劇場	4
明治座	4
新橋演舞場	4
森美術館	4
東京ステーションギャラリー	4
東京都庭園美術館	4
SOMPO 美術館	3
アーティゾン美術館	3
すみだトリフォニーホール	3
日本武道館	3
ハクジュホール	3
日比谷 シアタークリエ	3
上野の森美術館	3
西荻地域区民センター・勤労福祉会館	3
東京ガーデンシアター	3
東京ビッグサイト	3
東京建物 Brillia HALL	3
北とぴあ	3
Line Cube Shibuya (渋谷公会堂)	2
TBS 赤坂 ACT シアター	2
TOHO シネマズ 日比谷	2
Zepp Haneda	2
神田明神	2
サンシャイン劇場	2
サントリー美術館	2
セシオン杉並	2

利用施設	票
世田谷美術館	2
タワーホール船堀	2
ティアラこうとう	2
めぐろパーシモンホール	2
山種美術館	2
代々木第一体育館	2
早稲田大学	2
紀伊國屋サザンシアター	2
紀伊國屋ホール	2
座・高円寺	2
三井記念美術館	2
三菱一号館美術館	2
世田谷パブリックシアター	2
赤羽文化センター	2
赤坂レッドシアター	2
浅草公会堂	2
東急シアターオーブ	2
「劇」小劇場	1
21_21 Design Sight	1
Bunkamura	1
Bunkamura ザ・ミュージアム	1
gallery Am	1
Gmo デジタル美術館	1
IHI ステージアラウンド東京	1
IMA ホール	1
New Pier Hall	1
NTT インターコミュニケーション・センター	1
OFF・OFF シアター	1
0 美術館	1
Shiseido Gallery	1
THEATER MILANO-Za	1
TOHO シネマズ 新宿	1
アカデミー文京	1
アカデミー茗台	1
朝日ホール	1
アドミュージアム東京	1
インターメディアテク	1
エコギャラリー新宿	1
オーチャードホール	1
お台場 チームラボボーダレス	1
オペラシティ	1
お台場 ダイバーシティ東京 プラザ	1
お台場ビッグトップ	1
ギャラリー・ルデコ	1
銀座画廊	1
小石川植物園	1
国技館	1
こくみん共済 coop ホール/スペース・ゼロ	1
国立国会図書館	1
シアターサンモール	1
シネ・リーブル池袋	1
渋谷区区民会館	1

次ページにつづく

利用施設	票
新宿高島屋	1
スクエア荏原	1
鈴木演芸場	1
成城大学	1
ちひろ美術館	1
東京芸術大学美術館	1
東京宝塚劇場	1
東京都中央図書館	1
トーキョーアーツアンドスペース	1
トッパンホール	1
田端ふれあい館	1
中野 ザ・ポケット	1
根津美術館	1
パルコ劇場	1
ぴあアリーナ mm	1
ピアノスタジオ【ミクロコスモス】	1
ヒューマントラストシネマ渋谷	1
フジフィルムスクエア	1
ブルーノート東京	1
本多劇場	1
まなぼーと成増	1
まなぼーと大原	1
三越劇場	1
明治神宮	1
目黒区應番住区センター	1
百瀬食堂(杉並区阿佐ヶ谷)	1
靖国神社	1
ヤマハホール	1
ユーロスペース	1
よみうりカルチャー・荻窪	1
代々木公園	1
ライブ・レストラン Cotton Club	1
ルーテル市ヶ谷センター	1
ルミネ the よしもと	1
ワタリウム美術館	1
永青文庫	1
永福和泉地域区民センター	1
旗の台文化センター	1
気象科学館	1
亀戸文化センター	1
旧古河庭園	1
銀座 王子ホール	1
古賀政男音楽博物館 けやきホール	1
古代オリエント博物館	1
江戸川区総合文化センター	1
荒川区民会館(サンパール荒川)	1
高井戸地域区民センター	1
高円寺 JIROKICHI	1
国立オリンピック記念青少年総合センター	1
国立演芸場	1
国立科学博物館 附属自然教育園(植物園)	1
雑司が谷地域文化創造館	1

利用施設	票
三井ガーデンホテル	1
三鷹卓球クラブ	1
寺田倉庫	1
自由劇場	1
渋谷ヒカリエ	1
渋谷区立松濤美術館	1
出光美術館	1
昌平童夢館	1
松岡美術館	1
上池袋コミュニティセンター	1
新歌舞伎座	1
新宿バルト9	1
新宿ピカデリー	1
新宿文化センター	1
新宿末廣亭	1
世田谷区民会館	1
晴海トリトンスクエア	1
静嘉堂文庫美術館	1
赤レンガ・プレイスタジオ	1
千早地域文化創造館	1
浅草花劇場	1
早稲田奉仕園	1
草月ホール	1
代々木体育館	1
代々木能舞台	1
台東区民会館	1
大泉学園ゆめりあホール	1
第一生命ホール	1
中央公園文化センター	1
朝日カルチャーセンター	1
天王洲 銀河劇場	1
東急スポーツオアシス青山	1
東急プラザ渋谷	1
東京黎明アートルーム	1
内幸町ホール	1
日比谷図書文化館	1
日暮里サニーホール	1
日本科学未来館	1
日本工芸館	1
日本青年館ホール	1
日本点字図書館	1
俳句文学館	1
半蔵門ミュージアム	1
品川ステラボール	1
舞台芸術交流センター あうるすぽっと	1
墨田区社会福祉会館	1
本づくりハウス	1
目黒区美術館	1
目黒区民センター	1
練馬区立牧野記念庭園	1
蓮根地域センター	1

(4) 東京都外

利用施設	票
横浜アリーナ	8
さいたまスーパーアリーナ	7
幕張メッセ	6
ところざわサクラタウン	4
ぴあアリーナ mm	4
大塚国際美術館	4
日産スタジアム	4
Kaat 神奈川芸術劇場	3
大宮ソニックシティ	3
ミュージアム川崎シンフォニーホール	3
横浜みなとみらいホール	3
所沢市民文化センター ミューズ	3
千葉市美術館	3
MOA 美術館	2
足立美術館	2
熱田神宮	2
名古屋城	2
パシフィコ横浜	2
バンテリンドーム ナゴヤ	2
ベルーナドーム	2
横浜人形の家	2
金沢 21 世紀美術館	2
山梨県立美術館	2
神奈川県立音楽堂	2
BankART1929	1
K アリーナ横浜	1
OS シネマズ	1
ウェスタ川越	1
エスコンフィールド北海道	1
岡田美術館	1
恐山	1
鎌倉大仏殿高徳院	1
川崎市 宮前市民館	1
グランディ・21 宮城県総合運動公園	1
五稜郭	1
さかな公園(富士湧水の里水族館)	1
札幌ドーム	1
水平寺	1
セキスイハイムスーパーアリーナ	1
太宰府天満宮	1
ツインメッセ静岡	1
東大寺	1
戸隠神社	1
長野県立美術館	1
姫路城	1
フォッサマグナミュージアム	1
伏見稲荷	1
ポーラ美術館	1
本能寺	1
松江城	1
松本城	1
ロームシアター京都	1
ワールド記念ホール	1

利用施設	票
安曇野山岳美術館	1
越谷コミュニティセンター	1
横浜ハンマーヘッド (CIQ ホール)	1
横浜大さん橋ホール	1
河口湖ステラシアター	1
鎌倉近代美術館 鎌倉別館	1
宮城県美術館	1
京都国立博物館	1
金沢歌劇座	1
原爆の囀 丸木美術館	1
広島県立美術館	1
広島市現代美術館	1
高知県立牧野植物園	1
黒姫童話館	1
坂の上の雲ミュージアム	1
埼玉県立近代美術館	1
山梨県立博物館	1
市川市東山魁夷記念館	1
所沢市民武道館	1
沼津港深海水族館	1
新潟市歴史博物館みなとびあ	1
新座市民会館	1
真駒内セキスイハイムアイスアリーナ	1
神戸北野異人館街	1
水戸芸術館	1
青森県立美術館	1
静岡市美術館	1
仙台市博物館	1
川口総合文化センター リリア	1
川崎市 幸市民館	1
川崎市産業振興会館	1
川崎市男女共同参画センター	1
川崎市民プラザふるさと劇場	1
足尾銅山観光	1
多治見市モザイクタイルミュージアム	1
大阪城ホール	1
大阪中之島美術館	1
大谷資料館	1
大分県立美術館	1
池田 20 世紀美術館	1
彫刻の森美術館	1
長崎原爆資料館	1
長崎歴史文化博物館	1
長泉町文化センター ベルフォーレ	1
藤沢市民会館	1
藤野芸術の家	1
道の駅ながおか花火館	1
栃木県立美術館	1
奈良国立博物館	1
二風谷アイヌ文化博物館	1
箱根ガラスの森美術館	1
舞岡ふるさと村虹の家	1
名古屋美術館	1

2 調査票

※調査はスポーツ推進と文化振興を合わせて実施しましたが、設問については文化振興部分のみを掲載しています。

スポーツ推進・文化振興に関する市民意識調査へのご協力をお願い

日頃から市行政にご理解とご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

国分寺市では健康で文化的な都市の実現を目指して様々な施策を行っております。

このたび、市内在住の18歳以上の方(住民基本台帳から3,000人を無作為抽出)が、スポーツや文化についてどのように感じ、どのような活動をされていらっしゃるかなどをうかがい、スポーツ推進計画・文化振興計画(令和7年度から14年度までの8年間)を策定するための基礎資料とさせていただきますことを目的に調査を実施いたします。

つきましては、お忙しいところ誠に恐縮ですが、調査の趣旨をご理解いただきましてご協力くださいますようお願い申し上げます。

なお、ご回答いただいた内容は、市の施策の検討のために統計的に利用させていただくものであり、回答者個人が特定されたり、個々の回答内容が外部に知られたりすることは一切ございません。どうぞ、率直なお考えをお聞かせ願います。

令和5年10月

国分寺市長 井澤 邦夫

《ご回答にあたってのお願い》

1 回答は①または②のどちらかの方法でご回答ください。

① 郵送

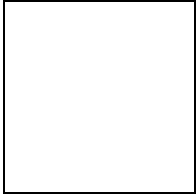
調査票に記入し、同封の返信用封筒に入れ郵便ポストに投函ください(切手不要)。

② インターネット

二次元コードまたはURLからアクセスし、パスワードを記入のうえ、回答ください。

URL : _____

パスワード :

二次元コード

※パスワードは郵送回答とインターネット回答の重複を確認するもので、無作為に付与しており、個人を特定できないようにしています。

2 回答期限は令和5年 **10月25日(水)** です。

3 調査は、**宛名のご本人**がご回答ください(ご本人が記入・入力が必要な場合、ご本人の意見をお聞きした上で、別の方が記入・入力いただいても結構です)。

4 調査票に記入する場合は、濃い鉛筆か黒または青のボールペンでお願いします。

5 選択肢を選ぶ設問は、**ことわり書きがない限り該当する選択肢の番号を○で囲んで**ください。○の数は、「○は1つ」「○はいくつでも」といった指定の範囲内としてください。

6 回答が「その他」にあてはまる場合は、その番号を○で囲み、()内にできるだけ具体的にその内容をご記入ください。

7 設問によっては、ご回答いただく方が限られる場合があります。ことわり書きにしたがってご回答ください。

《問い合わせ先》

1～8 頁：国分寺市 市民生活部 スポーツ振興課 042-325-0111(内線279)

9～14 頁：国分寺市 市民生活部 文化振興課 042-313-8182

(午前8時30分～午後5時 土日・祝休日を除く)

I あなたご自身について

F 1 あなたの年齢をおうかがいします。(○は1つ)

1. 18～19 歳	2. 20～24 歳	3. 25～29 歳	4. 30～34 歳
5. 35～39 歳	6. 40～44 歳	7. 45～49 歳	8. 50～54 歳
9. 55～59 歳	10. 60～64 歳	11. 65～69 歳	12. 70～74 歳
13. 75～79 歳	14. 80 歳以上		

F 2 あなたの現在の職業はどれにあたりますか。「6. その他」に該当する場合は、()内に具体的な内容も記入してください。(○は1つ)

1. 自営業 (家族従業員を含む)	2. 会社員・公務員
3. パート・アルバイト	4. 学生
5. 無職	6. その他 ()

F 3 あなたが現在同居している方はいますか。「9. その他」に該当する場合は、()内に具体的な内容も記入してください。(○はあてはまる方全員)

1. 配偶者・パートナー	2. 子ども (1 番若い子どもの年齢: _____ 歳)
3. 子どもの配偶者・パートナー	4. 孫
5. 父	6. 母
7. 祖父・祖母	8. 兄弟・姉妹
9. その他 ()	10. 同居している人はいない

F 4 あなたはどちらの地域にお住まいですか。(○は1つ)

1. 東元町	2. 西元町	3. 南町	4. 泉町
5. 本町	6. 本多	7. 東恋ヶ窪	8. 西恋ヶ窪
9. 東戸倉	10. 戸倉	11. 日吉町	12. 内藤
13. 富士本	14. 新町	15. 並木町	16. 北町
17. 光町	18. 高木町	19. 西町	

F 5 あなたは国分寺市に住んで何年になりますか。(○は1つ)

1. 1 年未満	2. 1 年以上, 5 年未満	3. 5 年以上, 10 年未満
4. 10 年以上, 20 年未満	5. 20 年以上, 30 年未満	6. 30 年以上, 40 年未満
7. 40 年以上		

Ⅲ 文化芸術について

※ 本調査における、「文化芸術」とは、以下の分野を指します。

分野	具体例
文学	小説, 詩, 短歌, 俳句など
音楽	オペラ, オーケストラ, 合唱, 吹奏楽, ジャズ, ポップスなど
美術	絵画, 版画, 彫刻, 工芸, 陶芸, 書など
写真	—
演劇	現代演劇, ミュージカル, 人形劇など
舞踊	日本舞踊, バレエ, コンテンポラリーダンスなど
メディア芸術	映画, 漫画, アニメーション及びコンピュータその他の電子機器等を利用した芸術
伝統芸能	雅楽, 能楽, 文楽, 歌舞伎, 組踊その他の我が国古来の伝統的な芸能
芸能	講談, 落語, 浪曲, 漫談, 漫才, 歌唱など
生活文化	茶道, 華道, 書道, 食文化その他の生活に係る文化
国民娯楽	囲碁, 将棋その他の国民的娯楽
歴史的な建物や遺跡	建造物, 遺跡, 名勝など

1 文化芸術活動について

問B1 あなたは、最近1年間で文化芸術を鑑賞・体験しましたか。(○は1つ)

1. はい	→問B1-1～問B1-4へ
2. いいえ	→問B1-5へ

【問B1で「1. はい」と回答された方におうかがいします。】

問B1-1 あなたは最近、鑑賞や読書も含めどんな文化芸術活動をしていますか。(○はいくつでも)

1. 文学	2. 音楽	3. 美術	4. 写真
5. 演劇	6. 舞踊	7. メディア芸術	8. 伝統芸能
9. 芸能	10. 生活文化	11. 国民娯楽	12. 歴史的な建物や遺跡

問B1-2 あなたは、どのような形で文化芸術活動をしていますか。(○はいくつでも)

1. 鑑賞や読書をしている	2. 創作活動や演技・演奏をしている
3. 教えている	4. 講座や教室に参加している
5. 自主的なサークル活動や勉強会を行っている	
6. 歴史的な建物や遺跡、伝統芸能などの継承や保存活動を行っている	
7. その他 ()	

問B1-3 あなたは、どのくらいの頻度で文化芸術活動をしたいと思っていますか。(○は1つ)

1. 週に1回以上	2. 月に1～3回程度
3. 3か月に1～2回程度	4. 半年に1～2回程度
5. 年1回程度	

問B1-4 あなたが文化芸術活動をする時間帯はいつですか。(〇はいくつでも)

	①早朝 (～7時)	②午前 (7～12時)	③午後 (12～18時)	④夜間 (18～22時)	⑤深夜 (22時～)	⑥時間は決ま っていない
平日	1	2	3	4	5	6
休日	7	8	9	10	11	12

【問B1で「2. いいえ」と回答された方におうかがいします。】

問B1-5 最近1年間に鑑賞・体験をしなかったのは、どのような理由からですか。(〇はいくつでも)

1. 関心がある催し物がないから	2. 仕事や家事が忙しくて時間がないから
3. 文化芸術活動に関する情報が少ないから	4. 文化芸術活動をする仲間がないから
5. 育児や介護が忙しく時間がないから	6. 体力・健康上の理由で活動が難しいから
7. 文化芸術活動に興味がないから	
8. 新型コロナウイルス感染症の影響により外出を自粛していたから	
9. その他 ()	

【すべての方におうかがいします。】

問B2 あなたは、文化芸術活動に関する情報をどのような手段で得ていますか。また、今後はどのような手段で情報を入手したいですか。それぞれについてお答えください。(〇はいくつでも)

	現在の入手先	今後充実してほしい 入手先
① 市の広報紙(市報こくぶんじ)	1	1
② 市のホームページ	2	2
③ 市の文化施設のホームページ	3	3
④ 他自治体等のホームページ	4	4
⑤ 民間の文化施設のホームページ	5	5
⑥ SNS	6	6
⑦ 新聞・テレビ・ラジオ・地域情報紙	7	7
⑧ 公共施設などのポスター・チラシ	8	8
⑨ 駅や公共施設のデジタルサイネージ	9	9
⑩ 知人・友人からの口コミ	10	10
⑪ その他 ()	11	11

問B3 あなたは、文化芸術活動をするためにどのような情報が欲しいですか。(〇はいくつでも)

1. 施設の空き情報	2. 地域文化活動情報(サークル情報など)
3. 市内のイベント情報	4. 市外のイベント情報
5. その他 ()	

問B4 あなたが、文化芸術活動をするためにどのような場所が必要ですか。(〇はいくつでも)

1. 劇場・ホール	2. 公民館	3. 図書館
4. 地域センター	5. 多目的スペース	6. 複合文化施設
7. 映画館	8. 美術館	9. 博物館
10. その他 ()		

問B5 この1年間に、文化芸術に関するボランティア活動などを実施しましたか。(〇はいくつでも)

1. 指導	2. 作品等の制作	3. イベント・講演等の運営	4. 団体・組織の運営
5. その他 (6. していない

問B6 どのようなきっかけや条件が整えば、文化芸術に関するボランティア活動に関わりたいと思いますか。(〇はいくつでも)

1. 短時間でもできる活動であれば	2. 体力面などで負担がかからなければ
3. 機会やきっかけがあれば	4. 文化芸術を支える活動の意味を知れば
5. 活動に必要な能力や技術があれば	6. 一人でも参加しやすい活動であれば
7. 自分が活動をしている場所で一緒にできれば	
8. 好きな文化芸術に関する情報が得やすくなれば	9. 記念品やグッズ等がもらえれば
10. その他 (11. わからない

2 国分寺の歴史や文化活動について

問B7 次の市内の文化財のうちあなたが知っているものに〇をしてください。(〇はいくつでも)

↓番号に〇	指 定	指 定 の 種 別	文 化 財 の 名 称
1	国 指 定	重 要 文 化 財	もくぞうやくしによらいざぞう 木造薬師如来坐像
2	国 指 定	史 跡	むさしこくぶんじあと つけたりとうさんどうむさしみちあと 武蔵国分寺跡 附 東山道武蔵路跡
3	国 指 定	名 勝	とのがやとていえん ずいぎえん 殿ヶ谷戸庭園(随宜園)
4	都 指 定	名 勝	ますがた いけゆうすいぐん 真姿の池湧水群
5	市 指 定	重 要 天 然 記 念 物	しょうおうじ 祥応寺のコノテガシワ
6	市 指 定	重 要 有 形 文 化 財	こくぶんじやくしどう 国分寺薬師堂
7	市 指 定	重 要 有 形 文 化 財	きゅうほんだ けいじゅうたくながやもん 旧本多家住宅長屋門
8	市 指 定	重 要 有 形 民 俗 文 化 財	ほんだはちまんじんじや ちからいし 本多八幡神社の力石

問B8 次の市内で行われる6つの文化行事のうち、知っているものに〇をしてください。(〇はいくつでも)

その他、知っている文化行事があれば、「その他の文化行事」欄にその名称を記入してください。

項目	① いずみ春の 祭典	② 市民文化祭	③ 国分寺 まつり	④ ぶんぶん ウォーク	⑤ 地域センター まつり	⑥ 公民館 まつり
知っているもの	1	2	3	4	5	6

その他の文化行事	名称：
----------	-----

問B9 あなたの住んでいる地域で行われている文化活動で継承していきたいものはありますか。

「1. ある」に該当する場合は、継承していきたい活動の名称についても記入してください。(〇は1つ)

1. ある (継承していきたい活動の名称：)
2. 特にない

3 市内の施設の利用状況などについて

問B10 あなたが、今までに市内の施設でご覧になった催し、及び参加された催しで良かったと思うジャンルの催しの番号を選び、下の回答欄にそれぞれご記入ください。（記入はそれぞれ3つまで）

1. クラシックコンサート	2. 吹奏楽コンサート	3. ジャズコンサート	4. 歌謡コンサート
5. 合唱	6. オペラ	7. ミュージカル	8. 芝居
9. 朗読	10. 日本舞踊	11. ダンス	12. 伝統芸能
13. 落語	14. 映画	15. その他	16. 特にない
17. 見たことがない、参加したことがない			

【回答欄】（選択肢の番号のみを記入ください。「15. その他」選択の場合は()に具体的記入ください。）

①ご覧になった催しで良かったもの

			その他()
			その他()

②参加された催しで良かったもの

問B11 市内の施設を文化芸術活動を行うために、最近1年間の間に利用しましたか。（○は2つまで）

1. 催しを鑑賞した	2. 自分の活動（練習・公演等）に利用した	→問B11-1, B11-2へ
3. 利用していない	→問B11-3へ	

【問B11で「1. 催しを鑑賞した」「2. 自分の活動（練習・公演等）に利用した」と回答された方におうかがいします。】

問B11-1 文化芸術活動（催しの鑑賞も含む）を目的として、最近1年間のうちに利用した市内の施設をすべて選んでください。（○はいくつでも）

1. いずみホール	2. cocobunji プラザ	3. 公民館
4. 図書館	5. 地域センター	6. ひかりプラザ
7. アクティ・ココブンジ	8. 小中学校	
9. その他 ()		

問B11-2 あなたは、どれぐらいの頻度で市内の施設を利用していますか。（○は1つずつ）

項目	毎月1回以上	3か月に1～2回程度	半年に1回程度	1年に1回程度
催しを鑑賞する頻度	1	2	3	4
自分の活動に利用する頻度	1	2	3	4

【問B11で「3. 利用しなかった」を選んだ方におうかがいします。】

問B11-3 利用しなかった理由は何ですか。（○はいくつでも）

1. 市外の施設を利用しているから	2. 自宅から遠いから
3. 希望の日時に施設の予約が取れなかったから	4. 施設の規模が小さいから
5. 施設の設定が不十分だったから	6. 興味のある催しなかったから
7. どのような催しをやっているかわからなかったから	
8. 催しの日程が合わなかったから	
9. その他（理由：)	
10. 文化芸術活動をしていないから	

【すべての方におうかがいします。】

問B12 文化芸術活動（催しの鑑賞を含む）を目的として、最近1年間のうちに利用した施設の所在する地域ごとに施設の名称をご記入ください。

施設の所在する地域	利用した施設の名称
1. 隣接している市 (立川市, 府中市, 小金井市, 小平市, 国立市)	
2. 多摩地域(1.を除く)	
3. 東京23区	
4. 東京都以外	

4 市の文化振興施策・事業について

問B13 市は、国分寺市文化振興条例で定める下表の4つのまちの実現を目指して様々な文化振興施策・事業を行っています。今現在あなたは、市が目指すまちの姿になっていると感じていますか。それぞれについて、あてはまる番号に○をしてください。(○は1つずつ)

目指すまちの姿	実感している	ある程度実感している	あまり実感できない	全く実感できない	わからない
①市民が市内の歴史的文化遺産を市民共有の財産として身近に感じ、次の世代に引き継ぐまち	1	2	3	4	5
②市民が身近に芸術にふれあえるまち	1	2	3	4	5
③豊かな緑や湧水に恵まれた憩いのあるまち	1	2	3	4	5
④温かくふれあいにあふれるまち	1	2	3	4	5

問B14 文化を振興していくための市の施策として、どのようなことが重要だと思いますか。(○はいくつでも)

1. 文化に関する学習機会の提供等の活動	2. 文化活動に関する情報提供, 交流, 相談等の充実
3. 文化講座等の充実	4. 文化活動の場の提供
5. 芸術文化団体への助成	6. その他 ()

問B15 子どもの文化体験について、何が重要だと思いますか。(○はいくつでも)

1. 学校における公演などの鑑賞体験を充実させる
2. 学校における演劇などの創作体験を充実させる
3. 音楽, 美術, 舞踊, 華道, 茶道, 書道などの習い事の機会を充実させる
4. ホールなど地域の文化施設における, 子ども向けの鑑賞機会や学習機会を充実させる
5. 音楽祭や演劇祭など, 地域で文化的行事を開催し, 文化芸術に親しむきっかけを提供する
6. 地域の祭りなど, 地域に密着した伝統的な文化体験の機会をより多く提供する
7. 歴史的な建物や遺跡などについて学習する機会を充実させる
8. その他 ()
9. 特にない
10. わからない

